Pioneer sound.vision.soul

DVDレコーダー

DVR-3000

SPATIALIZER®
N-2-2™

G-CODE®

はじめに

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- **ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。（8 ページ）**
- **この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。**

メールサービス登録のご案内

http://www3.pioneer.co.jp/members/

お買い上げいただきました製品についての「お客様オンライン登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと、プレゼントや懸賞商品が当たるキャンペーン/イベント情報や各種製品情報等のご案内をさせていただきます。
ご登録は上記URLにアクセスしてご利用ください。

新規登録されたお客様には、毎月プレゼントを抽選にて差し上げております。詳しくは、上記URLにアクセスしてください。

取扱説明書

本機の特長

**4.7GBの大容量で最大6時間の録画を実現しました。
ビデオモード録画もできる、DVDレコーダーです。**

本機の録画・再生できるディスクについて、詳しくは16～22ページをご覧ください。

再生機能

映画館さながらの迫力ある音声 DVD VIDEO

- ドルビーデジタルや、DTS対応のAVアンプなどにつなぐと、立体感にあふれた迫力あるサラウンド音声を楽しむことができます。

見たい場面からすぐに再生 DVD VIDEO / DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- DVDディスクはテープと異なり、巻き戻しの必要がなく、見たい場面からすぐに再生できます。また見たい場面を簡単に探し出せます。

ディスクナビ DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード)※ / DVD R※

- 再生したいタイトルをひと目で見つけて、簡単に再生できる、ディスクナビ機能を搭載しています。

※ファイナライズをしたDVD-RW(ビデオモード記録のディスク)や、DVD-Rはタイトル一覧画面表示になります。

録画機能

最大8番組まで予約録画が可能 DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- 通常のタイマー予約録画、またテレビ番組欄の数字(Gコード番号)を入力するだけのGコード®※予約で、最大8番組まで予約録画が可能です。

※Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

かんたん予約 DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- かんたん予約は、24時間以内の1番組を、録画開始・終了時刻を設定するだけで予約録画ができる機能です。

ディスク予約録画 DVD RW (VRモード)

- 定期的に同じ番組を録画するときなど、ディスクに予約機能を持たせる、ディスク予約録画機能を搭載しています。

ジャスト録画 DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- ディスクの空き時間と予約録画に必要な時間を比較して、空き容量が足りないときは、自動的に録画モードを変更し録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対し空き容量が多めに残ります。)

オートスタート録画 DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- 録画用のディスクをセットし、オートスタート録画をオン。デジタルハイビジョンチューナーやCSチューナー側でタイマー予約をセットしておくだけで、外部機器からの映像信号をキャッチして、録画を開始し、映像信号がなくなると終了します。

映像の入力／出力

デジタルビデオカメラとデジタル接続 DVD RW (VRモード) / DVD RW (ビデオモード) / DVD R

- DV端子を持つデジタルビデオカメラからの映像を取り込み、編集・保存できます。また本機で録画した映像を出力することもできます。

編集機能

オリジナルの映像はそのままで編集 DVD RW (VRモード)

- 実際に録画したタイトル(オリジナル)には手を加えず、編集用のタイトル(プレイリスト)を作成して編集することができます。

チャプターマーク

DVD RW VRモード

- 指定した場所にチャプターマーク（区切り）をつけることができます。チャプタースキップ機能で見たい場面を探すときなどに便利です。

シーン消去／移動／追加

DVD RW VRモード

- 範囲を指定して場面を消去したり、別の場所へ移動したりして、好みのプレイリストを作成できます。

互換性

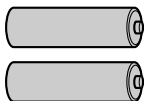
他のDVDプレーヤーでも再生可能なビデオモード採用

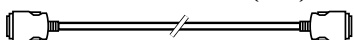
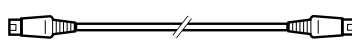
DVD RW ビデオモード　DVD R

- ビデオモードで録画したディスクは、ファイナライズを行うと他のDVDプレーヤーでも再生できるようになります。
  - ※ **DVD-R/RWへのビデオモード（ビデオフォーマット）による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応は、DVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては、DVD-R/RWを再生しないモデルがあります。**

付属品

付属品は次のものが入っています

- リモコン
- 映像・音声コード
- 75Ω同軸ケーブル（両側F接栓ケーブル）
- 単３形乾電池２個
- 取扱説明書（本書）
- 保証書
- 「ご相談窓口･修理窓口のご案内」

D映像入力端子付テレビやS映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のコンポーネントビデオコード（D-D）・S映像コードをお使いください。

コンポーネントビデオコード（D-D）

S映像コード

【お知らせ】

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号　赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

もくじ

「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは「準備」をお読みください。→27〜50ページ

ページ

ページ

最初に必ず読んでください

はじめてお使いになるときは、下の順番で準備と操作を行ってください。

ご自分で設置されるときは

1 箱の中に入っているものを確認する　3

2
① 本機にアンテナ線を接続する　36
② テレビと接続する　39
③ コンセントに電源プラグを差し込む　39

3
① リモコンに乾電池を入れる　52
② 時計を合わせる　53

本体表示部について
本機は節電のため、電源を切ったときの時刻表示を消しています。81

③ 受信チャンネルを設定する　56

本機を操作する

4 本機をお楽しみください
この取扱説明書をお手元に置いてください。操作のお手伝いをいたします。

こんなときは

この取扱説明書の見かた

■本書で使われているマークについて

DVD VIDEO ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。

DVD RW（VRモード） DVD RW（ビデオモード） ・・・ 説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。

- VRモード　　：VRモードで録画するとき、またはVRモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
- ビデオモード：ビデオモードで録画するとき、またはビデオモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。

DVD R ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVD-Rディスクで働くことを表しています。

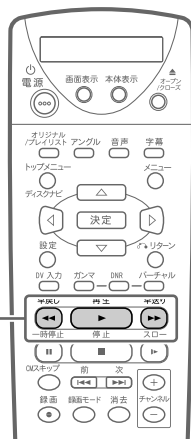
ビデオCD ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。

音楽用CD ・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

■本書内のイラストや説明文章について

•画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なります。

操作ボタン

ふたを閉じたところ

使用するボタンです

操作説明

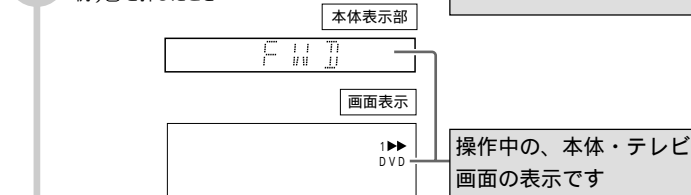
使用できるディスクです

早送り／早戻しする（スキャン）

1 再生中に 早送り または 早戻し を押す

例）早送り を押したとき

操作するボタンです

操作中の、本体・テレビ画面の表示です

- 押すたびに次のように変わります。
  1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）
- 早送り で進みます。
  早戻し で戻ります。

おしらせ

- 操作や設定時の制限事項や注意する内容について説明しています。

ヒント

- 知っておくと便利な補助説明です。

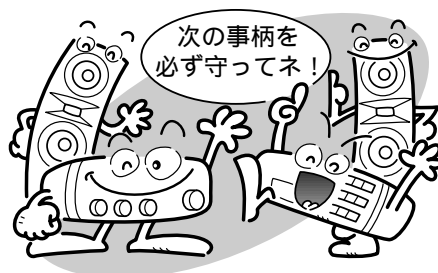
ご注意

- 特に気をつけていただきたい内容について説明しています。

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために一必ずお守りください

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この「安全上のご注意」に書かれている内容は、お客様が購入された製品の仕様には含まれない項目も記載されています。

この安全上のご注意および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の例

△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠警告

〔異常時の処置〕

● 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

プラグを抜け

● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け

〔設置〕

● 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

禁　止

● 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- あおむけや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
- じゅうたんやふとんの上に置く。
- テーブルクロスなどをかける。

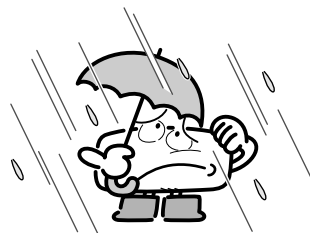
禁　止

つづく

⚠警告

〔使用環境〕

● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

● 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂場・シャワー室での使用禁止

● 表示された電源電圧(交流100ボルト 50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

100V以外禁止

● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(ＤＣ)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

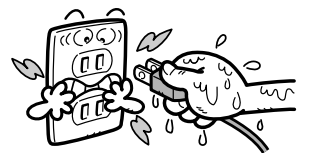
禁　止

〔使用方法〕

● 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物をおかないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

● ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

● 本機の通風孔やディスクトレイ開閉口などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁　止

⚠警告

〔使用方法〕

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、発熱・火災・感電の原因となります。内部の点検整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。

禁　止
- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止
- 製品に付属の電源コンセントには、そのパネルおよび取扱説明書に表示された容量を超える消費電力を持つ電気機器を接続しないでください。火災の原因となります。
  電熱器具、ヘアードライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また表示してある電力以内であっても、電源を入れた時に大電流の流れる機器などは接続しないでください。

禁　止
⚠注意

〔設置〕

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

必ず行う
- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁　止
つづく

⚠注意

〔設置〕

● ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁　止

● 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

● キャスター付きの場合にはキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

注　意

● テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。
電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

注　意

● 電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

注　意

● 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

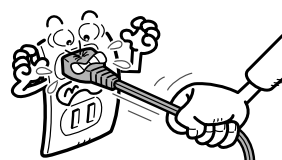
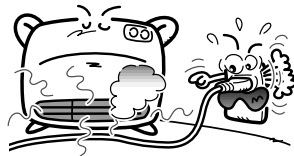
禁　止

● 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。
（取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。）

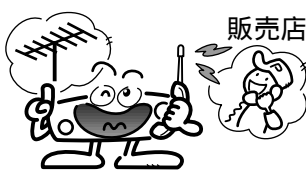
禁　止

⚠注意

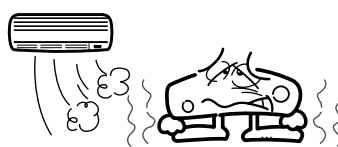
〔設置〕

● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止
● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁　止
● 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜け
● 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

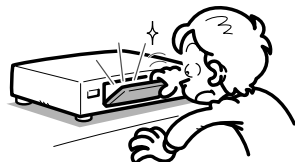
禁　止
● アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- ＢＳ，ＣＳ放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取りつけてください。

注　意
● 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

禁　止
● 冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かないでください。
つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

注　意
つづく

⚠注意

〔使用方法〕

● ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

● レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

● 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

● お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

● ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

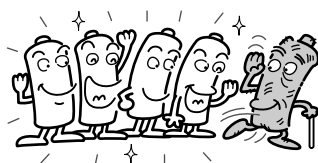
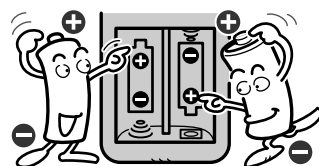
● 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

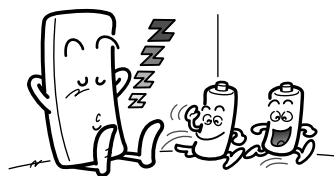
プラグを抜け

⚠注意

〔電池〕

● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁　止

● 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス(＋)マイナス(－)の向き）に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

電池を取出せ

● 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

禁　止

〔保守・点検〕

● 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

注　意

● お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

プラグを抜け

使用できるディスクについて

本機で使用できるディスクについて

- **本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画することができます。8cmアダプター(CD用)は使用しないでください。**
- **下記に表示されているマークは、ディスクレーベルまたはディスクジャケットに表示されています。**
- **本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。**

用途	ディスクの種類	記録方式	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画/再生用	DVD-RW Ver.1.0※1 Ver.1.1※2 Ver.1.1 CPRM対応※3	VRモード記録 ビデオモード記録	音声+映像(動画)	12cm盤 片面・両面/1層
				8cm盤 片面/1層※4
録画/再生用	DVD-R Ver.2..0	ビデオモード記録	音声+映像(動画)	12cm盤 片面・両面/1層
				8cm盤 片面/1層※4
再生専用	DVDビデオ	ビデオフォーマット	音声+映像(動画) リージョン番号 NTSC方式	12cm盤
				8cm盤
再生専用	ビデオCD	ビデオCDフォーマット	音声+映像(動画) NTSC方式	12cm盤
				8cm盤
再生専用	音楽用CD	音楽CDフォーマット	音声	12cm盤
				8cm盤(シングル)
再生専用	CD-R/CD-RW	音楽CDフォーマット MP3ファイル形式	音声	12cm盤
				8cm盤

※1 VRモードでの録画ができます。(ビデオモードでの記録はできません。)
※2 VRモードまたは、ビデオモードでの録画ができます。
※3 BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
※4 DVD-R/RW 8cm盤片面1層ディスクは、ビデオモードでのみ録画が行えます。ディスクによっては録画できない場合があります。

■DVDビデオを再生するとき

- DVDビデオには、リージョン番号(再生可能地域番号)が設けられています。本機のリージョン番号(再生可能地域番号)は「2」です。(リージョン番号が「ALL」または「2」の含まれているDVDビデオディスクの再生が可能です。)

■ディスクの操作について

- DVDビデオは、ディスク制作者の意図により、いろいろな操作や機能が本書で説明している内容と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 操作中「⃠ディスクでこの操作は禁止されています」の表示が出たときは、ディスク側で操作を禁止しております。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。
- 操作中「⃠この操作は禁止されています」の表示が出たときは、本機が操作を禁止しております。
- ディスクの再生中に、メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは表示の内容に従って操作してください。

本機で再生できないディスク

■次のディスクは、全く再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。
誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA
DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）※1
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）※2
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

※1　本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。
※2　本機はNTSC方式に適合した機器です。ディスクをご購入の際は、方式をご確認ください。

■CD-R/CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

CD-R CD-RW	データが記録されていないディスクは、再生できません
	音楽CDフォーマット/MP3ファイル形式※3以外のフォーマットで記録されたディスクは、再生できません
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません
	ディスクと本機の相性によっては、再生できません
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません ファイナライズされていないディスクは再生できません

■特殊な形のディスクは再生できません。
• 本機では、特殊な形のディスク（ハート形や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

※3 MP3ファイル形式について

MP3ファイルとは、MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データのことです。MP3ファイルには「.mp3」という拡張子が付いています。（拡張子「.mp3」が付いたファイルでも、MP3形式で記録されていないものを再生すると、ノイズが出たり再生できないことがあります。）

● 再生時のご注意
- 記録されているファイルの順番通りに再生されないことがあります。
- 認識できる階層は、フォルダ、ファイルを含め8階層までです。
- マルチセッションディスクは、再生できない場合があります。
- 高速でデータを記録したディスクの場合、ノイズが出たり、再生できないことがあります。
- フォルダ数が多いほど、読み取りに時間がかかります。
- フォルダツリーの構造によっては、読みとりに時間がかかることがあります。
- 表示できるフォルダ名／トラック（ファイル）名は、最大8文字です。8文字を超えるものは省略されます。（文字や記号によっては表示されないものがあります。）
- 再生中、再生経過時間が正しく表示されないことがあります。

● 以下の場合、本機で再生できません
- フォルダやファイルが、合わせて1000個以上ある場合。
- 音楽CDフォーマット形式とMP3ファイル形式の両方が記録されている場合。（音楽用CDと判別され、音声CDフォーマット形式のみ再生されます。）

録画方式と、記録できるディスクについて

本機での録画方式について

VRモード

- DVD-RWディスクに録画可能な方式です。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。注1
- 多彩な編集が可能です。
- 『1回だけ録画可能』の番組を録画できます。注2

注1： ファイナライズが必要な場合もありますが、ファイナライズ後も録画消去は可能です。

RW COMPATIBLE これは、DVDレコーダーでVRモード（ビデオレコーディングフォーマット）記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

注2： DVD-RW Ver1.1（CPRM）対応ディスク使用時。
録画した番組は、他のDVDプレーヤー（DVD-RWプレーヤー含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。

ビデオモード

- DVD-Rディスク及びDVD-RW Ver1.1ディスクに録画可能な方式です。
- 録画後にファイナライズをすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。
- ビデオモード録画の場合、ファイナライズするまでは本機のみにて再生、追加録画及び編集が可能です。
- DVD-R/RWへのビデオモード（ビデオフォーマット）による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。
再生互換性の詳細は、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html
- 編集機能は制限されます。
- 『１回だけ録画可能』の番組は録画できません。
- 二カ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。

記録できるディスクについて

- 本機の録画再生には必ずディスクまたはディスクジャケットに「FOR VIDEO」あるいは「録画用」と記載されたディスクを使用してください。CD-R、CD-RWには記録できません。

DVD-RWディスク

- Ver1.0とVer1.1、Ver1.1（CPRM）があります。
- Ver1.1ディスクはＶＲモード、ビデオモードどちらの方式でも録画できます。注1、注2
- VRモードで録画した場合は、録画消去を繰り返すことができます。消去することにより録画可能な時間も増えます。
- ビデオモードで録画した場合はディスクが一杯になるまで追加録画できますが、消去して録画時間を増やすことはできません。注3
- ビデオモードでも初期化することにより新たに録画し直すことができます。注4

注1：Ver1.0ディスクはVRモードでのみ録画可能です。
注2：一枚のディスクの中で方式を混在することはできません。
注3：最後のタイトルを消去した時のみ増やすことができます。（ただしファイナライズを行ったディスクではタイトル消去ができません。）
注4：初期化すると記録されていた内容は全て消去されます。初期化については…19/119/184

DVD-Rディスク

- ビデオモードでのみ録画できます。
- ディスクが一杯になるまで追加録画できますが、タイトル消去しても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- ファイナライズすることにより他のDVDプレーヤーで再生できるようになりますが、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機のみにて再生、追加録画及び編集が可能です。

初期化とファイナライズについて

初期化について

DVD-RW Ver1.1ディスクをビデオモードでご使用になる場合は、初期化が必要です。
（初期化は、「初期設定」の「ディスク設定」184で行います。）

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver1.1ディスクをセットすると、自動的にVRモードで初期化が始まるように設定されています。ビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます。182
この設定を変えずにDVD-RW Ver1.1のディスクをビデオモードでご使用のときは、VRモード初期化終了後あらためてビデオモードでの初期化を行ってください。184
- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

ビデオモードで録画して他のＤＶＤプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
（ファイナライズは、「初期設定」の「ディスク設定」184で行います。）

すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。
- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画編集は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver1.1のディスクは、ビデオモードで録画しファイナライズした後でも初期化することにより再度録画できるようになりますが、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRモード記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。（VRモードの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。）
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。（ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

録画について

録画時間について

記録方式 / 録画モード	VRモード	ビデオモード	補足説明
FINE (約60分)	○	○	高画質な映像で録画したいとき
SP (約120分)	○	○	標準的な録画モードです
LP (約240分)	○	○	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP (約360分)	○	－	録画時間を優先したいとき

(　)内の録画時間は、4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。録画する映像により、録画容量が異なるため、録画終了時点で記録時間よりディスク空き容量が多く残る場合があります。「録画や再生時の時間表示について」199もごらんください。

※DVDでの録画は、一部の録画モードを除き、VBR（可変ビットレート「VBRコントロール197」）を使用して行われるため、画像によって録画時間が変わります。

- **受信状態の悪いテレビ放送などのように画質の悪い映像を録画する場合、上記よりも録画時間が短くなることがあります。**
- **録画されている時間と空き時間の合計は、録画モードの録画時間とは一致しないことがあります。**

ディスクの空き時間について

●VRモード

- ディスクに空き容量がある限り、追加録画ができます。（ファイナライズを行った後も追加録画ができます。）
- 不要なオリジナルの映像144を消去すると、ディスクの空き時間を増やすことができます。（ファイナライズを行った後も消去できます。）159

●ビデオモード

- ファイナライズを行うまでは、ディスクに空き容量がある限り本機での追加録画ができます。（ファイナライズを行うと追加録画／消去ができません。）
- 空き時間を録画前の状態に戻したり、上書き録画をしたりすることはできません。
- 編集機能の「タイトル消去」は、不要なタイトルを表示させないようにするためのものです。空き容量は増えません。（DVD-RWでは、ファイナライズ前であれば最後のタイトルを消去した場合に限り、空き容量が増えます。）

録画に関するご注意

●「録画の前に必ずお読みください」118も必ずご覧ください。

●ビデオモードで録画するときは

- 二カ国語放送の番組を録画するときは、主音声/副音声の両方を記録することはできません。どちらを記録するか、あらかじめ選んでおいてください。182
- 映像は30秒単位(LPモードは1分単位)で録画されるため、録画を停止したあと、しばらく映像が記録されることがあります。
- DVD-Rに録画するときは、**録画ボタンを2回**押します。録画ボタンを1回押すと、録画一時停止「●II」になります。もう一度押すと、録画を開始します。122（録画開始の操作方法は変更することができます。182）

●必ずためし録りを

- 大切な録画の前には、DVD-RW(VRモード)で事前にためし録りをして、正常に録画されているかどうかをご確認ください。

●録画内容の補償について

- 万一、本機やディスクの不都合によって、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

●キズやホコリに注意

- DVD-R・DVD-RWは、ホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

こんなときはこんなディスクを

録画する目的によって、使用するディスクと録画モードを選びましょう。
下の表を参考にして選んでください。

やりたいこと	使用するディスク	録画モード
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画しないとき （長期保存や、消されては困る映像を録画するとき）	録画用DVD-Rディスク DVD R 4.7	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 DVD RW	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しみたいとき • DVD-RW対応プレーヤー（下の表記の付いたプレーヤー）で再生するとき RW COMPATIBLE • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 DVD RW	VRモード録画 ＋ （ファイナライズ処理）
• BSデジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画したいとき	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 DVD RW	VRモード録画

著作権について

• あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
• 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
• 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
• Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
• DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
• 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。
Spatializer®、N-2-2™と四角に丸のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。
• DVDロゴは登録商標です。
• i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
• i.LINK i は商標です。

つづく

録画について(つづき)

録画できない映像について

- コピーガードが入っている映像は、録画することができません。
  例)• DVDビデオ
  • CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子(L1、L2、DV)につないだ機器の映像にコピーガードが含まれている場合、正しい映像が得られない場合があります。
  例)• 正確な輝度で出力されない
  • 画面サイズ 174 などの情報が正しく出力されない
  このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中のソース映像に途中から複製禁止信号が入っているなどの場合、その時点で録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。
- 『1回だけ録画可能』の番組は、DVD-RW Ver1.1 CPRM対応ディスクを使用して、VRモードでのみ録画できます。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

BSデジタル放送で送られているコピーコントロール(制御)情報について

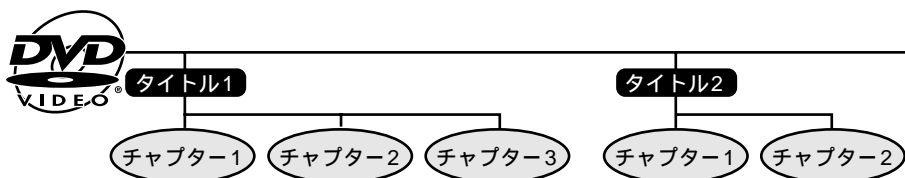
コピーコントロール(制御)情報/コントロール情報表示※の種類 • 録画モード • ディスクの種類	録画自由の番組/特に表示されません	1回だけ録画可能の番組/『1回録画可』と表示されます	録画禁止/『録画禁止』と表示されます
• VRモード • DVD-RW(Ver.1.0) (Ver.1.1)	◎ 録画•再生できます	× 録画できません	× 録画できません
• VRモード • DVD-RW (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画•再生できます	○ 録画•再生できます	× 録画できません
• ビデオモード • DVD-RW(Ver.1.1) (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画•再生できます	× 録画できません	× 録画できません
• ビデオモード • DVD-R(Ver.2.0)	◎ 録画•再生できます	× 録画できません	× 録画できません

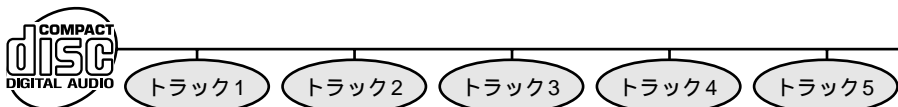
※コントロール情報表示は、録画用のディスクが本機に挿入されていると表示されます。
◎:録画•再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上波テレビ番組などが、これにあたります。
○:録画•再生できます。ただし録画した番組は、他のDVDプレーヤー(DVD-RWプレーヤーを含む)やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。また、『1回だけ録画可能』の番組を録画するときは、DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応のディスクをお使いください。Ver.1.0およびCPRM対応の表記がないVer.1.1のディスクでは録画できません。
×:録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

ディスクの構成について

ディスクの構成について

• DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。(DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。)
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例：DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

• ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。(一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。)

例：ビデオCD・音楽用CDの場合

• **DVD-RWにVRモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトル(＝1チャプター)となります。ただし録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク(区切り)が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマークを入れることもできます。150

• **DVD-RまたはDVD-RWにビデオモードで録画した場合**
1回の録画が1タイトルとなり、自動で3分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「3分」「5分」「10分」「15分」「30分」「切」と変更できます182が、好みの場面で区切ることはできません。

おしらせ

• それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

DVDビデオのジャケットに表示されているマークについて

DVDビデオディスクに表示されているマーク

• DVDビデオプレーヤーは、DVDビデオソフトのいろいろな機能が楽しめます。
DVDビデオソフトに記載されている機能マークを確認のうえお楽しみください。

意味と表示例		機　　能
• **音声トラック数や音声記録方式を表しています。** ⑤))) 音声1：オリジナル<英語>（5.1chサラウンド） DOLBY DIGITAL 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） DOLBY DIGITAL 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） DOLBY DIGITAL 音声4：リニアPCM音声 音声5：日本語（5.1chサラウンド/DTS） dts		• リモコンの「音声ボタン」や再生設定画面の「 （音声選択）」で切り換えることができます。98、113 • 記録されている音声はDVDビデオディスクによって異なります。DVDビデオディスクの取扱説明書で確認してください。 • DTSデジタルサラウンド音声を楽しむときは、DTS対応アンプなどが必要です。
• **DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。**		• 本機ではDVDの再生映像の表示サイズが選べます。設定は「再生初期設定」で行います。174
	4：3	• 4：3の画面サイズで記録されています。
	16:9 LB	• ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビではレターボックスサイズ画像を楽しめるように記録されています。
	16:9 PS	• ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
• **字幕の種類を表しています。** 2　1:日本語字幕 2:英 語 字 幕		• リモコンの「字幕ボタン」や再生設定画面の「 （字幕言語選択）」でお好みの字幕が選べます。96、113
• **リージョン番号(再生可能地域番号)を表しています。** 2 • 1 2 6 • ALL		• 本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
• **DVDビデオディスクに記録されているアングル数**（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像がある）**を表しています。** 2		• リモコンの「アングルボタン」や再生設定画面の「 （アングル番号選択）」でお好みのアングルが選べます。97、113

使用上のご注意

守っていただきたいこと

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

通気孔をふさがないでください

- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を「切」にしてください。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

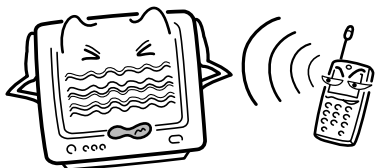
取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

接続機器について

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

設置場所について

- 不安定な場所や振動の多い場所や**ほこり・タバコの煙**の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

キャビネットについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

直射日光が当たる場所や熱器具の近く

- キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

つづく

ディスクの保存のしかた

ディスクケースの中に入れ、立てて保管してください。	落としたり強い振動やショックを与えないでください。
直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。	ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

• ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

○
×
• 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
• シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

• 記録面（再生面）には手を触れないでください。
• ディスクに紙やシールを貼らないでください。

×
再生中、映像や音声が乱れるときは

• ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れる場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度再生をしてください。

つゆつきについて

• 次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。
●暖房をつけた直後。
●湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
●冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと　ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。
つゆをとるには　ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

レンズのクリーニングについて

• 市販されているクリーニングディスクは絶対使用しないでください。レンズを破損する恐れがあります。
• レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご依頼ください。

準備

本体やリモコンの各部のなまえやおもな機能と、ご自分で接続するときの接続方法について説明しています。

ページ

各部のなまえとおもな機能

本体前面

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

①**スタンバイランプ** 81

電源オフ時刻表示が「切」に設定されているとき、電源を「切」にすると点灯します。

②**ディスクトレイ** 84

ディスクをセットします。

③**オープン/クローズボタン** 84

ディスクトレイの開/閉をします。

④**録画ボタン** 122

DVD-R・DVD-RWへの録画をスタートします。

⑤**一時停止ボタン** 94 123

- 再生中 ： 静止画再生になります。
  （音楽用CDは、一時停止状態になります。）
- 録画中 ： 録画を一時停止します。

⑥**停止ボタン** 85 123

再生/録画を停止します。

⑦**電源ボタン** 84

電源の入/切をします。

⑧**DV入出力端子** 47

デジタルビデオカメラのDV端子と接続します。

⑨**S映像入力2端子** 48

S映像出力端子付きの機器と接続します。

⑩**映像入力2端子** 48

映像出力端子付きの機器と接続します。

⑪**音声入力2端子** 48

音声出力端子付きの機器と接続します。

⑫**本体表示部** 34

時計や再生状態などを表示します。

⑬**DVDランプ**

DVDディスクがセットされているときに点灯します。

⑭**リモコン受光部** 52

⑮**チャンネルボタン** 59 121

チャンネルを切り換えます。

⑯**スキップボタン** 92 93

- 早戻し(◀◀)/早送り(▶▶)や、頭出し(I◀◀/▶▶I)します。

⑰**予約入/切ボタン** 133 134

録画予約の入／切をします。
録画予約が「入」になっているときは点灯します。

⑱**ディスク予約ランプ** 132

ディスク予約を設定したディスクをセットすると点灯します。

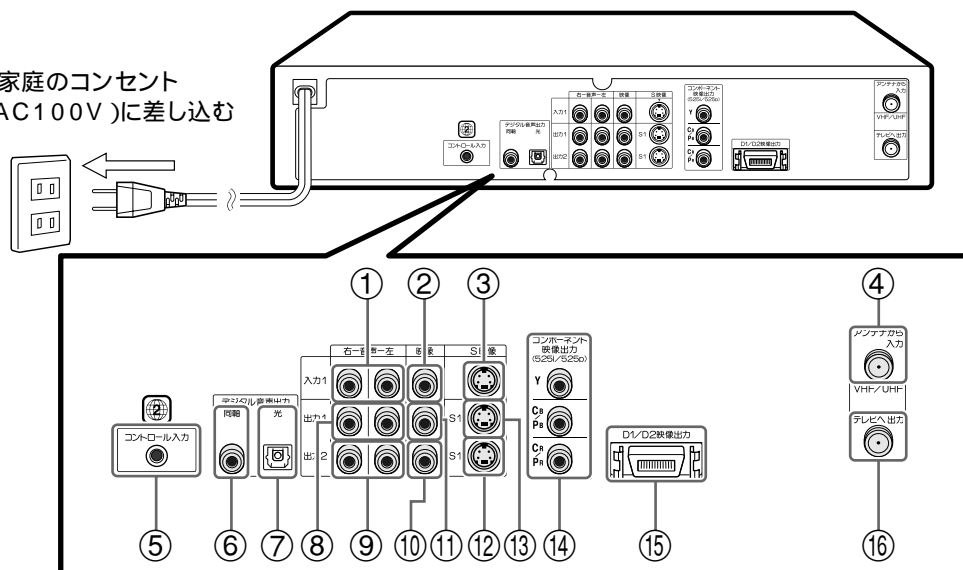
⑲**オート録画ランプ** 137

オートスタート録画が設定されているときに点灯します。

⑳**再生ボタン** 85

- 再生を開始します。
- つづき再生を行います。

本体後面

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

① 音声入力1端子 49
音声出力端子付きの機器と接続します。

② 映像入力1端子 49
映像出力端子付きの機器と接続します。

③ S映像入力1端子 49
S映像出力端子付きの機器と接続します。

④ アンテナ入力端子 36
アンテナから出ているアンテナ線を接続します。

⑤ コントロール入力端子
SRマークの付いたパイオニア製AVアンプなどに接続して、AVアンプのリモコンで本機を操作することができます。市販のミニプラグ付きケーブル（抵抗なし/∅3.5）を使って本機のコントロール入力端子とAVアンプなどのコントロール出力端子を接続します。

- SRマーク付きのAVアンプなどとつないだときは、つないだ機器（AVアンプなど）にリモコンを向けて操作してください。本機にリモコンを向けて操作することはできません。
- SRマークのない機器やパイオニア以外の製品とは、システムコントロール接続はできません。

おしらせ

- コントロールケーブルを接続する場合は、必ず本機に接続してから、AVアンプなどに接続してください。
- 接続は、必ず本機及び接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

⑥ 同軸デジタル出力端子 44
同軸デジタル音声入力端子付き外部機器と接続します。

⑦ 光デジタル出力端子 44
光デジタル入力端子付き外部機器と接続します。

⑧ 音声出力1端子 39
音声入力端子付きの機器と接続します。

⑨ 音声出力2端子 39
音声入力端子付きの機器と接続します。

⑩ 映像出力2端子 39
映像入力端子付きの機器と接続します。

⑪ 映像出力1端子 39
映像入力端子付きの機器と接続します。

⑫ S1映像出力2端子 40
S映像入力端子付きのテレビと接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

⑬ S1映像出力1端子 40
S映像入力端子付きのテレビと接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

⑭ コンポーネント映像出力端子 41
コンポーネント映像入力端子付きのテレビと接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

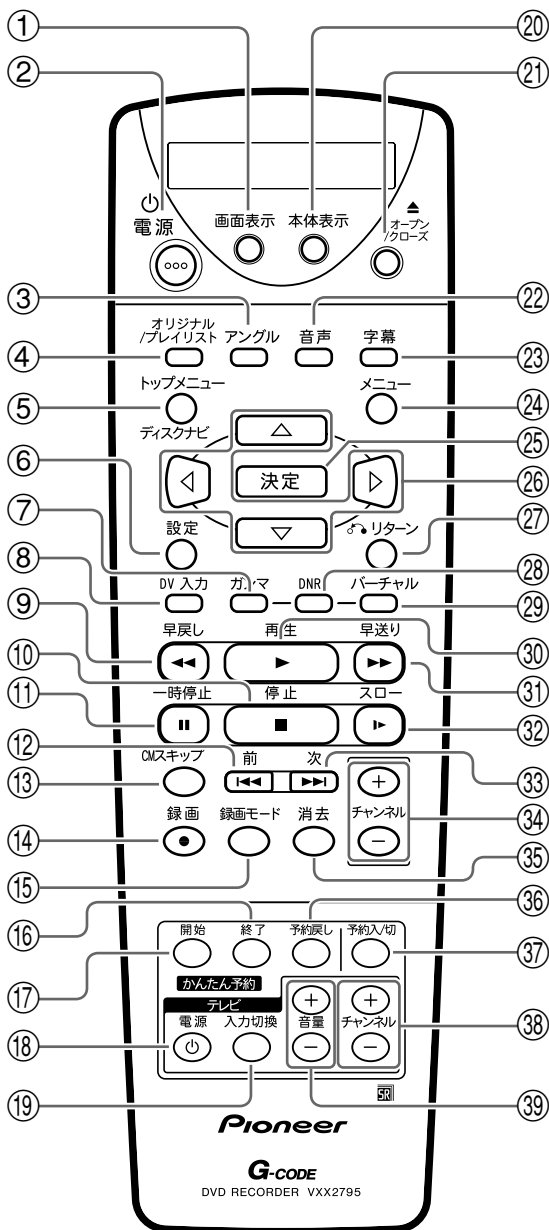
⑮ D1/D2映像出力端子 42
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

⑯ アンテナ出力端子 36
アンテナ線で本機とテレビを接続します。

つづく

各部のなまえとおもな機能(つづき)

リモコン　ふたを閉じたところ

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

① **画面表示ボタン** 81
テレビ画面に表示される表示を入／切します。

② **電源ボタン** 84
電源の入/切をします。

③ **アングルボタン** 97
複数のアングルが記録されているディスクを再生したとき、アングルを切り換えます。

④ **オリジナル/プレイリストボタン** 145
プレイリストが記録されているDVD-RW(VRモード)ディスクをセットしているとき、オリジナルとプレイリストを切り換えます。

⑤ **トップメニューボタン** 115 ／**ディスクナビボタン** 86
- 次のディスクがセットされているときに押すと、トップメニューが表示されます。
  「DVDビデオディスク」
  「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行ったディスク」
- 次のディスクがセットされているときに押すと、ディスクナビが表示されます。
  「VRモードで録画されたディスク」
  「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行っていないディスク」

⑥ **設定ボタン** 110 176 183
- 停止中に押すと、初期設定画面が表示されます。
- 再生中に押すと、再生設定画面が表示されます。

⑦ **ガンマボタン** 99
再生画面の暗い部分を明るくし、見やすい映像にします。

⑧ **DV入力ボタン** 140
DV入力に切り換えます。
デジタルビデオカメラを接続し、本機で録画するときに押します。

⑨ **早戻しボタン** 92
早戻しします。

⑩ **停止ボタン** 85 123
再生・録画を停止します。

⑪ **一時停止ボタン** 94 123
• 再生中 ： 静止画再生になります。
（音楽用CDは、一時停止状態になります。）
• 録画中 ： 録画を一時停止します。

⑫ **頭出し/前ボタン** 93 94
• 頭出しをします。

⑬ **CMスキップボタン** 94
30秒ぶんの内容をスキップして再生します。

⑭ **録画ボタン** 122
• DVD-RW ： 1回押すと、録画を開始します。
• DVD-R ： 1回押すと録画一時停止、もう一度押すと録画を開始します。

⑮ **録画モードボタン** 121
録画時間を切り換えます。

⑯ **かんたん予約終了ボタン** 122 124
• 録画中に録画終了時刻を設定します。
• かんたん予約のとき、録画終了時刻を設定します。

⑰ **かんたん予約開始ボタン** 124
かんたん予約のとき、録画開始時刻を設定します。

⑱ **テレビ電源ボタン** 77
テレビの電源を入／切します。

⑲ **テレビ入力切換ボタン** 77
テレビの入力を切り換えます。

⑳ **本体表示ボタン** 81
• 本体表示部の表示を切り換えます。
• 電源オフ時刻表示が「切」に設定された状態で、電源が切れている（スタンバイランプが点灯している）とき、本体表示ボタンを押すと本体の時刻が確認できます。

㉑ **オープン/クローズボタン** 84
ディスクトレイを開/閉します。

㉒ **音声ボタン** 98
二重音声放送で音声を切り換えたり、複数の音声が記録されているディスクを再生したときの音声を切り換えます。

㉓ **字幕ボタン** 96
複数の字幕が記録されているディスクを再生したとき、字幕を切り換えます。

㉔ **メニューボタン** 87 116
ファイナライズしたビデオモード記録のディスクや、メニューが記録されているディスクを再生したとき、メニュー画面を表示させます。

㉕ **決定ボタン** 54
各種設定を行うとき、選択した項目を決定します。

㉖ **カーソルボタン** 53
各種設定を行うとき、項目の選択をします。

㉗ **リターンボタン** 55 111
１つ前の画面に戻るときに押します。

㉘ **DNRボタン** 101
ディスクの再生で映像のノイズを軽減したいとき、DNRを「入」にします。

㉙ **バーチャルボタン** 100
ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむときに押します。

㉚ **再生ボタン** 85
• 再生を開始します。
• つづき再生を行います。

㉛ **早送りボタン** 92
早送りします。

㉜ **スローボタン** 93
スロー再生をします。

㉝ **頭出し/次ボタン** 93
• 頭出しをします。
• 静止画再生中は、コマ送りします。

㉞ **チャンネルボタン** 59 121
本機のチャンネルを切り換えます。

㉟ **消去ボタン** 158
タイトルを消去します。

㊱ **予約戻しボタン** 124
かんたん予約で録画終了時刻や、録画開始時刻を設定し直したいときに押します。

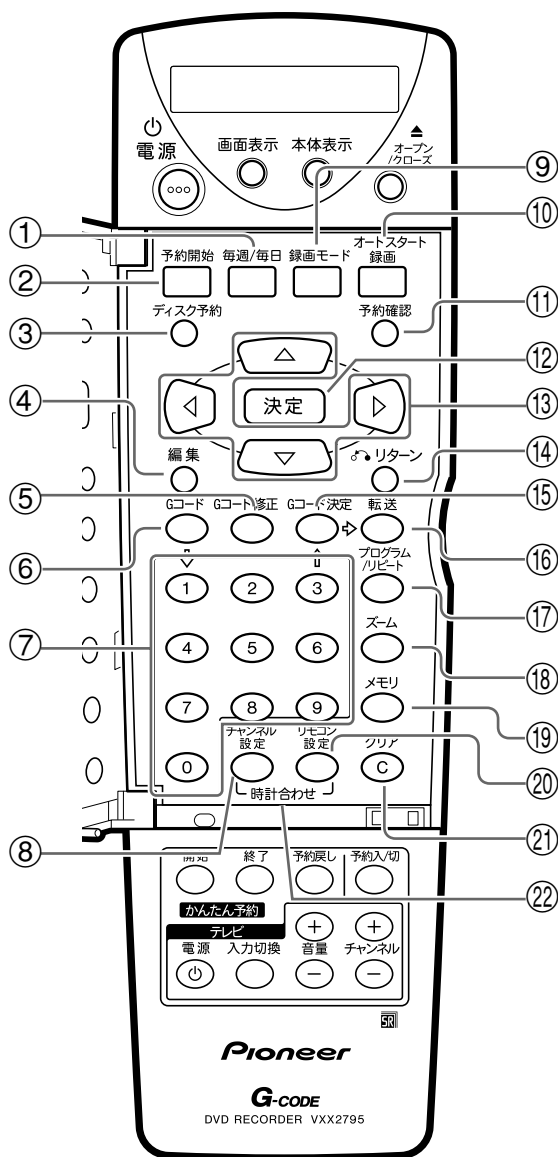
㊲ **予約入/切ボタン** 133 134
録画予約を入（待機）⟷切します。

㊳ **テレビチャンネルボタン** 77
テレビのチャンネルを切り換えます。

㊴ **テレビ音量ボタン** 77
テレビの音量調整をします。

つづく

リモコン　ふたを開けたところ

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

① **毎週/毎日ボタン** 127
録画予約時、毎週同じ時間・同じチャンネルを録画する、または毎日同じ時間・同じチャンネルを録画したいときに押します。

② **予約開始ボタン** 128
予約録画の設定を開始します。

③ **ディスク予約ボタン** 132
DVD-RW（VRモード）で録画するとき、本機ではなくディスクそのものに予約情報を書き込むときに押します。

④ **編集ボタン** 146
• 次のディスクがセットされているときに押すと、オリジナルまたはプレイリストの編集画面が表示されます。
「VRモードで録画されたディスク」
「ビデオモードで録画し、ファイナライズを行っていないディスク」

⑤ **Gコード修正ボタン** 125
入力したGコード番号を修正するときに押します。

⑥ **Gコードボタン** 125
Gコード予約を行うときに押します。

⑦数字ボタン 102 125
- Gコード番号を入力するときに押します。
- プログラム設定などの設定画面で、数字を入力するときに押します。
- 音楽用CDを再生するとき、トラック番号を選ぶときに押します。

⑧チャンネル設定ボタン 58
地域コードによる､受信チャンネルの自動設定をします。

⑨録画モードボタン 121
録画モード｢FINE、SP、LP、EP｣を選ぶときに押します。

⑩オートスタート録画ボタン 137
CSチューナーなどと接続したとき、チューナーから信号が送られてくると自動的に録画スタートするよう設定するときに押します。

⑪予約確認ボタン 135
予約内容を確認します。

⑫決定ボタン 54
各種設定を行うとき、選択した項目を決定します。

⑬カーソルボタン 53
各種設定を行うとき、設定項目を選びます。

⑭リターンボタン 55 111
１つ前の画面に戻ります。

⑮Gコード決定ボタン 126
入力したGコード番号を決定するときに押します。（予約内容の確認ができます。）

⑯転送ボタン 54
時計合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに押します。

⑰プログラム/リピートボタン 102 106
- 停止中： プログラム再生を設定します。
- 再生中： 今見ているタイトル/チャプターのリピート再生を設定します。

⑱ズームボタン 95
DVDビデオディスク、DVD-RW、DVD-Rの再生映像を拡大して見たいときに押します。

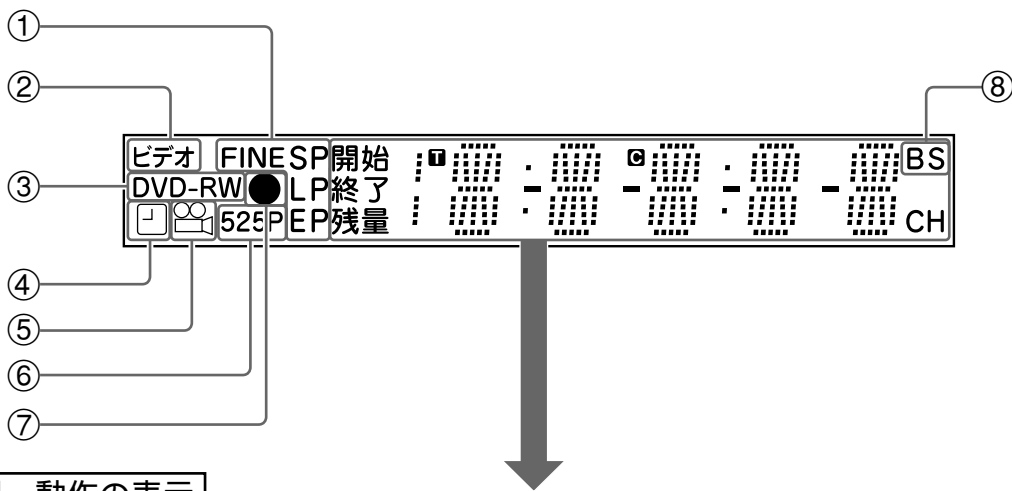
⑲メモリボタン 103
プログラム再生をするとき、設定内容を本体に記憶させるときに押します。

⑳リモコン設定ボタン 73 79
予約のときに、リモコンに表示されるチャンネルを設定したり、1個のリモコンで複数のDVDレコーダーが動作しないように設定するときに押します。

㉑クリアボタン 102 135
予約内容の取り消しや、プログラム再生をするとき、設定した内容を取り消すなど、各種設定を取り消したいときに押します。

㉒時計合わせボタン 53
時計合わせをするときは、チャンネル設定ボタンとリモコン設定ボタンを同時に押します。

本体表示部

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

時間、動作の表示

- タイトル（トラック）、チャプター番号表示、チャンネル表示 80
- かんたん予約開始／終了表示 124
- 収録時間表示 80 199 ・再生経過時間表示 80 199 ・録画経過時間表示・動作表示 80 82 199
- ディスク残量表示 121

LOAD	ディスク読み込み時表示	OPEN	ディスクトレイ開時
STOP	停止時表示	CLOSE	ディスクトレイ閉時
PLAY	再生時表示	PAUSE	録画一時停止時表示
REC	録画時表示	FWD	早送り時表示
RESTORE	修復中	REV	早戻し時表示
STILL	静止時/一時停止時表示	SLOW	スロー表示
HELLO	電源「入」時	FINALIZE	ファイナライズ中
BYE	電源「切」時	INITIALIZE	ディスク初期化中
		WRITE	ディスク管理情報書き込み中

①録画モード表示 121
設定されている録画モードを表します。

②ビデオ表示 121
ビデオモードのディスクをセットしたときに点灯します。

③ディスク表示
セットされているディスクの種類を表します。
DVD-RWをセットすると「DVD-RW」
DVD-Rをセットすると「DVD-R」
DVDビデオをセットすると「DVD」
の表示になります。

④かんたん予約表示 124
かんたん予約を設定すると、点灯します。

⑤アングル表示 97
複数のアングルが記録されているDVDビデオを再生すると、点灯します。

⑥プログレッシブ表示 174
プログレッシブ再生をすると、点灯します。

⑦録画マーク 122
録画を開始すると、点灯します。

⑧BS表示 63
CATV（ケーブルテレビ）放送でBS放送を受信しているとき、チャンネル表示をBSチャンネル表示に設定すると表示されます。

リモコン表示部

□内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

① **予約設定表示** 126
録画予約を設定するときに点灯します。

② **Gコード予約設定表示** 125
Gコード予約を設定するときに点灯します。

③ **CATV/BS表示** 73
リモコン設定で、CATVチャンネルやBSチャンネルをリモコンに表示するチャンネルとして設定したときに表示されます。
- CATVチャンネルは「C」が表示されます。
- BSチャンネルは「BS」が表示されます。

④ **チャンネルスキップ設定表示** 73
チャンネルスキップが設定されると点灯します。

⑤ **曜日表示** 74
現在の、または予約録画をする曜日を表示します。

⑥ **毎日予約表示** 127
「毎日予約」を設定すると、「月～金」が点灯します。

⑦ **毎週予約表示** 127
「毎週予約」を設定すると、点灯します。

⑧ **録画モード表示** 126
録画予約で設定する録画モードが点灯します。

⑨ **予約開始・終了時刻設定表示** 130
予約時、録画開始設定時刻と録画終了設定時刻を表示します。

⑩ **Gコード番号入力表示** 125
Gコード予約時、Gコード番号を表示します。

⑪ **年月日表示** 53
録画予約をする年・月・日を表示します。

⑫ **時刻表示** 54 130
現在の時刻、または録画予約をする時刻を表示します。

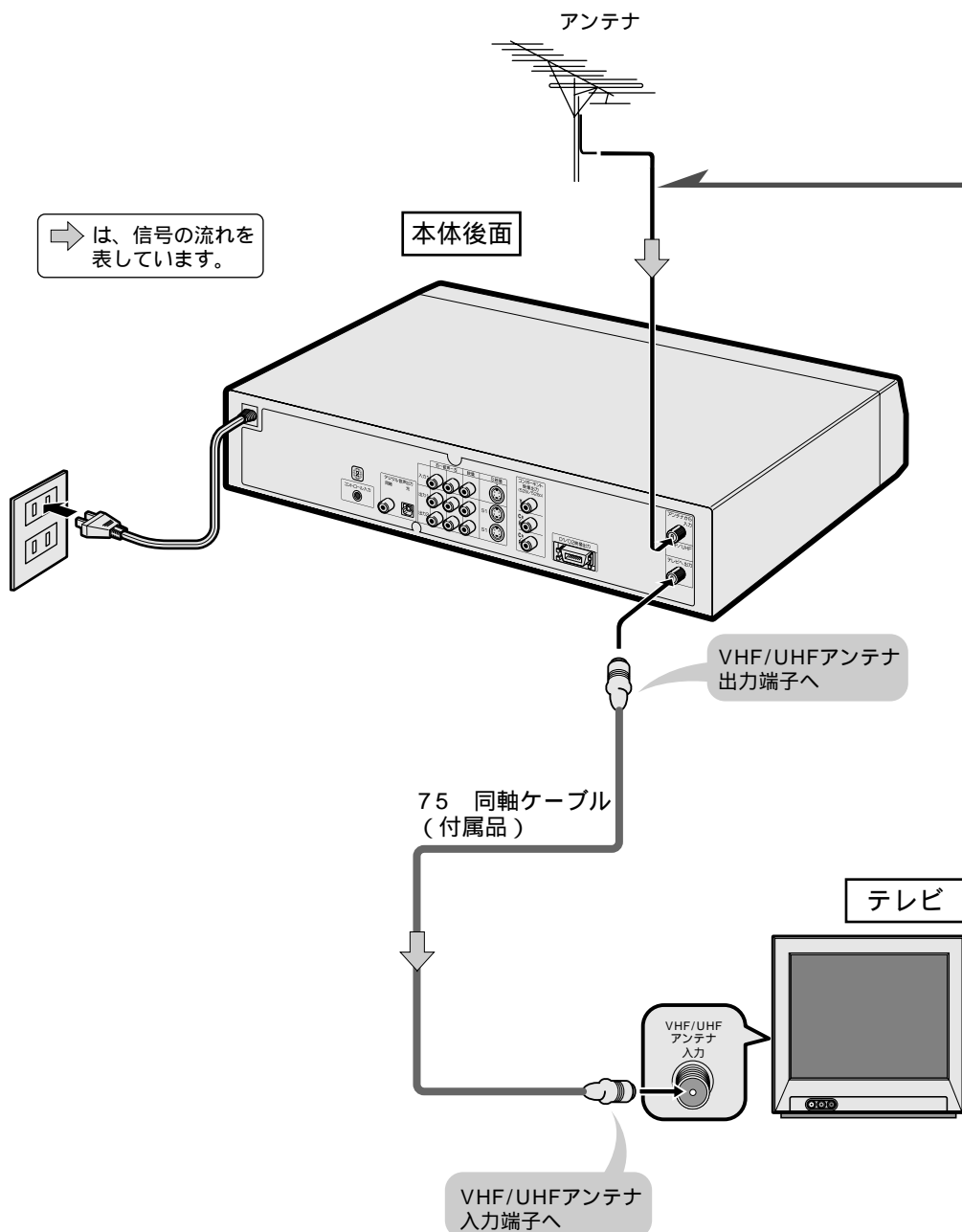
⑬ **チャンネル番号表示** 71
録画予約するチャンネル番号を表示します。

⑭ **送信マーク** 59
時計合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに点滅します。

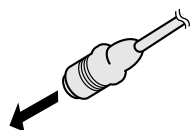
本機にVHF/UHFアンテナを接続する

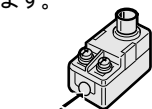
テレビにつながっているアンテナ線を外し、外したアンテナ線を本機に接続します。
その後、テレビと本機を接続します。
アンテナ線やテレビのアンテナ端子板の形状・種類によって、接続のしかたが異なります。

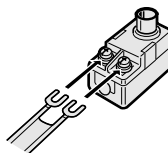
注意
• 安全のため、接続作業時は、いったんテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

アンテナ線接続プラグ
（市販品）

1 アンテナ線を接続する

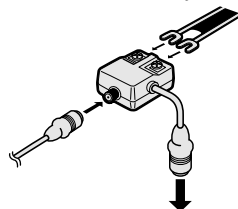
アンテナ線の種類によって接続のしかたが異なります。

■ VHF/UHF混合または単独のアンテナ線（F型コネクター付きのとき）

本機のアンテナ入力端子へそのままつなぎます

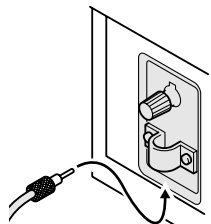
■ VHF単独のアンテナ線（F型コネクター無しのとき）
アンテナ接続プラグ（市販品）を取り付けます。

（くわしくは、38ページ 2 をご覧ください。）

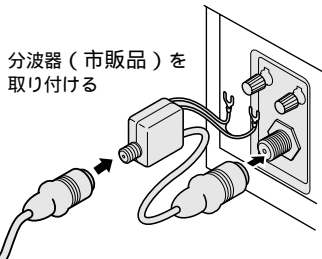
■ UHF単独のアンテナ線（フィーダー線）
アンテナ接続プラグ（市販品）を取り付けます。

■ VHFとUHFが別々のアンテナ線
混合器（市販品）を取り付けます。

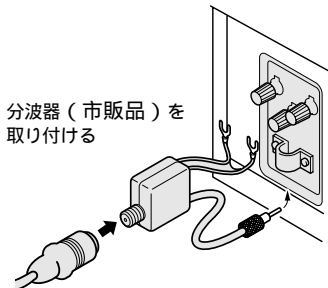
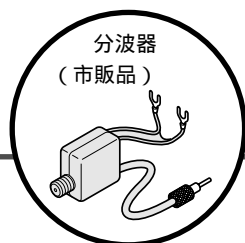
本機のアンテナ入力端子へ

分波器
（市販品）

2 テレビのアンテナ端子と接続する

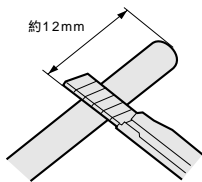
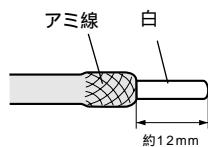
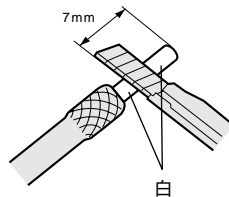
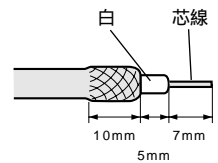
付属の75Ω同軸ケーブルを使って接続します。
テレビのアンテナ端子板の形状によって取り付けかたが異なります。

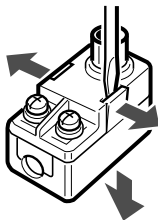
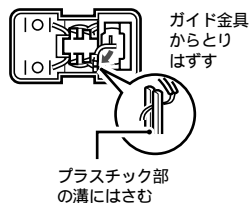
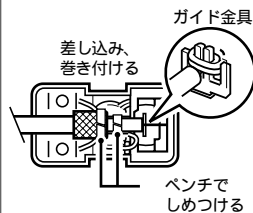
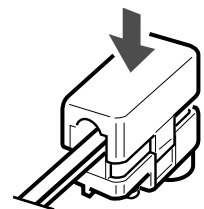
■ VHF/UHF混合の場合

（くわしくは、38ページ 1 をご覧ください。）

■ VHF/UHF端子が別々の場合

■ VHF/UHF端子が別々でVHF端子が止め金固定式の場合

映像・音声コード（付属品）を使いテレビと接続します 39 40

本機にVHF/UHFアンテナを接続する（つづき）

1 同軸ケーブルの先端加工のしかた

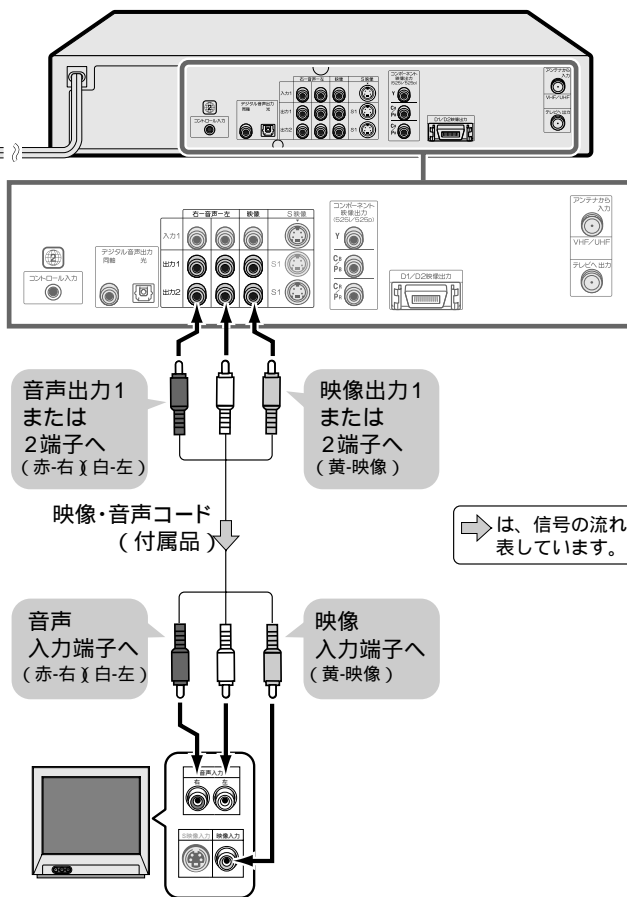
アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

2 アンテナ線接続プラグ（市販品）の取り付け例

アンテナ線接続プラグ（接続のしかたは、ご購入のアンテナ線接続プラグに付属されている説明書をご覧ください。）

本機とテレビを接続する

- テレビと接続するときは、本体後面の「出力端子」を使います。
- S映像入力端子付テレビと接続するときは本機の映像をより美しく楽しむため、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。40

映像・音声コード（付属品）で接続するとき

設置時のお願い

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」	➡「切」	174

※「入」のときは、ディスク再生画像が出力されません。

BS/CSチューナーと接続するときは 49

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは 43～45

本機とテレビを接続する(つづき)

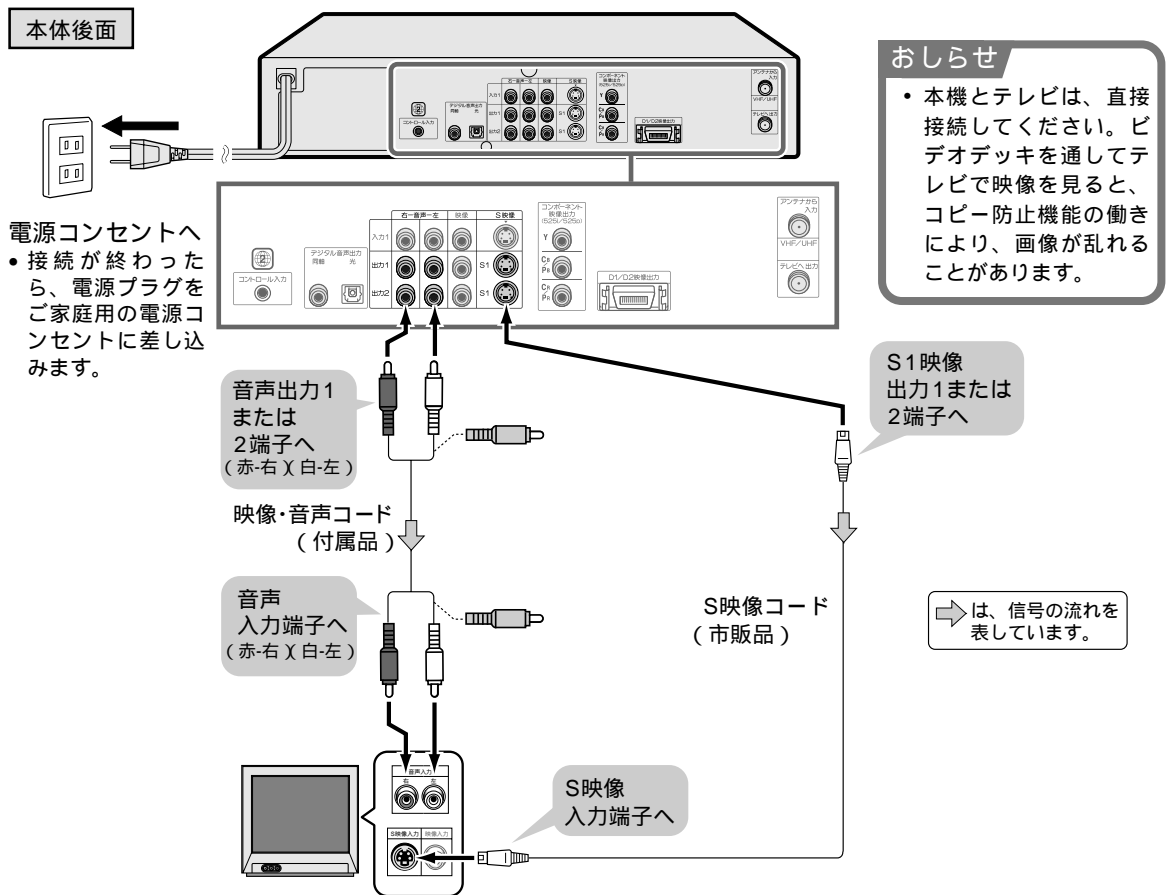
S映像入力端子付テレビと接続するときは、よりきれいな本機の映像を楽しむため、本機とテレビをS映像コードを使って接続することをおすすめします。

S映像コード(市販品)で接続するとき

設置時のお願い

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」	➡「切」	174

※「入」のときは、ディスク再生画像が出力されません。

BS/CSチューナーと接続するときは 49

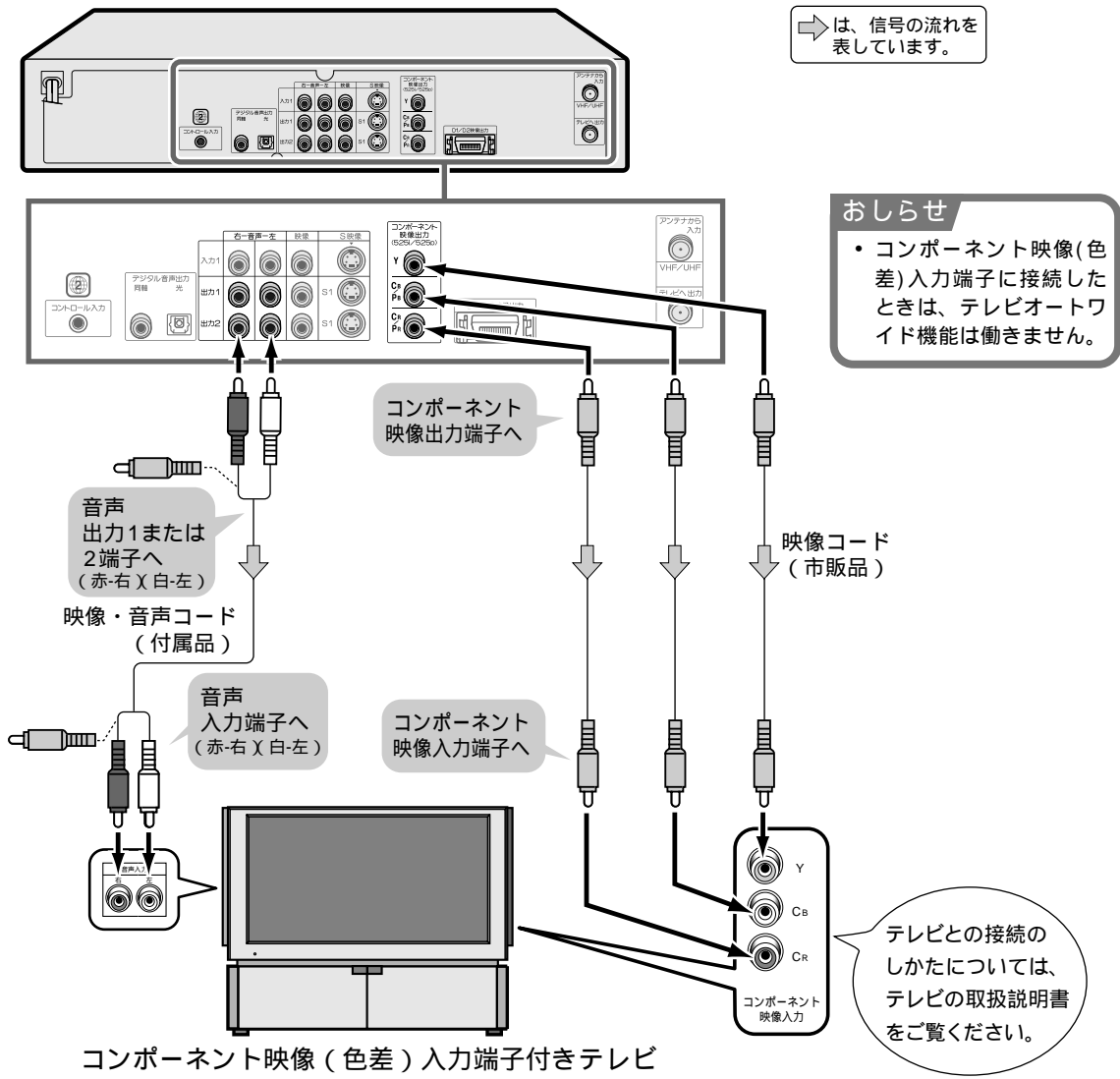
オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは 43～45

コンポーネント映像(色差)入力端子付テレビと接続するとき

テレビにコンポーネント映像(色差)入力端子(Y,CB,CR)が付いている場合、この端子に接続するとS映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。

本体後面

おしらせ

- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビオートワイド機能は働きません。

コンポーネント映像(色差)入力端子付きテレビ

接続後、下記の設定を行ってください。(接続したテレビによって異なります。)

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」	プログレッシブ対応テレビと接続したとき ➡「入」	174
	プログレッシブ対応でないテレビと接続したとき ➡「切」	174

※ プログレッシブに対応していないテレビと接続したときにプログレッシブを「入」に設定すると、ディスク再生画像がテレビに出力されません。

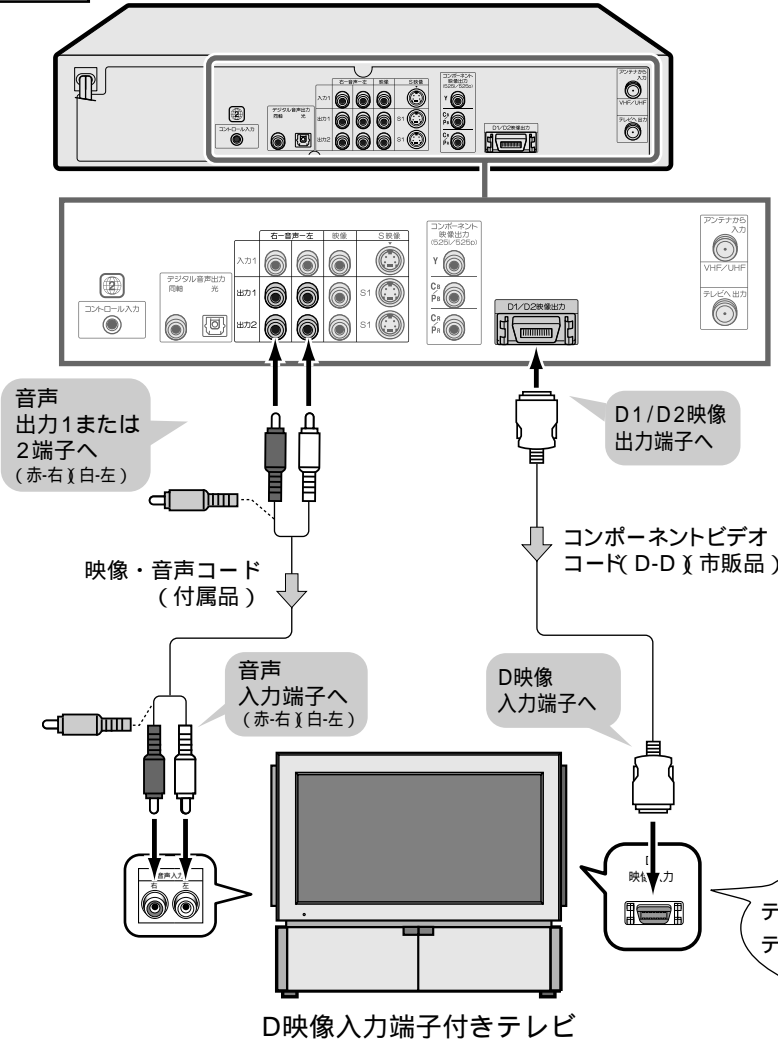
オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは 43～45

D映像入力端子付テレビと接続するとき

テレビにD映像入力端子が付いている場合は、市販のコンポーネントビデオコード（D-D）を使って接続することをおすすめします。S映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。

- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。

本体後面

D映像入力端子付きテレビ

ヒント

D1/D2映像出力端子とD映像入力端子付ワイドテレビをコンポーネントビデオコードで接続したときは

- 本機のD1/D2 映像出力端子とD 映像入力端子付ワイドテレビをコンポーネントビデオコード(D - D)(市販品)で接続したとき、スクイーズ記録されたディスクを再生すると、テレビが自動的にワイド画面に切り換わります。

接続後、下記の設定を行ってください。（接続したテレビによって異なります。）

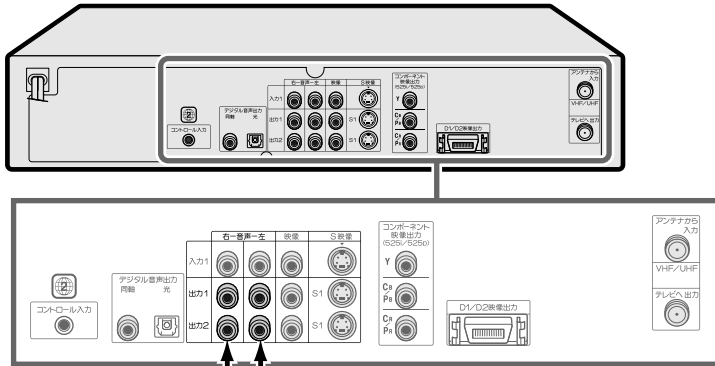
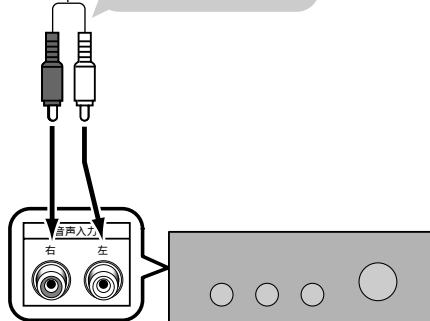
設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」	プログレッシブ対応テレビと接続したとき ➡「入」	174
	プログレッシブに対応していないテレビと接続したとき ➡「切」	174

※ プログレッシブに対応していないテレビと接続したときにプログレッシブを「入」に設定すると、ディスク再生画像がテレビに出力されません。

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは 43～45

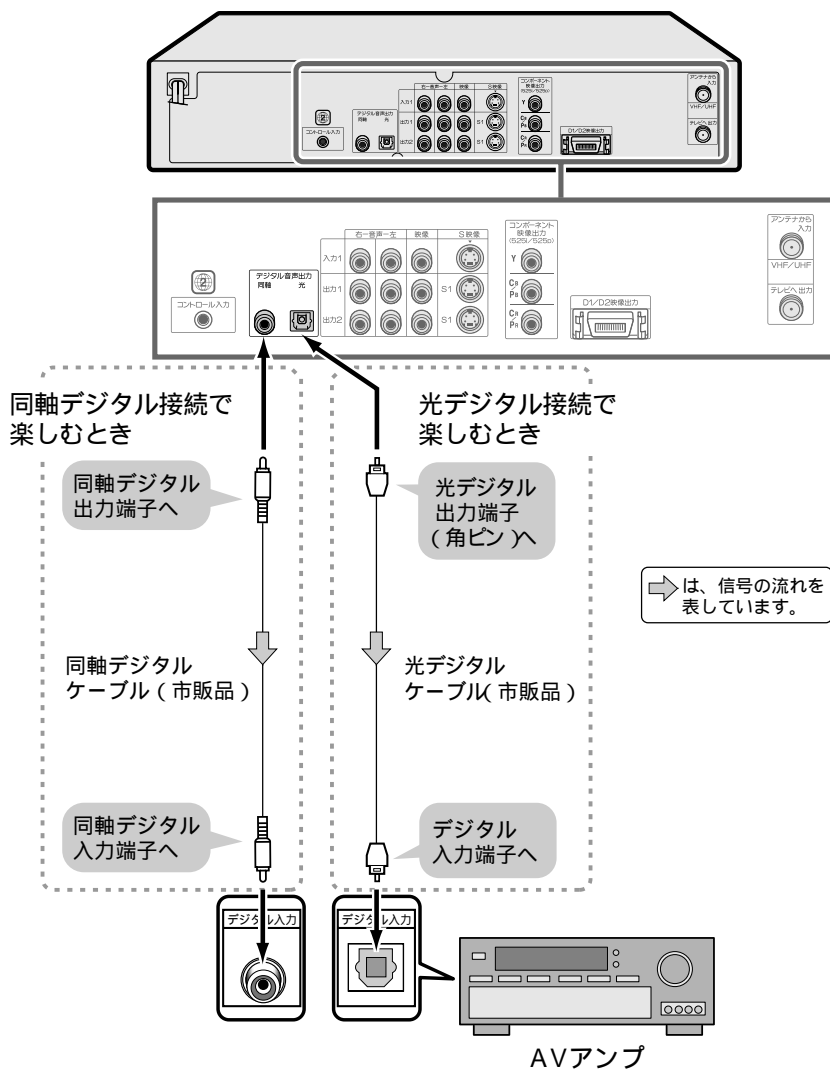
オーディオ機器と接続するとき

本機の音声をオーディオ機器で楽しむときは、次の接続をします。

アナログ接続で2chオーディオを楽しむとき

おしらせ

- オーディオ機器と接続したときは、初期設定の「Dolby Digital 出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。175
- ＭＰ３ファイル形式の音楽データなどを他機器へ録音するときは、アナログ接続を行います。

オーディオ機器と接続するとき(つづき)

デジタル接続で2chオーディオを楽しむとき

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「Dolby Digital出力」	➡「PCM」	175

おしらせ

■デジタル音声出力について

- 再生初期設定の「Dolby Digital出力」を「Digital」に設定しているとき、2カ国語放送を録画したDVD-RW(VRモード)ディスクの再生では、「デジタル音声出力」の「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。2カ国語放送を受信しているときも、「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 96kHz/24bitのLPCM音声で記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、デジタル出力される音声は48kHz/16bitの音声となります。

■MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき

- 本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、CDの曲番(トラック番号)とMDに記録された曲番(トラック番号)が一致しないことがあります。
- MP3ファイル形式の音楽データは、MDなどデジタル入力端子付き機器とデジタル接続での録音ができません。アナログ接続 43 を行ってください。

■ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき

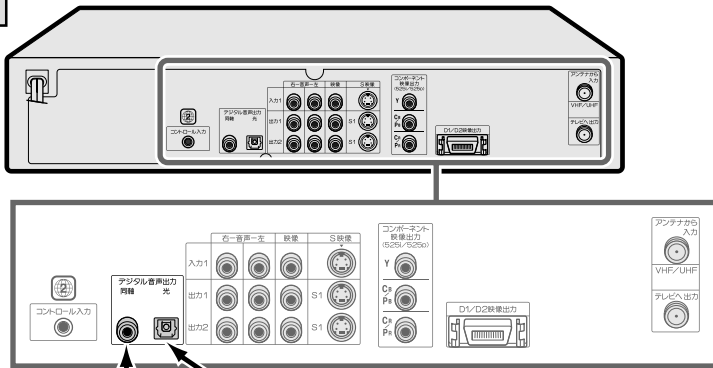
▶ 音楽用CDやビデオCDの場合
通常通り再生して楽しむことができます。
(DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。)

▶ DVDビデオディスクの場合
DTSで記録されているDVDビデオディスクは、音声がでません。DTS音声を楽しむときは、DTSサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

■デジタル接続で録音するとき
ディスク再生時以外は、デジタル接続で録音できません。アナログ接続で行ってください。

デジタル接続でドルビーデジタル(5.1ch)やDTS音声を楽しむとき

本機は、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。

- ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機をデジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTSデジタルサラウンド音声を楽しむときは、ディスクメニュー116でDTS音声を選ぶか、音声ボタン98でDTS音声を選んでください。
- DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

おしらせ

■デジタル音声出力について
- 再生初期設定の「Dolby Digital 出力」を「Digital」に設定しているとき、2カ国語放送を録画したDVD-RW(VRモード)ディスクの再生では、「デジタル音声出力」の「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。2カ国語放送を受信しているときも、「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 96kHz/24bitのLPCM音声で記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、デジタル出力される音声は48kHz/16bitの音声となります。

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「再生初期設定」の「DolbyDigital出力」	➡「Digital」	175

デジタルビデオカメラを接続する

DV入出力端子について

本機はi.LINK※を利用して、DV方式のデジタルビデオカメラと接続し、映像・音声の入出力を行うことができます。また本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作しながら、カメラからの映像を入力することもできます。(DV取り込み)140

※i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
※i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i.はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
※i.LINK i.は商標です。

■接続機器について

DV方式のビデオカメラとDVケーブルで接続すると、デジタル信号による画質、音質の劣化が少ない録画・編集ができます。

おしらせ

- 本機のDV入出力端子はDV方式ビデオカメラ(DVC-SD信号)の信号のみを入出力できます。デジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、D-VHS方式ビデオカセットレコーダーなどは方式が違うため入出力はできません。
- DV端子付ビデオカメラと本機を接続したとき、ビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続48を行ってください。
- DV入出力端子を使って他の機器から本機を操作することはできません。
- 本機にDV接続できるのは、ビデオカメラ1台のみです。
- 本機とビデオカメラは直接接続してください。
  DV入出力端子付き機器を経由して、本機にビデオカメラを接続した場合は、DV信号が入力されません。また、DVリンクも働きません。
- DV入出力端子で本機を2台接続しても、もう一方を操作することはできません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入出力や本機からの操作ができない場合があります。140・186

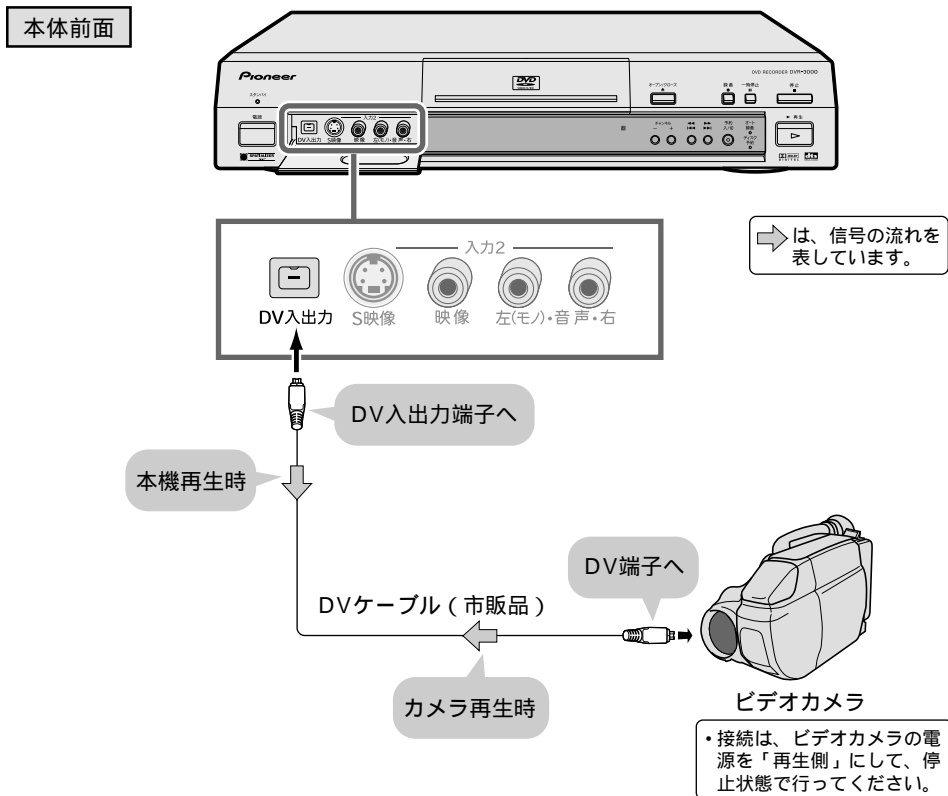
■映像・音声・データの入出力について

●日付、時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。
●テレビ番組・外部入力・CD・ビデオCDの映像・音声は出力できません。
●「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像・音声は出力できません。
●「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。
●モノラル音声はDV入力できません。

■音声モードについて

デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
●16bit(48kHz)
　高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
●12bit(32kHz)
　2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
●本機では、入力音声が12bitの音声モードの場合、ステレオ1、ステレオ2のうち一方のみを聴くことや、記録することができます。
●本機から出力される音声モードは16bitのみです。
●本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。
●2重音声が入力されたとき、主音声/副音声の選択はできません。

DV入出力端子接続をする（i.LINK）

ビデオカメラとの接続のしかたについては、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

■DV入力について

「DV取り込み140」では、DV接続したカメラからの映像を簡単に録画できます。また本機のリモコンのボタンを使って、接続したビデオカメラなどを操作することができます。

おしらせ

- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 日付、時刻の情報、カセットメモリの内容を記録することはできません。
- DV入力で「DVリンク」を「入」に設定しているときは、ディスクの再生操作ができません。ディスクを再生するときは、「DVリンク」を「切」にして再生操作をしてください。

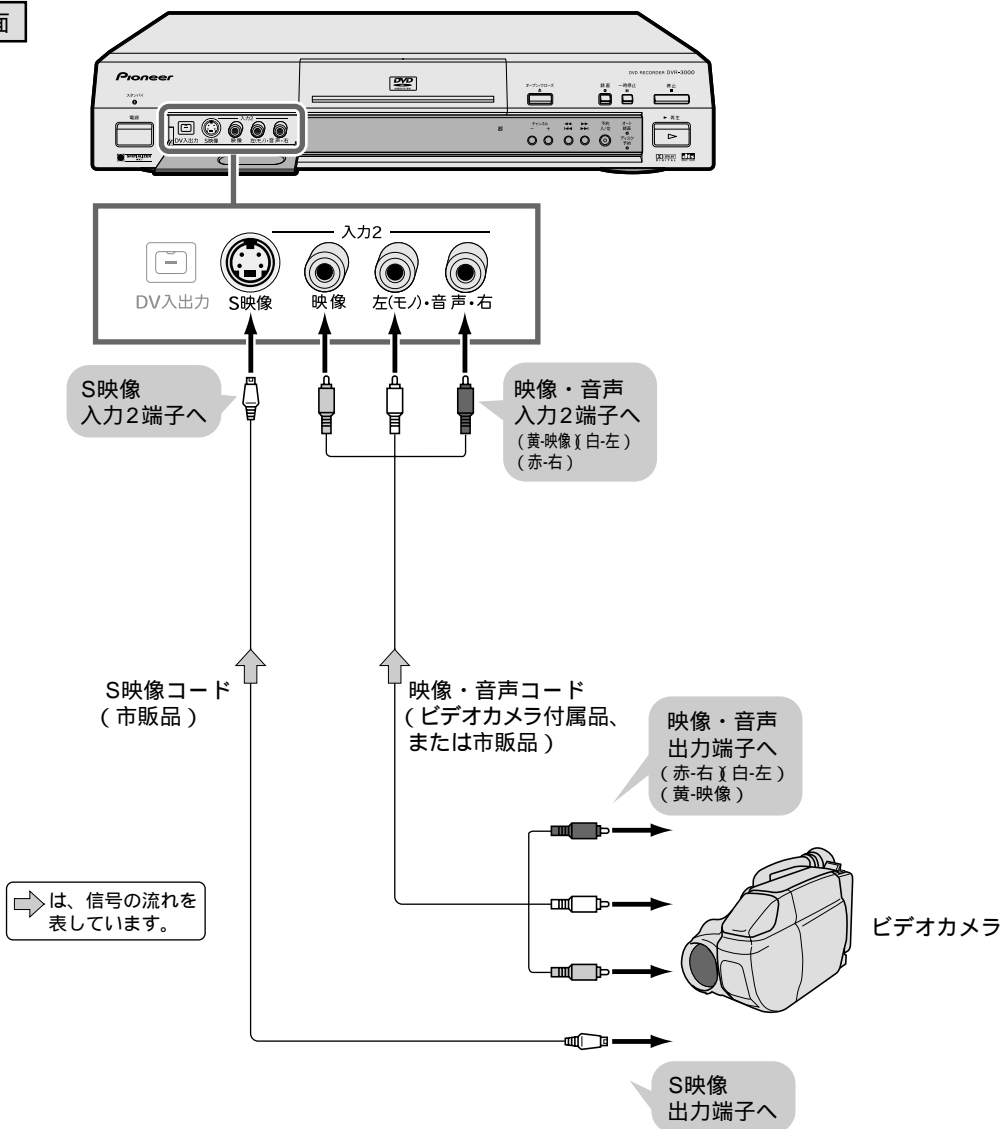
ご注意

取り込み中に以下のような状態になると、異常な映像が記録されることがあります。

- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でDVケーブルを抜いたり、ビデオカメラの電源を切ったりしたとき
- ビデオカメラの再生を中止したとき
- 音楽CD、ビデオCDの映像・音声は出力しません。
- 「録画禁止」または「1回だけ録画可能」の映像・音声は出力されません。

DV取り込みがうまくいかないときは「故障かな？と思ったら」190、取り込み中の画面表示については「エラーメッセージについて」192をご覧ください。

デジタルビデオカメラを接続する（つづき）

アナログ接続をする

おしらせ

- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。
- ビデオカメラとの接続のしかたについては、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

ヒント

- 本体前面のS映像入力端子とビデオカメラのS映像出力端子をS映像コードでつなぐと、より鮮明な映像で見ることができます。
- DV端子の付いているビデオカメラを接続するときは、DVケーブルで接続することをおすすめします。
- 接続するカメラの音声がモノラル音声の場合は、左（モノ）入力端子に接続してください。左右に同じ音声が記録されます。

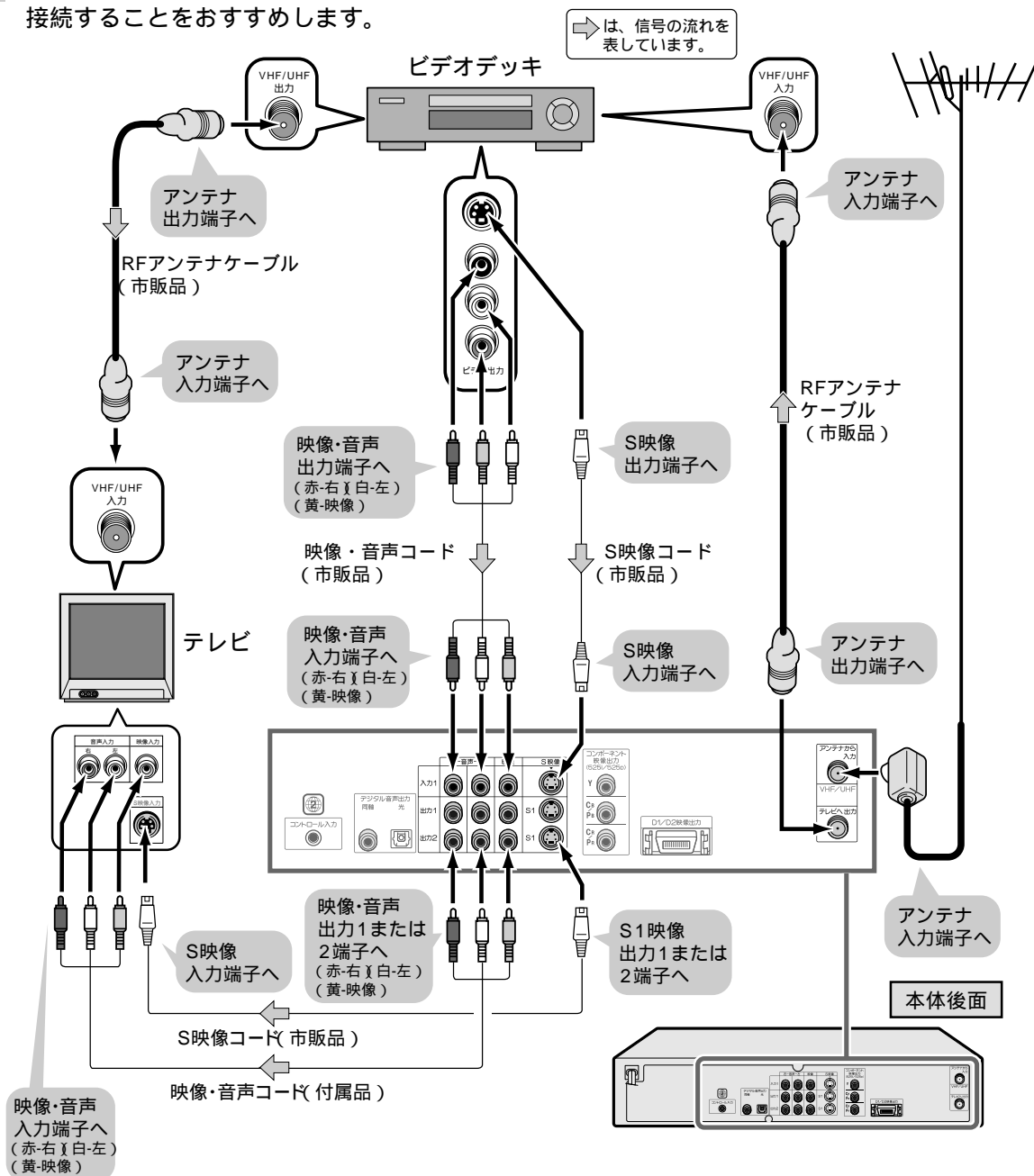
BS/CSチューナーと接続する

• チューナーにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。よりきれいな映像がお楽しみいただけます。
• CSチューナーや、BSデジタルチューナーの番組予約に連動させて、自動で録画することができます。オートスタート録画136

おしらせ

• オートスタート録画を行うときは、CSチューナーやBSデジタルチューナーを必ず入力1端子に接続してください。
(前面入力2端子やDV端子は、オートスタート録画に対応しておりません。)

ビデオデッキを接続する

本機にビデオデッキを接続すると、ビデオテープの内容をダビングし、DVDとして保存することができます。ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。

おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビ映像を見ると、コピー防止の機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオテープなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。
- アンテナ線を中継して接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのようなときは、市販のブースタをご使用ください。
- 本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えないと、ビデオの映像がテレビに出力されません。

基本的な設定

ここでは時計合わせや、録画をするときに必要なチャンネル設定について説明しています。
本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

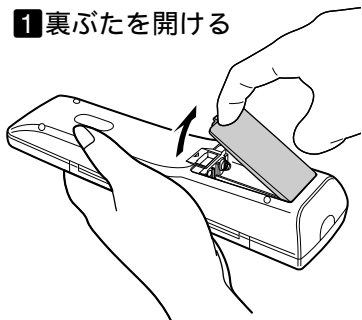
ページ

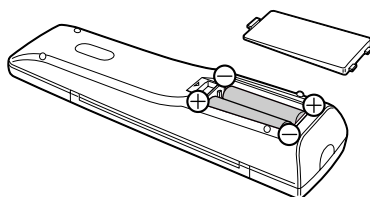
リモコンの準備と使いかた

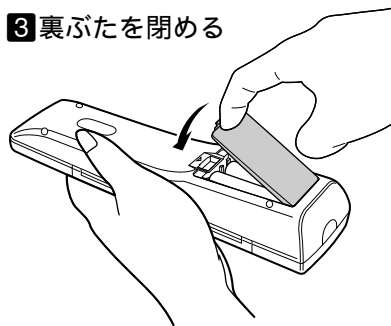
乾電池の入れかた

リモコンをお使いになる前に、リモコンに乾電池を入れてください。

■乾電池を入れる

1 裏ぶたを開ける

矢印の方向にふたを開ける。

2 乾電池を入れる

付属の乾電池〈単3形［R6］×2個〉を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

3 裏ぶたを閉める

矢印の方向にふたを閉める。

リモコンの操作範囲

おしらせ

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らしたり湿度の高いところには置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  このときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから再度入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- リモコンの乾電池を交換したときに、時計表示が点滅しているときは、リモコンの各設定がリセットされます。そのようなときは、再度設定し直してください。

■乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

注意

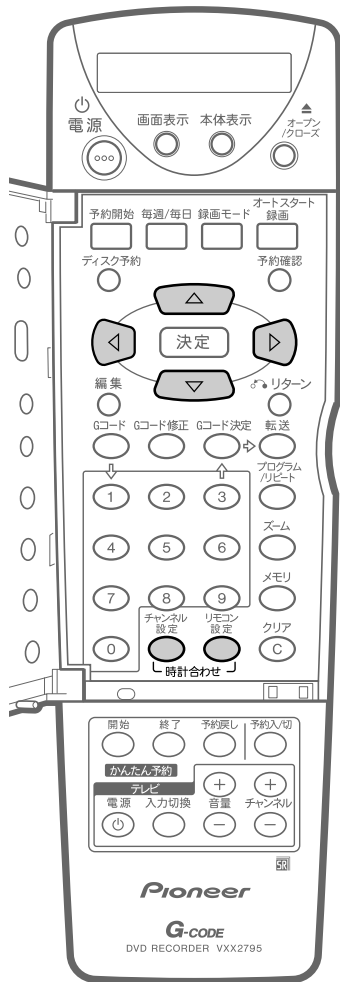
- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

おしらせ

- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。（寿命は通常6ヶ月～1年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

時計を合わせる

予約設定の前にリモコンの時計合わせを行ってください。リモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。

ふたを開けたところ

時計合わせのしかた

[例]2002年10月4日の午後6時30分に合わせる

1

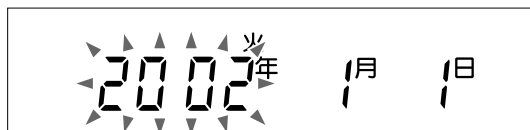
チャンネル設定 と リモコン設定 を同時に押す

- 時計設定表示になります。

リモコン表示部

- 一度時計合わせをした後、「日付・時刻」を修正するときは、チャンネル設定 と リモコン設定 を同時に2秒以上押します。

2

△ を押して「年」を合わせ、▷ を押す

- △ ▽ を押して設定します。
- 時計合わせ中、約1分間何も操作をしないと、時計設定が解除されます。手順**1**から、操作し直してください。

3

△ を押して「月」を合わせ、▷ を押す

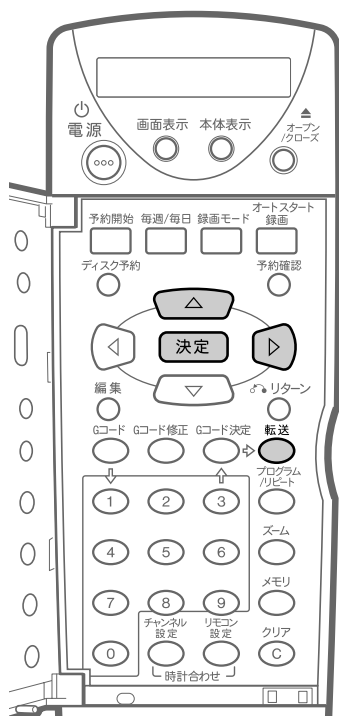
2002年 10月 1日

ヒント

- 日付・時刻を設定するときは、△ ▽ を押して設定します。
- △ を押すと、点滅している数字が進みます。
- ▽ を押すと、点滅している数字が戻ります。
- 設定内容を途中で変更したいときは、◁ を押して修正したい項目を点滅させ、設定し直してください。

つづく

時計を合わせる（つづき）

ふたを開けたところ

4

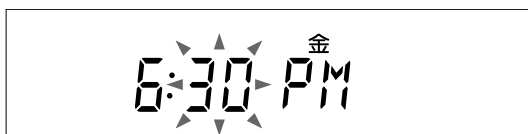
を押して「日」を合わせ、▷を押す

5

△を押して「時」を合わせ、▷を押す

- 昼の12時は「0:00PM」、夜の12時は「0:00AM」と設定します。

6

△を押して、「分」を合わせ、決定を押す

- **これで、リモコンの時計合わせは完了しました。**
- **リモコン表示部の転送マーク「 」が点滅します。**

7

リモコンの発信部を本体リモコン受信部に向け 転送 を押す

- 転送 は、本体表示部に日付が表示されるまで、長めに（2秒以上）押してください。

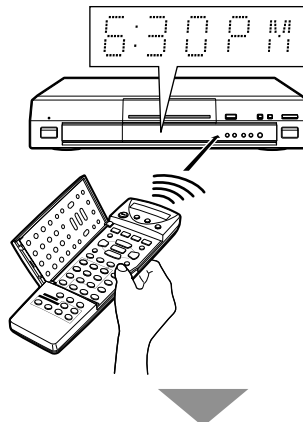
- **これで、本体の時計合わせは完了しました。**

ヒント

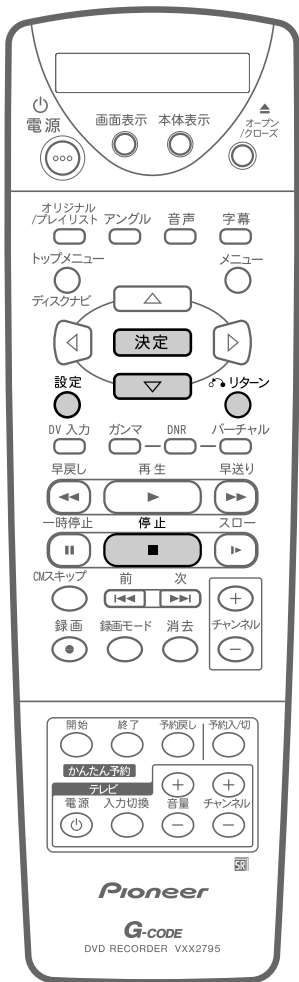
- 転送をすると、本体の時刻設定が行えます。
- 転送した後、ジャストクロックを設定しておけば、本体の時刻は自動修正されます。

おしらせ

停電後や電源プラグを抜いたときは

- 本機は約1時間の停電保護回路を搭載しておりますが、1時間以上の停電のときなど、本体表示部の時刻表示が点滅している場合は、手順**7**の 転送 を押してください。
- 予約録画中やかんたん予約録画中、本体の時計を修正することはできません。転送したときは、本体表示部に「Error」（エラー）が表示されます。

本体時計の時刻を確認する（時計確認）

本体の時刻を、テレビ画面で確認することができます。

ふたを閉じたところ

時刻を確認する

ディスクを再生しているときは、 を押して再生を止めます。（再生中は、時計確認ができません。）

1 設定 を押す

- テレビに初期設定画面が表示されます。

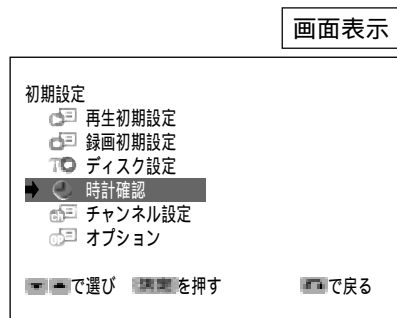
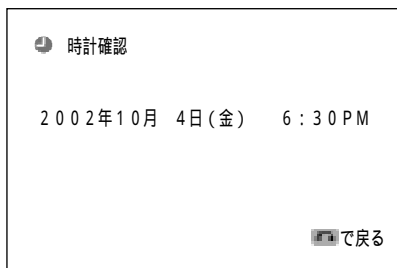
2 ▽ を押して「時計確認」を選ぶ

画面表示

3 決定 を押す

時計確認

2002年10月 4日（金） 6：30PM

で戻る

- 本体に設定されている時刻が表示されます。
- リターン を押すと、初期設定画面に戻ります。
- 設定 を押すと、時計確認画面が解除されます。

受信チャンネルを設定する

お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
工場出荷時(地域コード「00」)は、VHF1〜12チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定のすすめかた

スタート

都市名と地域コードを確認する 64 66

お住まいの地域にもっとも近い都市名と地域コードを「地域コード一覧表 66」で確認してください。

ある

地域コードで受信チャンネルを自動設定する 58

- 地域コードを入力すると、その地域で見られる放送局の受信チャンネルが自動的に設定されます。
- リモコンで操作します。

映らない

映る

本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)を変えたいときや、不要なチャンネルをとばしたいときは

これでチャンネル設定は完了です。

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴･録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

都市名と地域コードが確認でき**ない**ときは

地域コードで設定できないチャンネルや、受信チャンネルを追加したいときは

一局ずつ**個別設定**する 60

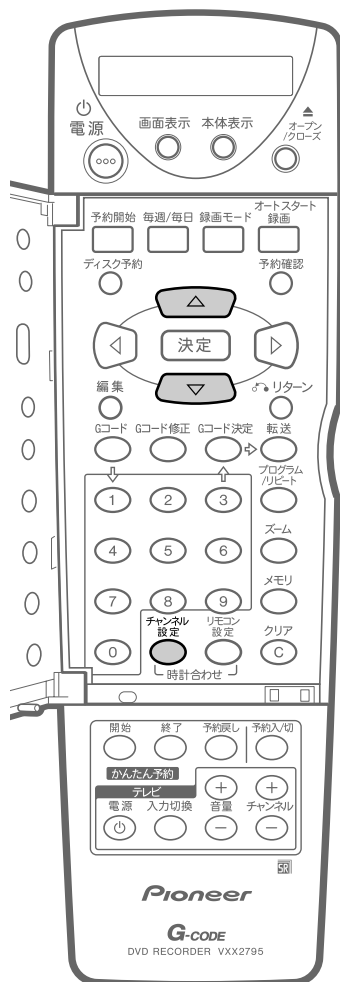
- リモコンで操作します。

チャンネル表示を書き換える 62

チャンネルスキップを設定する 63

リモコンのチャンネルを設定する

- Gコードシステムで番組を予約する場合 70
- 通常の予約録画をする場合 73

ふたを開けたところ

地域コードで受信チャンネルを自動設定する

お住まいの地域にもっとも近い都市の地域コードを入力すると、自動的にチャンネル合わせが行われます。「地域コード早見表」64、「地域コード一覧表」66で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認した上で、お住まいの地域にもっとも近い地域コードを入力してください。

［例］地域コード「３０」（東京２３区）の受信チャンネルを設定する

1 を２秒以上押す

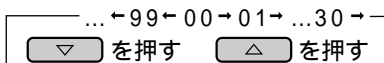
- リモコン表示部に、現在設定されている地域コード（工場出荷時は「００」）が点滅します。

リモコン表示部

- 設定中約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。もう一度 チャンネル設定 を押し、操作し直してください。

2 または ▽ を押し、地域コードを［３０］にする

- 押すごとに、

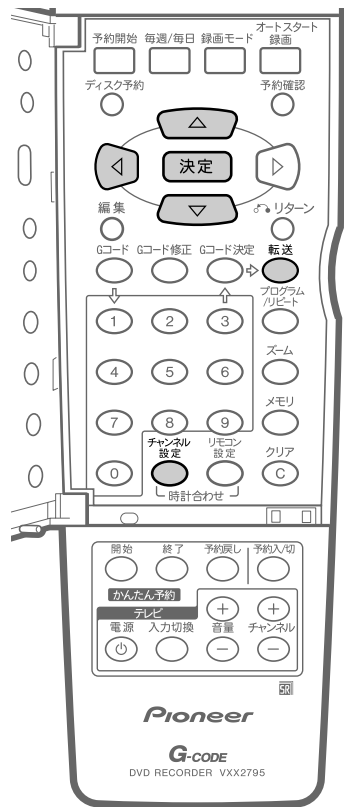
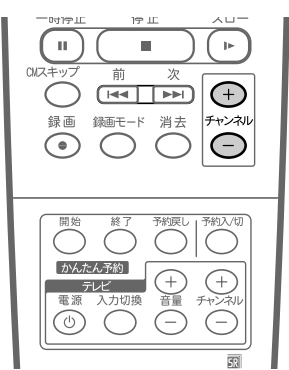
…←９９←００→０１→…３０→
▽を押す　△を押す

の順で変わります。押し続けると、早く変わります。

ご注意

- チャンネル設定を行う前に、必ず時計合わせ53を済ませておいてください。

ヒント

- 地域コードを設定すると、ジャストクロック75のチャンネルは自動的にNHK教育テレビが設定されます。

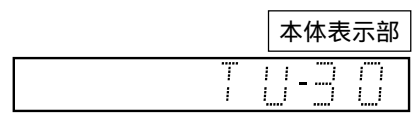
ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

おしらせ

- 「地域コード一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「00」は除く）。
- リモコンの設定中は、リモコンの ◁ ▷ ▽ △ 決定 リターン で画面に表示されるメニューなどの操作はできません。チャンネル設定 を押すかリモコンのふたを閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

3 決定 を押す

30

- **これで、リモコンの設定は完了しました。**
- リモコン表示部の転送マーク「 」が点滅します。
- 番号を訂正したいときは、◁ を押し、△ ▽ で地域コードを入れ直してください。

4 リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向け、転送 を押す

本体表示部

TU-30

- 転送 は、本体表示部に「TU-30」が表示されるまで長めに（2秒以上）押してください。
- **これで、本体の設定は完了しました。**

5 チャンネル設定 を押す

- リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

6 リモコンのふたを閉じ、チャンネル＋ チャンネル− を押して、受信チャンネルがすべて正常に映るか、使い慣れたチャンネル表示になっているかを確認する

- 正常に映れば、チャンネル設定は完了です。

■映らない、または追加したいチャンネルがあるときは……60

■本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネルを変えたいときは（表示チャンネルの設定）……62

・使い慣れたチャンネル表示にしておくと、選局のときに便利です。

■放送のないチャンネルをとばしたいときは（チャンネルスキップ設定）……63

一局ずつ個別設定する

- 次のような場合は、一局ずつ受信チャンネルを個別に設定してください。

①地域コードで自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
②地域コードで自動設定できないとき。
③地域コードで自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
④放送のないチャンネルをとばしたい(スキップさせたい)とき。

ご使用いただく地域ごとに受信できる放送局(チャンネル)をさがし、チャンネルを設定してください。

おしらせ

- 本機は、地上放送(VHFは1〜12チャンネル、UHFは13〜62チャンネル)、CATV(ケーブルテレビC13〜C63チャンネル)を受信できます。
- 本機のチャンネルポジションには、1〜62のポジションがあり、工場出荷時(地域コード00)は1〜12ポジションにVHF1〜12チャンネルが受信できるよう設定されています。また、13〜62ポジションはチャンネルスキップされています。

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
  CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

個別設定画面について

画面表示

ポジションとは(61ページ・手順4)

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション(1〜62)あります。
  1〜62の各ポジションには、お好みで入れることができます。

受信チャンネルとは(62ページ・手順5〜6)

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
  CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

表示チャンネルとは(62ページ・手順7〜8)

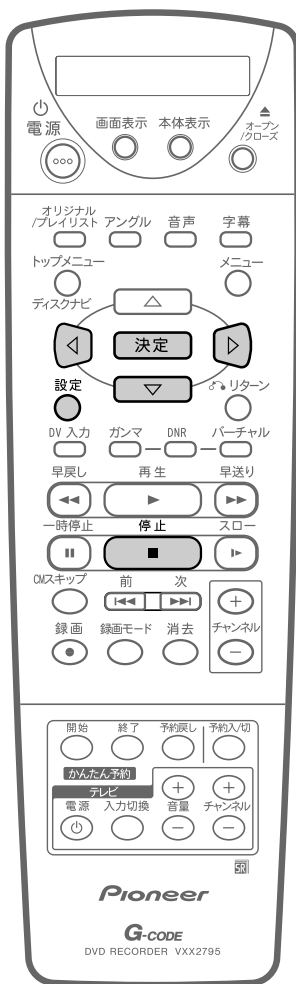
- 本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。
  (予約録画時の選局は、この表示で行います。)
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

手動微調整とは(63ページ・ヒント)

- 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。

チャンネルスキップとは(63ページ・手順9〜10)

- チャンネルスキップを「する」にしておくと、選局するときに空きチャンネル(放送のないチャンネル)をとび越して、選局できるようになります。

ふたを閉じたところ

一局ずつ個別にチャンネルを設定するとき

ディスクを再生しているときは、［停止 ■］を押して再生を止めます。（再生中は、設定ができません。）

［例］ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1 ［設定］を押す

- テレビに初期設定画面が表示されます。

2 ［▽］を押して「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

画面表示

初期設定
- 再生初期設定
- 録画初期設定
- ディスク設定
- 時計確認
- ➡ チャンネル設定
- オプション

3 ［▽］を押して「個別チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

4 ［▷］を押して「ポジション」を合わせる（例：5）

- ［▷］を押すと、ポジション番号が進みます。
- ［◁］を押すと、ポジション番号が戻ります。

➡ポジション	◀	5	▶	
受信チャンネル	◀	5	▶	
表示チャンネル	◀	1	▶	
手動微調整	◀	－03	▶	
チャンネルスキップ	しない	する		

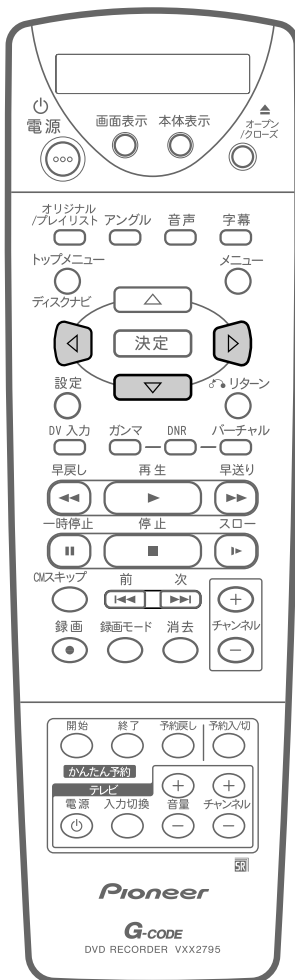
- ポジションには、1～62があります。

おしらせ

- 設定中に約3分間何も操作しないと、設定画面が解除されます。
手順**1**からやり直してください。

つづく

受信チャンネルを設定する（つづき）

ふたを閉じたところ

5

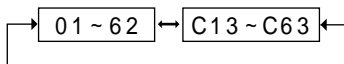
 を押して「➡」を「受信チャンネル」に合わせる

画面表示

ポジション	◀	5	▶	
➡受信チャンネル	◀	5	▶	
表示チャンネル	◀	5	▶	
手動微調整	◀	－03	▶	
チャンネルスキップ	しない	する		

6

 を押して、受信したいチャンネルに合わせる（例：42）

- 押すたびに、次の順で切り換わります。

ポジション	◀	5	▶	
➡受信チャンネル	◀	42	▶	
表示チャンネル	◀	42	▶	
手動微調整	◀	－03	▶	
チャンネルスキップ	しない	する		

■受信チャンネルの番号がわからないときは

- ▷を、受信したい放送局の映像が映るまで押し続け、離してください。

7

 を押して「➡」を「表示チャンネル」に合わせる

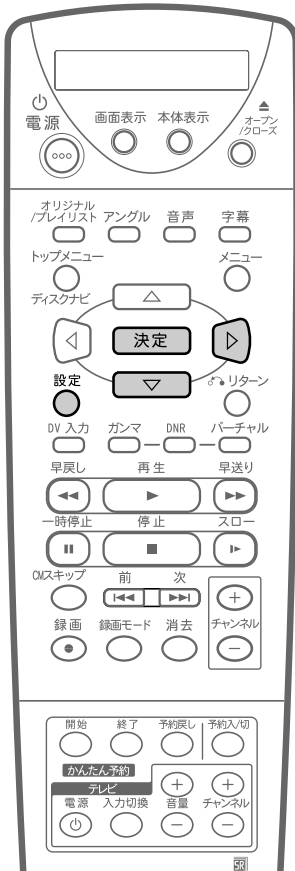
ポジション	◀	5	▶	
受信チャンネル	◀	42	▶	
➡表示チャンネル	◀	42	▶	
手動微調整	◀	－03	▶	
チャンネルスキップ	しない	する		

8

 を押して、テレビに表示したいチャンネルにする（例：5）

- ▷を押すと、表示チャンネルが進みます。
- ◁を押すと、表示チャンネルが戻ります。
- 録画予約をするときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

ポジション	◀	5	▶	
受信チャンネル	◀	42	▶	
➡表示チャンネル	◀	5	▶	
手動微調整	◀	－03	▶	
チャンネルスキップ	しない	する		

ふたを閉じたところ

9 を押して「➡」を「チャンネルスキップ」に合わせる

画面表示

ポジション	◀	5	▶
受信チャンネル	◀	42	▶
表示チャンネル	◀	42	▶
手動微調整	◀	−03	▶
➡チャンネルスキップ	しない	する	

10 ▷ を押して「チャンネルスキップ」を「しない」にし、決定 を押す

ポジション	◀	5	▶
受信チャンネル	◀	42	▶
表示チャンネル	◀	42	▶
手動微調整	◀	−03	▶
➡チャンネルスキップ	しない	する	

- **これで、1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。**
- 設定したいチャンネル分、手順**4**～**10** の操作を繰り返してください。
- チャンネルスキップを「する」にすると、選局したときにそのチャンネルがとばされ（スキップされ）ます。

11 設定 ◯ を押す

- 設定が完了します。

ヒント

- 表示チャンネルには、1～62、BS1～BS15、C13～C63があり自由に設定することができます。
  使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。
  （BS1～BS15の表示チャンネルは、CATVでBS番組が放送されている場合などに、設定しておくと便利です。）
- **映像が正常に映らないときは手動で微調整を行ってください。**
  ① ▽ を押して「➡」を「手動微調整」に合わせる
  ② ◁/▷ を押して、画面が正常に映るよう調整する

- **受信チャンネル設定時に、次のような場合はブルーバック画面になります。**
  Ⓐ 放送のないチャンネルや、放送が終了したチャンネルに受信チャンネルを合わせたとき。
  Ⓑ 電波が極端に弱かったり、妨害電波があるとき。

■リモコンで予約するときは、リモコンに表示されるチャンネルも62ページの手順7で設定したチャンネルに合わせることをおすすめします…**70～74**

受信チャンネルを設定する（つづき）

- 地域コード早見表に該当する都市にお住まいのかたは、その都市の地域コードを入力してください。
  該当する都市にお住まいでないかたは、もっとも近い都市の地域コードを入力してください。
- 工場出荷時は、地域コード「００」に設定されています。
- 地域コードを設定したときに、地域コード一覧表に放送局名が記載されていない選局番号は、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「００」は除く）。

地域コード早見表

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
あ	会津若松市	21	か	橿原市	65
	青森市	10		柏市	29
	明石市	63		春日井市	54
	昭島市	30		春日部市	27
	秋田市	15		勝田市	22
	阿久根市	95		門真市	61
	上尾市	27		金沢市	41
	朝霞市	27		鎌倉市	33
	旭川市	02		刈谷市	54
	足利市	27		川口市	27
	厚木市	33		川越市	27
	網走市	01		川崎市	33
	我孫子市	29		河内長野市	61
	尼崎市	61		川西市	64
	安城市	54	き	木更津市	29
い	飯田市	45		岸和田市	61
	池田市	61		北九州市	84
	生駒市	61		北見市	09
	石巻市	14		岐阜市	47
	和泉市	61		京都市1	60
	伊勢崎市	25		京都市2	98
	伊丹市	61		桐生市	26
	市川市	29	く	釧路市	04
	一宮市	54		熊谷市	28
	市原市	29		熊本市	90
	茨木市	61		倉敷市	70
	今治市	81		久留米市	85
	入間市	27		呉市	73
	いわき市	20	こ	高知市	82
	岩国市	77		甲府市	43
	岩槻市	27		神戸市	61
う	宇治市	60		郡山市	19
	宇都宮市	24		小金井市	30
	宇部市	76		越谷市	27
	浦安市	29		小平市	30
え	海老名市	33		小牧市	54
	江別市	01		小松市	41
お	青梅市	30	さ	さいたま市	27
	大分市	91		堺市	61
	大垣市	47		佐賀市	87
	大阪市	61		酒田市	18
	大館市	16		相模原市	33
	大津市	58		佐倉市	29
	大牟田市	86		佐世保市	89
	岡崎市	54		札幌市	01
	岡山市	70		座間市	33
	沖縄市	96		狭山市	27
	小樽市	07	し	静岡市	49
	小田原市	35		清水市	49
	帯広市	05		下関市	75
	小山市	27		上越市	38
か	各務原市	48	す	吹田市	61
	加古川市	63		鈴鹿市	57
	鹿児島市	94	せ	瀬戸市	54

おしらせ

- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定をしてください。

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
せ	仙台市	13	ひ	東久留米市	30
そ	草加市	27		東村山市	30
た	大東市	61		彦根市	59
	高岡市	40		日立市	23
	高崎市	25		日野市	30
	高槻市	61		姫路市	62
	高松市	78		枚方市	61
	宝塚市	61		平塚市	34
	立川市	30		弘前市	10
	多摩市	32		広島市	71
ち	茅ケ崎市	34	ふ	福井市	42
	千葉市	29		福岡市	83
	調布市	30		福島市	19
つ	津市	57		福山市	72
	つくば市	29		藤枝市	53
	土浦市	29		藤沢市	33
	鶴岡市	18		富士市	51
と	東京23区	30		富士宮市	51
	徳島市	97		府中市(東京)	30
	徳山市	74		船橋市	29
	所沢市	27	へ	別府市	91
	鳥取市	67	ほ	防府市	74
	苫小牧市	06	ま	前橋市	25
	富山市	39		町田市	33
	豊川市	55		松江市	68
	豊田市	56		松阪市	57
	豊中市	61		松戸市	29
	豊橋市	55		松原市	61
	富田林市	61		松本市	46
な	長岡市	37		松山市	79
	長崎市	88	み	三郷市	27
	長野市	44		三島市	52
	流山市	29		三鷹市	30
	名古屋市	54		水戸市	22
	那覇市	96		都城市	92
	奈良市	65		宮崎市	92
	習志野市	29	む	武蔵野市	30
に	新潟市	37		室蘭市	08
	新座市	27	も	盛岡市	12
	新居浜市	80		守口市	61
	西宮市	61	や	矢板市	31
ぬ	沼津市	52		焼津市	49
ね	寝屋川市	61		八尾市	61
の	野田市	29		八千代市	29
	延岡市	93		八代市	90
は	函館市	03		山形市	17
	秦野市	36		山口市	74
	八王子市	31		大和市	33
	八戸市	11	よ	横須賀市	33
	羽曳野市	61		横浜市	33
	浜田市	69		四日市市	57
	浜松市	50		米子市	68
	半田市	54	わ	和歌山市1	66
ひ	東大阪市	61		和歌山市2	99

つづく

受信チャンネルを設定する（つづき）

地域コード一覧表

- 地域コード一覧表に記載されている（　）の放送局は、スキップされています。

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域コード	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷設定		00	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	01	1 1 北海道放送	2	3 3 NHK総合	17 17 テレビ北海道	5 5 札幌テレビ	6	27 27 北海道文化放送	8	35 35 北海道テレビ	10	11	12 12 NHK教育
	旭川	02	1	2 2 NHK教育	33 33 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	函館	03	21 21 テレビ北海道	27 27 北海道文化放送	35 35 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 NHK教育	11	12 12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 2 NHK教育	39 39 北海道テレビ	41 41 北海道文化放送	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	帯広	05	32 32 北海道文化放送	2	34 34 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 札幌テレビ	11	12 12 NHK教育
	苫小牧	06	47 47 テレビ北海道	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 北海道文化放送	55 55 北海道放送	57 57 札幌テレビ	61 61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 24 テレビ北海道	2 2 NHK教育	26 26 北海道文化放送	4 4 北海道テレビ	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 北海道放送	10	11 11 NHK総合	12
	室蘭	08	1	2 2 NHK教育	29 29 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 2 NHK教育	3	4	59 59 北海道文化放送	61 61 北海道テレビ	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	53 53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 1 青森放送テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	38 38 青森テレビ	8	34 34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 33 青森テレビ	4	31 31 青森朝日放送	6	7 7 NHK教育	8	9 9 NHK総合	10	11 11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 IBCテレビ	7	8 8 NHK教育	31 31 岩手朝日テレビ	35 35 テレビ岩手	11	33 33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 1 東北放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 東日本放送	8	34 34 宮城テレビ	10	11	12 12 仙台放送
	石巻	14	59 59 東北放送	2	51 51 NHK総合	4	49 49 NHK教育	6	61 61 東日本放送	8	55 55 宮城テレビ	10	11	57 57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	37 37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 2 （NHK教育）	3	4 4 （NHK総合）	5	6 6 （秋田放送テレビ）	7	8 8 NHK教育	9 9 NHK総合	59 59 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	57 57 秋田テレビ
山形	山形	17	1	2	3	4 4 NHK教育	5	36 36 テレビュー山形	30 30 さくらんぼテレビ	8 8 NHK総合	9	10 10 山形放送	11	38 38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 1 山形放送	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 NHK教育	7	39 39 山形テレビ	9	22 22 テレビュー山形	11	24 24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 2 NHK教育	31 31 テレビュー福島	4	33 33 福島中央テレビ	6	35 35 福島放送	8	9 9 NHK総合	10	11 11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 62 テレビュー福島	3	4 4 NHK総合	5	58 58 福島中央テレビ	7	8 8 福島テレビ	9	10 10 NHK教育	11	60 60 福島放送
	会津若松	21	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 福島テレビ	7	47 47 テレビュー福島	9	37 37 福島中央テレビ	11	41 41 福島放送
茨城	水戸	22	44 1 NHK総合	2	46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	5	40 6 TBSテレビ	7	38 8 フジテレビ	9	36 10 テレビ朝日	11	32 12 テレビ東京
	日立	23	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 1 NHK総合	2	27 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	7	21 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	25	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
群馬	桐生	26	43 1 NHK総合	2	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	28	33 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	30	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	八王子	31	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
東京	多摩	32	30 1 NHK総合	2	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7	22 8 フジテレビ	9	20 10 テレビ朝日	11	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
神奈川	茅ケ崎	34	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5	37 6 TBSテレビ	7	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11	43 12 テレビ東京
神奈川	小田原	35	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
神奈川	秦野	36	47 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 21 新潟テレビ21	2	29 29 テレビ新潟	4	5 5 新潟放送	6	7	8 8 NHK総合	9	35 35 新潟総合テレビ	11	12 12 NHK教育
新潟	上越	38	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5	37 37 新潟テレビ21	7	27 27 テレビ新潟	9	10 10 新潟放送	11	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 1 北日本テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
富山	高岡	40	50 50 北日本テレビ	2	48 48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9	33 33 テレビ金沢	11	37 37 石川テレビ
福井	福井	42	39 39 福井テレビ	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 MROテレビ	7	8	9 9 NHK総合	10	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5 5 山梨放送	6	37 37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	40 40 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	48 48 信越放送	12
長野	飯田	45	44 44 長野朝日放送	2	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5	6 6 信越放送	7	42 42 テレビ信州	9	40 40 長野放送	11	12
長野	松本	46	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	48 48 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
岐阜	各務原	48	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4	33 33 静岡朝日テレビ	6	35 35 テレビ静岡	8	9 9 NHK総合	10	11 11 静岡放送	12

つづく

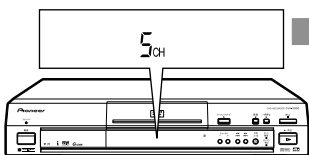
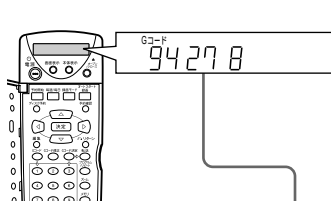
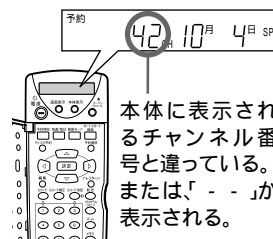
受信チャンネルを設定する(つづき)

地域コード一覧表(つづき)

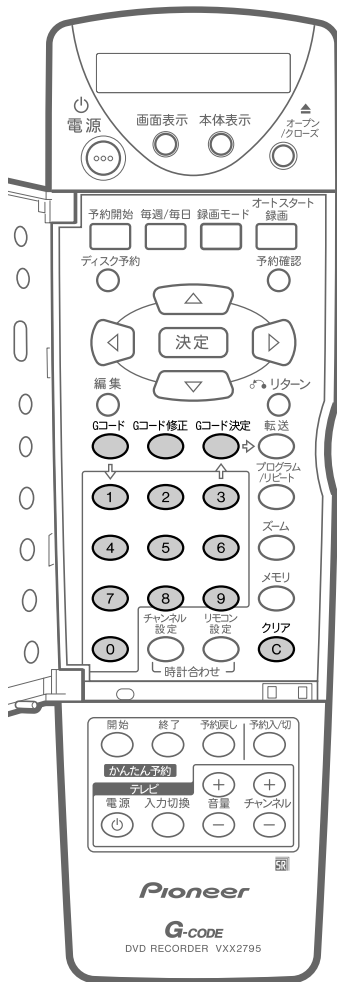
都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
静岡	浜松	50	1	30 30 静岡第1テレビ	3	4 4 NHK総合	5	6 6 静岡放送	7	8 8 NHK教育	9	28 28 静岡朝日テレビ	11	34 34 テレビ静岡
	富士	51	1	54 54 NHK教育	27 27 静岡第1テレビ	4	29 29 静岡朝日テレビ	6	39 39 テレビ静岡	8	52 52 NHK総合	10	41 41 静岡放送	12
	沼津	52	1	51 51 NHK教育	61 61 静岡第1テレビ	4	57 57 静岡朝日テレビ	6	59 59 テレビ静岡	8	53 53 NHK総合	10	55 55 静岡放送	12
	藤枝	53	1	44 44 NHK教育	24 24 静岡第1テレビ	4	26 26 静岡朝日テレビ	6	38 38 テレビ静岡	8	42 42 NHK総合	10	40 40 静岡放送	12
愛知	名古屋	54	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
	豊橋	55	56 56 東海テレビ	2	54 54 NHK総合	4	62 62 CBCテレビ	6	58 58 中京テレビ	8	50 50 NHK教育	10	60 60 名古屋テレビ	52 52 テレビ愛知
	豊田	56	57 57 東海テレビ	2	53 53 NHK総合	4	55 55 CBCテレビ	6	59 59 中京テレビ	8	51 51 NHK教育	10	61 61 名古屋テレビ	49 49 テレビ愛知
三重	津	57	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	58	1	28 28 NHK総合	3	36 4 毎日テレビ	5	38 6 ABCテレビ	7	40 8 関西テレビ	9	42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	59	1	52 52 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	56 56 びわ湖放送	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	50 50 NHK教育
京都	京都1	60	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 26 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
	京都2	98	32 32 NHK京都	2 2 NHK総合	34 34 京都テレビ	4 4 毎日テレビ	21 21 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
大阪	大阪	61	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
兵庫	神戸	61	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
	姫路	62	1	50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	52 12 NHK教育
	明石	63	1	51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	57 6 ABCテレビ	7	59 8 関西テレビ	9	61 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	49 12 NHK教育
	川西	64	1	29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日テレビ	5	37 6 ABCテレビ	7	39 8 関西テレビ	9	41 10 読売テレビ	11	31 12 NHK教育
奈良	奈良	65	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	62 62 奈良テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 (奈良テレビ)	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
和歌山	和歌山1	66	1	32 2 NHK総合	3	42 4 毎日テレビ	5	44 6 ABCテレビ	7	46 8 関西テレビ	9	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	26 12 NHK教育
	和歌山2	99	1	50 2 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	56 30 テレビ和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	67	1 1 日本海テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5	6	7	24 24 山陰中央テレビ	9	22 22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	68	30 30 日本海テレビ	2	34 34 山陰中央テレビ	4	5	6 6 NHK総合	7	8	9	10 10 BSSテレビ	11	12 12 NHK教育
	浜田	69	1	2 2 NHK総合	54 54 日本海テレビ	4	5 5 BSSテレビ	6	7	58 58 山陰中央テレビ	9 9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	70	23 23 テレビせとうち	2	3 3 NHK教育	4	5 5 NHK総合	25 25 瀬戸内海テレビ	35 35 OHKテレビ	8	9 9 西日本放送	10	11 11 山陽放送	12
広島	広島	71	31 31 テレビ新広島	2	3 3 NHK総合	4 4 RCCテレビ	5	6	7 7 NHK教育	8	9	35 35 広島ホームテレビ	11	12 12 広島テレビ

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号 →	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
広島	福山	72	1 1 NHK総合	2	24 24 広島ホームテレビ	4	26 26 テレビ新広島	6	7 7 NHK教育	8	9	10 10 RCCテレビ	11	12 12 広島テレビ
	呉	73	1 1 NHK教育	2	24 24 広島ホームテレビ	4	5 5 広島テレビ	6	26 26 テレビ新広島	8	9 9 RCCテレビ	10	11 11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 1 NHK教育	2	3	4	52 52 山口朝日放送	6	38 38 テレビ山口	8	9 9 NHK総合	10	11 11 山口テレビ	12
	下関	75	41 41 NHK教育	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	4 4 山口テレビ	21 21 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	33 33 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	39 39 NHK総合	10 10 テレビ西日本	35 35 福岡放送	12 12 (NHK教育)
	宇部	76	14 14 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3	4	31 31 山口朝日放送	6 6 (NHK総合)	20 20 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	16 16 NHK総合	10 10 テレビ西日本	18 18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 1 NHK教育	2	3	4 4 RCCテレビ	22 22 テレビ山口	6	28 28 山口朝日放送	8	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 山口テレビ	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 1 四国テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
香川	高松	78	33 33 瀬戸内海テレビ	2	39 39 NHK教育	4	37 37 NHK総合	6	31 31 OHKテレビ	8	41 41 西日本放送	10	29 29 山陽放送	19 19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 2 NHK教育	3	29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日テレビ	6 6 NHK総合	7	37 37 テレビ愛媛	9	10 10 南海テレビ	11	35 35 広島ホームテレビ
	新居浜	80	1	2 2 NHK総合	3	4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日テレビ	6 6 南海テレビ	7	36 36 テレビ愛媛	9	10	27 27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 30 NHK教育	3	27 27 あいテレビ	14 14 愛媛朝日テレビ	32 32 NHK総合	7	36 36 テレビ愛媛	9	34 34 南海テレビ	11	38 38 広島ホームテレビ
高知	高知	82	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 NHK教育	7	8 8 高知テレビ	9	38 38 テレビ高知	11	40 40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 1 九州朝日放送	2	3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日放送	5	6 6 NHK教育	7	8	9 9 テレビ西日本	10	19 19 TXN九州	37 37 福岡放送
	北九州	84	1	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	35 35 福岡放送	5	6 6 NHK総合	7	8 8 RKB毎日放送	9	10 10 テレビ西日本	11	12 12 NHK教育
	久留米	85	57 57 九州朝日放送	2	46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	5	54 54 NHK教育	7	8	60 60 テレビ西日本	10	14 14 TXN九州	52 52 福岡放送
	大牟田	86	58 58 九州朝日放送	19 19 TXN九州	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日放送	5	50 50 NHK教育	7	8	55 55 テレビ西日本	10	43 43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 19 TXN九州	36 36 サガテレビ	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	52 52 福岡放送	57 57 九州朝日放送	60 60 テレビ西日本	9 9	10	11 11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5 5 長崎放送	6	37 37 テレビ長崎	8	27 27 長崎文化放送	10	25 25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 2 NHK教育	3	17 17 長崎国際テレビ	5	31 31 長崎文化放送	7	8 8 NHK総合	9	10 10 長崎放送	11	35 35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日放送	4	22 22 熊本県民テレビ	6	34 34 テレビ熊本	8	9 9 NHK総合	10	11 11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 1 (NHK教育)	2	3 3 NHK総合	34 34 あいテレビ	5 5 大分テレビ	6 6 (NHK総合)	36 36 テレビ大分	32 32 テレビ愛媛	24 24 大分朝日放送	10 10 南海テレビ	11	12 12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 35 テレビ宮崎	7	8 8 NHK総合	9	10 10 宮崎放送	11	12 12 NHK教育
	延岡	93	1	2 2 NHK教育	3	4 4 NHK総合	5	6 6 宮崎放送	7	39 39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 1 南日本放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 鹿児島放送	8	38 38 鹿児島テレビ	10	30 30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	95	1	30 30 鹿児島読売テレビ	3	23 23 鹿児島放送	5	35 35 鹿児島テレビ	7	8 8 NHK総合	9	10 10 南日本放送	11	12 12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 8 沖縄テレビ	28 28 琉球朝日放送	10 10 琉球放送テレビ	11	12 12 NHK教育

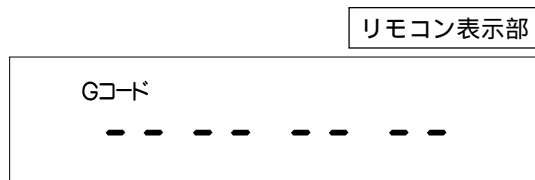
Gコード®予約のためのチャンネル設定

Gコードを使って予約するためには、1局ずつチャンネル設定（手動設定）した放送局や、表示チャンネルを書き換えた放送局の、本体に表示されるチャンネル番号とリモコンに表示される表示番号を合わせる必要があります。違っていると、正しく予約されません。

おしらせ

- リモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約のためのチャンネル設定ができません。時計合わせ53をしてから操作してください。
- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから設定し直してください。

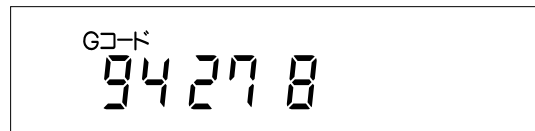
ふたを開けたところ

チャンネル設定のしかた

1 本体表示部のチャンネル表示を確認する

2 Gコード を押し、Gコード番号入力画面を表示する

リモコン表示部

Gコード
-- -- -- --

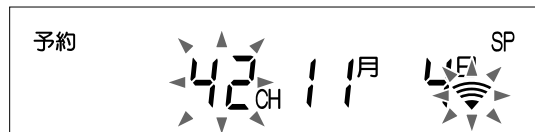
- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。もう一度 Gコード を押し、操作し直してください。

3 数字ボタンで番組表のGコード番号（例：94278）を入力する

Gコード
94278

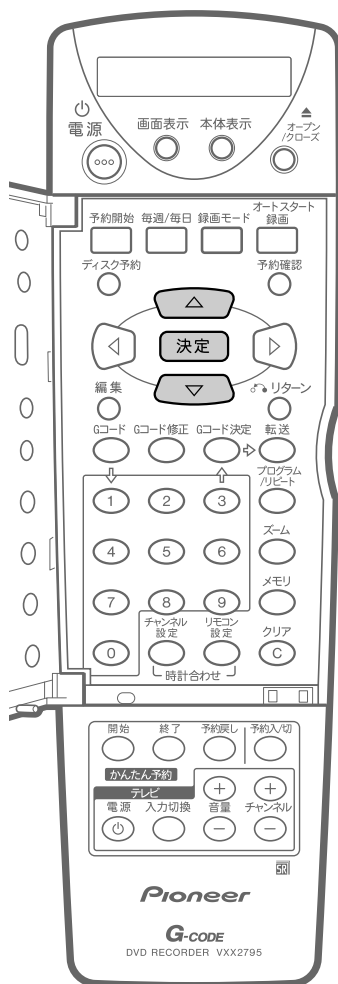
- 間違った数字を入力したときは、 Gコード修正 を押すと1つ前の桁に戻って修正できます。
- 全部の数字を取り消したいときは、 クリア C を押します。

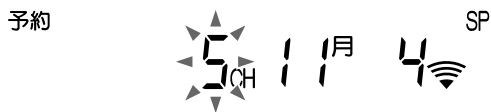
4 Gコード決定 を押す

- 予約チャンネルを確認してください。

予約 SP
42 CH 11 月 4

- このとき、本体表示部のチャンネル表示と違うチャンネル番号（または「−−」）がリモコン表示部に点滅表示されますので、次ページの手順**5**で訂正します。

つづく

ふたを開けたところ

△ または ▽ で予約チャンネルを訂正する

リモコン表示部

- 本体表示部に表示されるチャンネル番号と同じ数字を入れてください。
  例えば、テレビ欄では「42」チャンネルと掲載されていても、表示チャンネルを「5」に書き換えているときは、「5」に変更してください。
- CATVやCSデジタル放送など、外部機器を使ってGコード予約をするときは、外部機器を接続している外部チャンネル「L1」または「L2」に合わせます。

決定 を押す

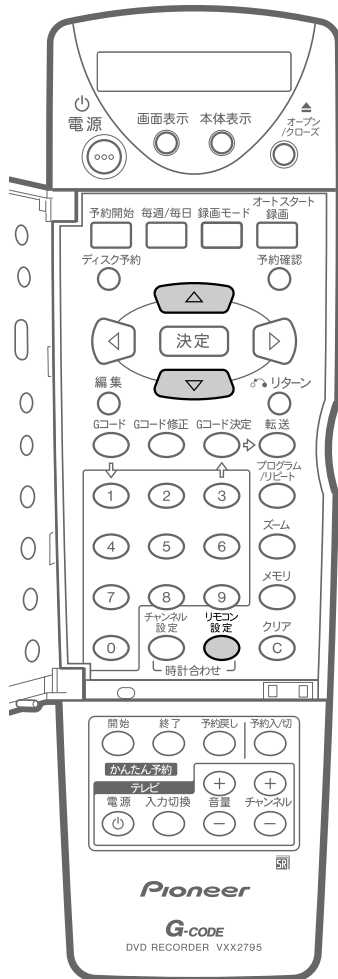
- 他にも1局ずつチャンネル設定した（表示チャンネルを書き換えた）放送局があるときは、手順**1**〜**6**を繰り返し設定してください。

リモコンのふたを閉じる

- 設定が完了し、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する

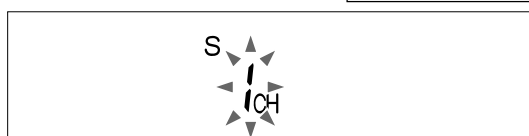
リモコン表示部に表示されるチャンネル番号を、本体表示部に表示されるチャンネル番号（表示チャンネル）に合わせるための設定です。
この設定をした後は、不要なチャンネルがリモコンに表示されなくなり、予約操作が楽になります。
※ チャンネルは本体表示部に表示される番号と同じ数字を設定してください。

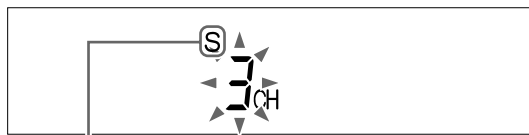
ふたを開けたところ

リモコンのチャンネルスキップ設定をする

［例］本体表示部の「3」チャンネルに合わせて、リモコン表示部にも「3」が表示されるように設定する

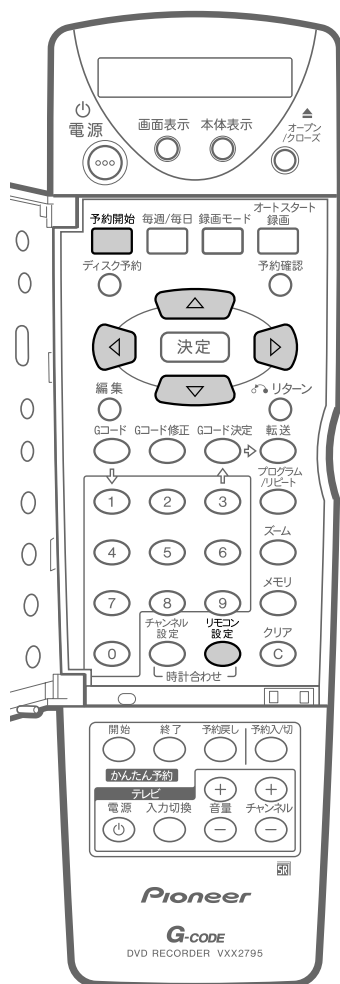
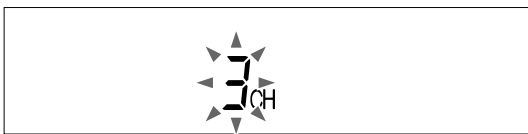
1 を約 2 秒以上押す

- スキップ設定モードになります。

リモコン表示部

- リモコンの時計合わせ 53 がされていないと、スキップ設定モードになりません。

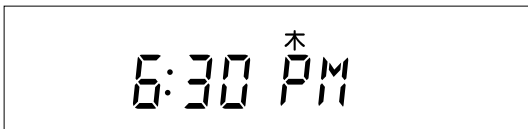
2 または ▽ で本体に表示されるチャンネルを選ぶ

スキップマーク

- 本体表示部に表されないチャンネルは、スキップ設定することをおすすめします。

ふたを開けたところ

3 でスキップマーク「S」を消す

- 予約のとき、「3」チャンネルがリモコン表示部に表示されるようになります。（「S」マークがついているチャンネルは、予約のときスキップされ、表示されません。）
- 「S」マークを表示したいときは、▷を押します。
- 他にも設定したいチャンネルがあるときは、引き続き手順**2**～**3**を繰り返し、本体のチャンネル表示に合わせて設定します。

4 を 2 回押す

- 設定が完了し、時刻表示に戻ります。

6:30 PM

5 を押し、予約設定モードにする

6 △ または ▽ を押してチャンネルを一巡させ、本体のチャンネル表示とリモコンのチャンネル表示が合っているか確認する

7 を押す

- 時計表示に戻ります。

おしらせ

- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。手順**1**からやり直してください。
- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせ53をしてから再設定してください。
- リモコンのふたを閉じると時刻表示に戻ります。

本体時計の誤差を自動修正する(ジャストクロック機能)

• ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。
• 時刻設定チャンネルをNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。

ふたを閉じたところ

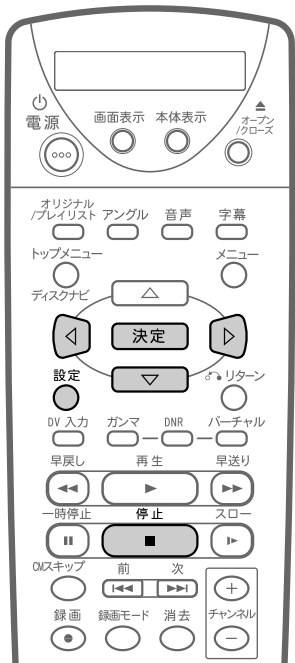
ヒント

• ジャストクロック機能は、本機が電源「切」か、予約待機状態のとき働きます。

ご注意

次のような場合は、正しく働きません。
• 時計合わせ 53 がされていない。
• 本体の時計が3分以上ズレている。
• 時報が放送されなかったとき。
• 朝7時、昼12時、夜7時の3分前に本機を使っている(予約録画を含む)。
• 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき

おしらせ

• 本機の電源が切れているときや予約待機時にジャストクロック機能が働くと、本機の出力端子から信号が出力されます。

ジャストクロック設定のしかた

ディスクを再生しているときは、停止 ■ を押して再生を止めます。(再生中は、設定ができません。)

1 設定 ○ を押す
• 初期設定画面が表示されます。

2 ▽ を押して「チャンネル設定」を選び、決定 を押す　画面表示

3 ▽ を押して「➡」を「ジャストクロック」に合わせる

4 ◁ または ▷ を押して「入」にする

• 押すたびに「入」⟷「切」と切り換ります。

5 決定 を押す

6 設定 ○ を押す
• 設定が完了します。

ジャストクロックを設定するチャンネルを決める(時刻設定チャンネル)

本体時計の誤差を自動的に修正する「ジャストクロック機能」を使うため、NHK教育テレビを受信しているチャンネルを設定します。

ふたを閉じたところ

時刻設定チャンネルの設定のしかた

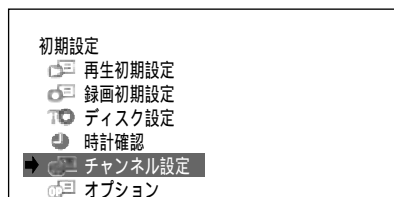
ディスクを再生しているときは、［停止 ■］を押して再生を止めます。（再生中は、設定ができません。）

1 ［設定］を押す

- 初期設定画面が表示されます。

2 ［▽］を押して「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

画面表示

初期設定
再生初期設定
録画初期設定
ディスク設定
時計確認
➡チャンネル設定
オプション

3 ［▽］を押して「➡」を「時刻設定チャンネル」に合わせる

4 ［◁］または［▷］を押してNHK教育テレビのチャンネルに合わせる

5 ［決定］を押す

6 ［設定］を押す

- 設定が完了します。

おしらせ

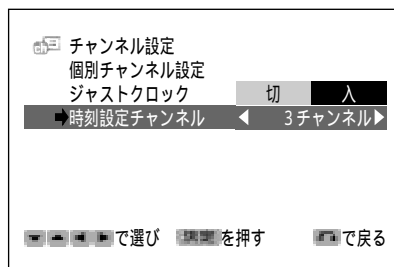
ジャストクロックが動作するとき

ジャストクロック機能はNHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3 分以内の誤差を自動修正する機能です。ジャストクロックが「入」に設定されているときは、1 日3 回「朝7 時」「昼12 時」「夜7 時」の3 分前になると、時報が放送されるかを確認するため、本体内部の電源が入り本体から動作音が聞こえます。

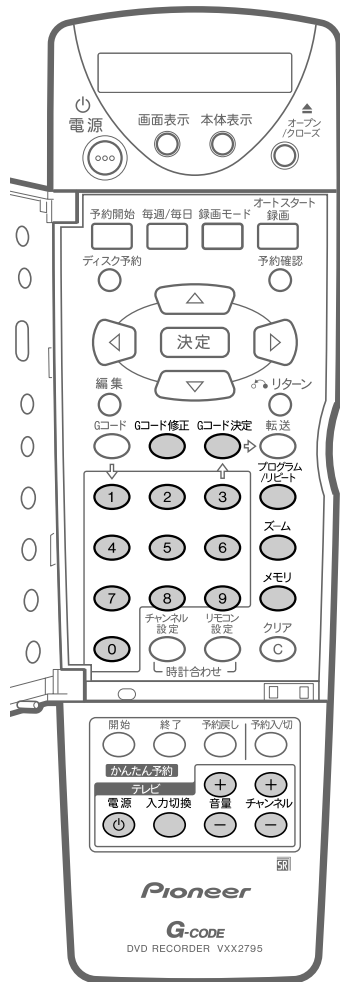
ヒント

- チャンネル設定を地域コードで受信チャンネルを自動設定すると、時刻設定チャンネルは自動的にNHK教育テレビが設定されます。（手順**4**で時刻設定チャンネルを確認してください。）

ご注意

- 時刻設定チャンネルを設定するときは、必ずNHK教育テレビを見ているチャンネル(表示チャンネル)に合わせてください。

本機のリモコンでテレビを操作する

本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておけば、お手持ちのテレビを操作することができます。
工場出荷時は「パイオニア」に設定されています。

ふたを開けたところ

メーカー指定のしかた

1 電源(テレビ)を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表参照)を5秒以上押す

- リモコンをテレビに向けて操作します。

例:シャープA:電源 + 2

2 テレビが操作できるか確認する

電源 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・テレビの電源の入／切
チャンネル + − ・・・・・・・・・・・・・テレビの選局
入力切換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・テレビの入力の切り換え
音量 + − ・・・・・・・・・・・・・・テレビの音量の調整

メーカー指定ボタン

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
パイオニア※	電源 + 1	三菱	電源 + 9
シャープA	電源 + 2	日立	電源 + 0
シャープB	電源 + 3	東芝	電源 + Gコード修正
シャープC	電源 + 4	三洋1	電源 + Gコード決定
松下1	電源 + 5	三洋2	電源 + プログラム/リピート
松下2	電源 + 6	フナイ	電源 + ズーム
日本ビクター	電源 + 7	アイワ	電源 + メモリ
ソニー	電源 + 8		

- 上記以外のメーカーのテレビは、操作できません。

※リモコンの電池を交換したときは、「パイオニア」に戻ります。

おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

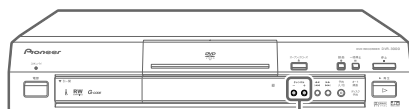
リモコンの乾電池を入れ換えたときは・・・

- メーカーの設定は「パイオニア」に戻ります。
  再度メーカーを設定してください。

リモコンコードを設定する

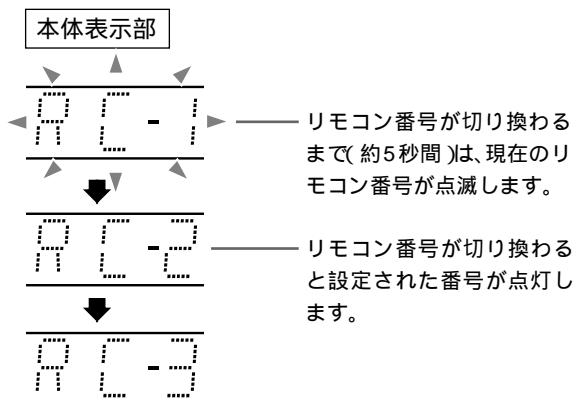
- 本機にはリモコンで本機を操作するための信号（リモコン番号）が3種類（「RC1」「RC2」「RC3」）あります。本機とパイオニアDVDレコーダーを並べて使っていて、リモコンでDVDレコーダーを操作すると3台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号（本体・リモコンの両方）をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。
- 本体とリモコンを同じリモコン番号にしないと、リモコンで本体の操作ができません。

チャンネルボタン

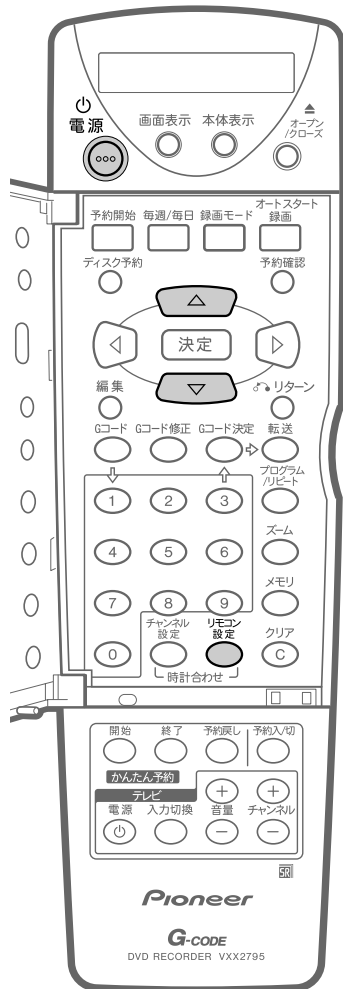
1. 本体側のリモコン番号を設定する

1 本機の電源を「切」にする

2 本体前面の を同時に約 5 秒間押す

- 押すたびに本体表示部のリモコン番号が、

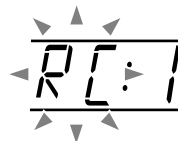
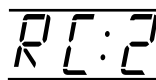
→「RC-1」→「RC-2」→「RC-3」

と切り換わります。

この時点でリモコンでの操作ができなくなります。引き続き次ページの操作を行い、リモコン側のリモコン番号を設定します。

ふたを開けたところ

2．リモコン側のリモコン番号を設定する（例：「RC2」）

3 リモコン設定 を2秒以上押す

4 もう一度、リモコン設定 を押す

• リモコン番号設定モードになります。

5 ▽ または △ を押して「RC:2」に設定する

• 押すたびにリモコン表示部のリモコン番号が、→「RC:1」→「RC:2」→「RC:3」─┐と切り換わります。

6 リモコン設定 を押す

• 設定が完了します。

7 電源 を押して本機の電源を入/切できるか確認する

ヒント

• 本体とリモコンのリモコン番号が違うときは本体表示部にリモコン番号が点滅表示されます。点滅表示している番号に合わせてリモコンの番号を設定し直してください。

おしらせ

• リモコンの電池を入れ替えたときは、リモコン側のリモコン番号が「RC1」に戻ります。

テレビ画面と本体の表示について

テレビ画面や本体表示部に表示される内容について

テレビ画面

本体表示

テレビ放送受信中

CH1
ステレオ

DVD VIDEO　DVD RW　DVD R

2/5
8/30
01:23:40

DVD

タイトル番号
チャプター番号
再生時間

動作表示

タイトル番号
チャプター番号

再生時間

動作表示

ビデオCD

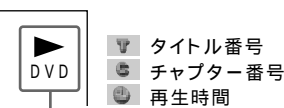
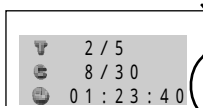
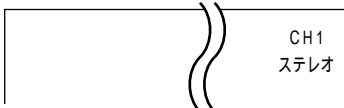
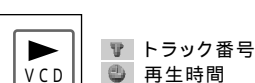
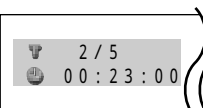
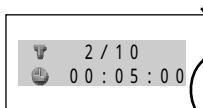
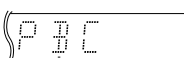
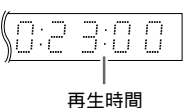
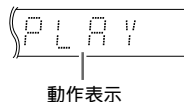
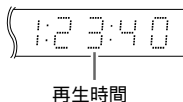
2/5
00:23:00

VCD

トラック番号
再生時間

動作表示

トラック番号

再生時間

PBC（プレイバックコントロール）再生表示
※PBC再生時は、トラック番号は表示されません。

動作表示

音楽用CD

2/10
00:05:00

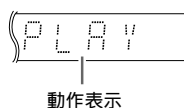
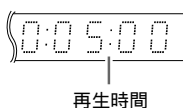
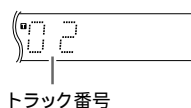
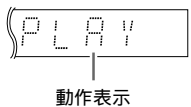
CD

トラック番号
再生時間

動作表示

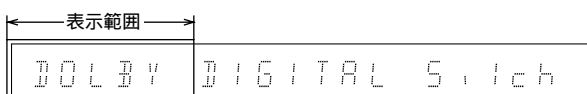
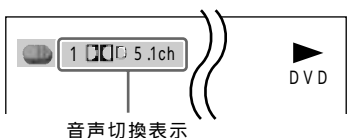
トラック番号

再生時間

動作表示

おしらせ

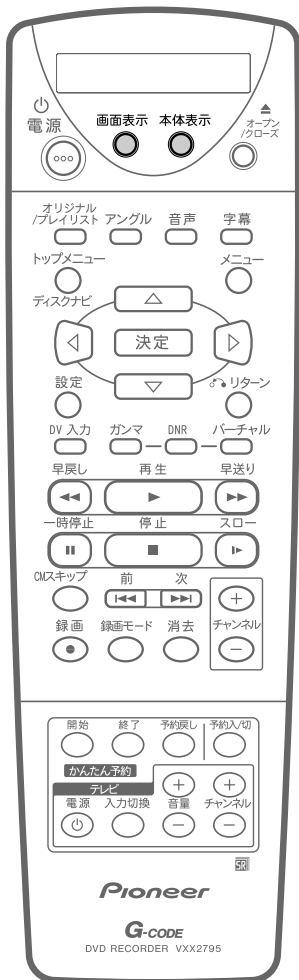
- レターボックスサイズの信号を入力したときは、画面に表示される文字の一部が欠けて見える場合があります。

音声表示について

1 5.1ch
DVD
音声切換表示

表示範囲
DOLBY DIGITAL 5.1ch
右から左へスクロールします。

テレビ画面に表示される音声表示について

5.1ch	ドルビーデジタル5.1ch音声を表わします。	ステレオ	ステレオ音声を表わします。
LPCM	リニアPCM音声を表わします。	主　副	二重音声を表わします。
dts	DTS音声を表わします。		

ふたを閉じたところ

スタンバイランプ

ヒント

電源オフ時の時計表示について

- 本機は節電のため、本体の電源をオフにしたときは時刻が表示されないようになっています。電源をオフにしたときも時刻を表示させておきたいときは、オプション設定の「電源オフ時刻表示」を「入」に設定してください。
（電源オフ時刻表示の設定のしかた186）

画面表示の切り換えかた

テレビの画面に表示される動作表示を常に表示させたり、表示させないようにすることができます。

1 画面表示 を押す

- 押すたびに
→「オート」→「入」→「切」
の順に切り換わります。
- ディスクが入っているときは、
→「オート」→「入」→「切」→「ディスク情報」
の順に切り換わります。

オート：動作表示を約３秒間表示します。
入　　：常に表示を出します。
ディスク情報:
ディスクがセットされているときにディスク内の情報を表します。
再生中は約１０秒間表示したあと自動的に消えます。
切　　：表示されません。

本体表示の切り換えかた（DVDビデオディスクの例）

1 本体表示 を押す

- 電源が切れているとき（スタンバイランプ点灯中）に押すと時刻が表示されます。表示は１分後に自動消灯します（電源オフ時刻表示「切」時）。

6:30PM

- 電源が入っているときは、押すたびに、次のように切り換わります。

例）DVD再生中

1:23:45 → PLAY → 03 001

時間が記録されていないディスクを再生したときは、動作が表示されます。

基本的な設定
テレビ画面と本体の表示について

動作表示について

本機	テレビ画面	本体表示
電源「入」時（ディスク無し）		HELLO
電源「切」時		BYE
ディスクトレイ「開」時		OPEN
ディスクトレイ「閉」時		CLOSE
ローディング（読み込み中表示）	ディスク読み込み中…	LOAD
ディスク種類	DVD	DVD ローディング終了後、約 3 秒間表示されます。
停止	■ DVD	STOP 3 秒間表示されます。
再生	▶ DVD	PLAY 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
静止	❚❚ DVD	STILL 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
スロー	1 ❙▶ DVD	SLOW 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
早送り	1 ▶▶ DVD	FWD 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
早戻し	1 ◀◀ DVD	REV 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
録画（DVD-RWの例）	● DVD−RW	● REC 3 秒後、タイトル / チャプター表示になります。
録画一時停止（DVD-RWの例）	●❚❚ DVD−RW	● PAUSE

再生する

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオを再生する場合、ディスクによっては、いろいろな機能や操作を行えるものがありますので、取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容にしたがって操作してください。
- タイトルや各機能の説明に表示されている「DVD VIDEO DVD RW VRモード DVD RW ビデオモード DVD R ビデオCD 音楽用CD」のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

ページ

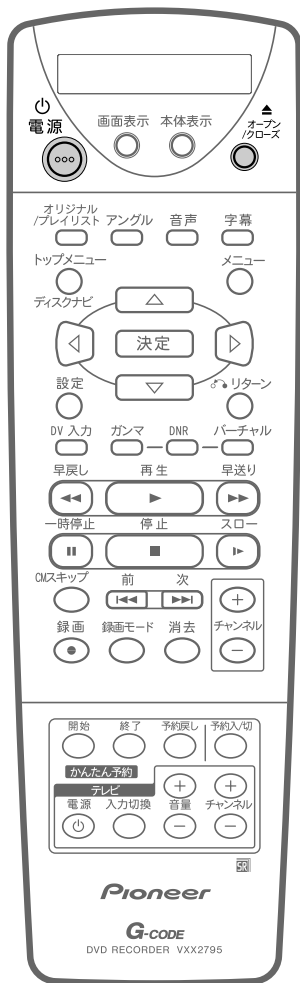
•操作中、テレビ画面に「⃠」マークが表示される場合があります。これは、取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

再生専用のDVDを再生する

ここでは、再生専用のDVDビデオを再生するときの、基本的な操作を説明しています。（本機で録画したDVD-R/DVD-RWを再生するときの操作については、８６ページをご覧ください。）

８６ページをご覧ください。

DVD VIDEO

ふたを閉じたところ

オープン／クローズ
ボタン

再生のしかた

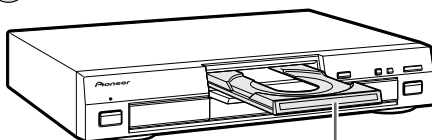
1 テレビの電源を入れる

- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

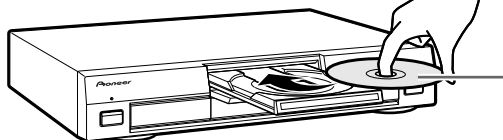
2 テレビを「ビデオ入力」に切り換える

- 本機を接続した入力端子の番号に切り換えます。

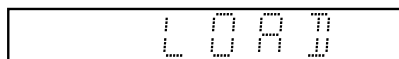
3 電源 を押し、本機の電源を入れる

4 オープン/クローズ を押す

ディスクトレイが出てきます。

5 ディスクトレイにディスクを置く

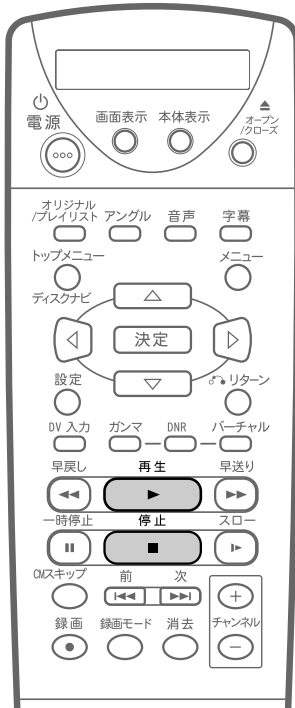
- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下にして置きます。

6 オープン/クローズ を押す

- ディスクトレイが閉まります。

本体表示部

- ディスクによっては、自動的に再生が始まることがあります。

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

ふたを閉じたところ

7 を押す

- 再生が始まります。

画面表示

- DVDビデオの場合、ディスクによっては、はじめにメニューが表示されることがあります。(「ディスクメニューを使って再生条件を設定する」116をご覧ください。)

8 再生を止めるときは（停止）を押す

おしらせ

- ディスクを取り出すときは（停止）を押してから取り出してください。再生中に（オープン/クローズ）を押したときは、トレイが出てくるまでに多少時間がかかります。
- 規定外のディスクが挿入されたり、ディスクの傷等により再生できなくなった場合などは「規定外のディスクですディスクを取り出してください」の表示が出て、トレイ開閉以外の操作ができなくなります。このような場合はディスクを取り出してください。

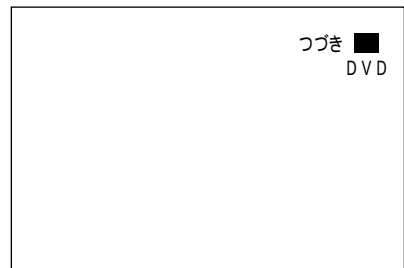
「つづき再生」ができます DVD VIDEO DVD RW VRモード DVD RW ビデオモード DVD R

再生を止めると、停止した場所を本機が記憶します。次回再生するとき、前回停止した場所から続きを見ることができます。

手順8で（停止）を押したあとに再び（再生）を押すと、（停止）を押した位置から再生されます。

- 電源を切っても、つづき再生情報は消えません。
- ディスクによっては、つづき再生の働かないものがあります。

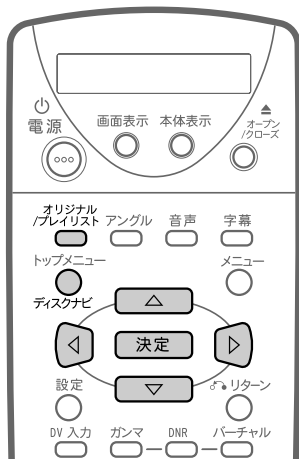
次のような場合は、つづき再生が解除されます。

- （停止）を2回押したとき
- ディスクトレイを開／閉したとき
- ディスクナビ画面を表示させたとき
- つづき再生を実行したあと
- 録画したとき
- DVD-R/RWディスクの再生を停止した後、編集操作やファイナライズをすると、つづき再生が解除されます。
- オリジナル/プレイリストを切り換えると、つづき再生が解除されます。

録画したDVDを再生する

本機で録画したDVD-R/DVD-RWを再生するときは、次のように再生を始めたいタイトルを選んで再生することができます。

●タイトルごとに、はじめの映像を一覧表示させてタイトルを選びます。（ディスクナビ）

ふたを閉じたところ

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

おしらせ

- 編集作業143で消去や追加、移動した場面では、再生が一瞬停止したように見えます。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字(漢字など)の場合は、「＊＊＊＊・・・・」(最大２４文字分)の表示となります。
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201以上あるときは、再生操作しか行えません。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「！」マークが表示されます。

ヒント

- 「オリジナル」と「プレイリスト」について詳しくは、144をご覧ください。

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

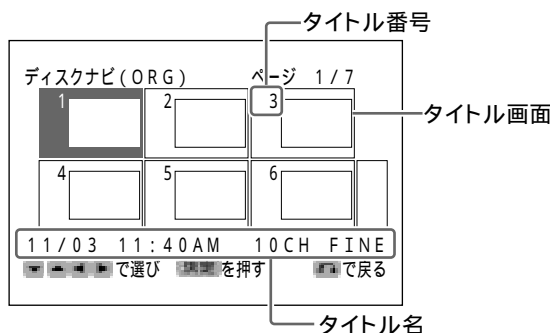
※ ファイナライズを行ったＤＶＤ-Ｒ／DVD-RW(ビデオモード)は、タイトル一覧画面が表示されます。

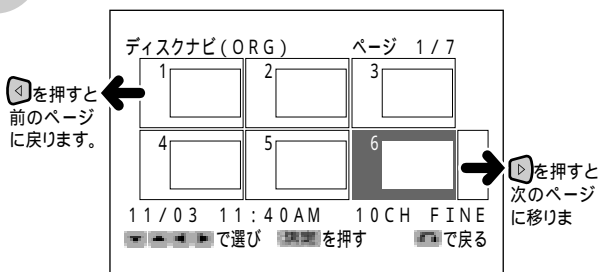
ディスクナビで映像を確認してから再生する

ディスクナビでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

1 VRモードで録画されたディスクをセットする

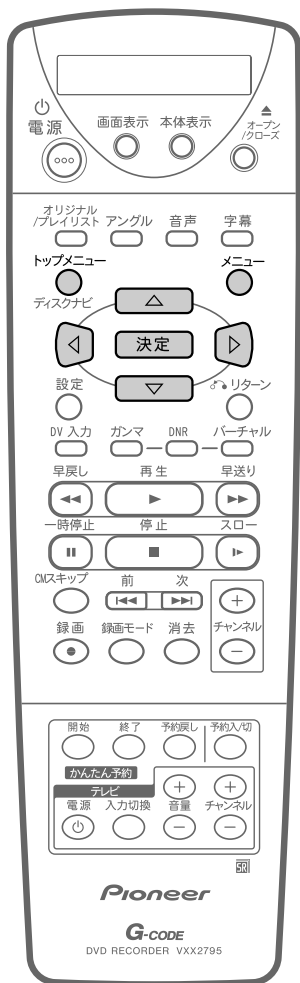
2 ディスクナビ を押す

- ディスクナビ画面になります。 画面表示

- DVD-RW（VRモード）記録のディスクにプレイリストがあるときは、オリジナル/プレイリスト を押し、「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えることができます。145

3 △ ▽ ▷ ◁ で見たいタイトル画面を選ぶ

4 決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

ふたを閉じたところ

※ この機能は、ファイナライズを行った DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)で働きます。

タイトル名を選んで再生する

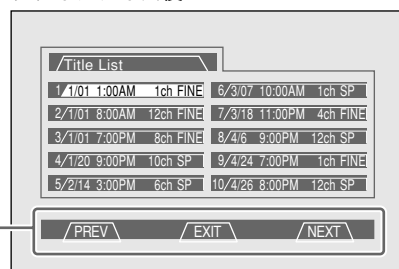
ビデオモードで録画したディスクを再生するときは、メニューボタンを押してタイトル名を一覧表示させ、タイトル名を選んで再生します。

1 ビデオモードで録画されたディスクをセットする

2 トップメニュー または メニュー を押す

- タイトル一覧画面になります。

画面表示

ファイナライズ後

前後の画面に移動するとき、
または終了するときに使用します。

3 △ ▽ ▷ ◁ でタイトル名を選ぶ

4 決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字(漢字など)の場合は、「＊＊＊＊・・・・」(最大24文字分)の表示となります。

ヒント

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ 19・184すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。

ビデオCDや音楽用CDを再生する

ビデオCD　音楽用CD　CD R　CD RW

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

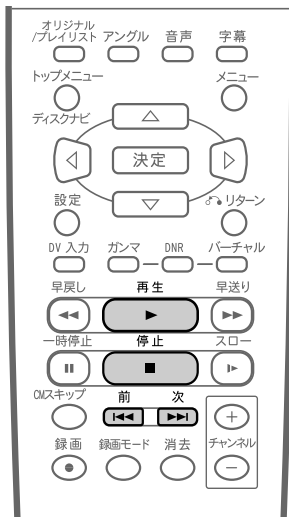
好きなトラックを再生したいとき

1 再生中に数字ボタンを押し、再生したいトラック番号を選ぶ

例）12曲目を選曲するとき

- ① → ② を押します。

2 決定 を押す

- 選んだトラック（曲名）から再生されます。
- 再生 ► を押しても再生がはじまります。

■ビデオCDでPBC（プレイバックコントロール）再生したとき

- 次 ►►I は「NEXT（次へ）」ボタンになります。
  前 I◄◄ は「PREVIOUS（前へ）」ボタンになります。

ビデオCDのPBC再生でメニュー操作をするとき

①数字ボタンを押してメニュー操作（選曲など）をします。

② 再生 ► または 決定 を押します。

- ディスクによっては操作方法が異なる場合があります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。

■PBC対応のビデオCDでPBC再生をしたくないとき

ディスクを一度停止し、次 ►►I を押します。

- PBC再生をしたいときは、停止 ■ を押した後、再生 ► を押してください。

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、MDの曲番（トラック番号）はCDの曲番（トラック番号）と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

- CDの曲間が短い場合
- CDをプログラム再生した場合や、再生設定でトラックの指定を行った場合など

ご注意

- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

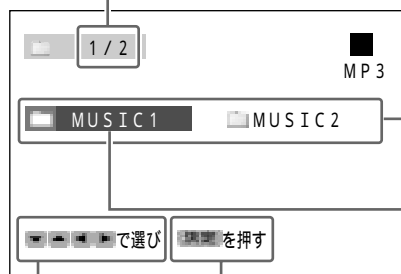
MP3ファイル形式のディスクを再生する

表示内容について

フォルダ選択画面

停止中に、メニュー または トップメニュー を押すとフォルダ選択画面が表示されます。

フォルダ番号

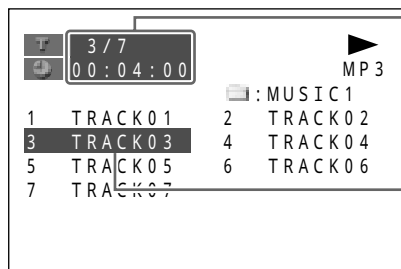
1/2
MP3
MUSIC1　MUSIC2
で選び　を押す

ディスクに記録されているフォルダです。

選択されているフォルダです。

決定 でフォルダを決定します。

▽ △ ◁ ▷ でフォルダを選びます。

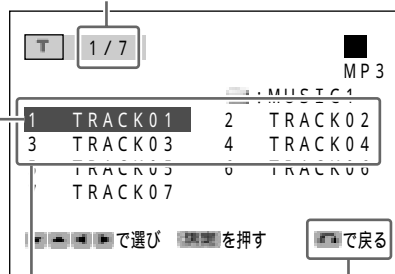
トラック再生画面

3/7
00:04:00
MP3
:MUSIC1
1 TRACK01　2 TRACK02
3 TRACK03　4 TRACK04
5 TRACK05　6 TRACK06
7 TRACK07

トラック番号／再生時間

再生ファイル

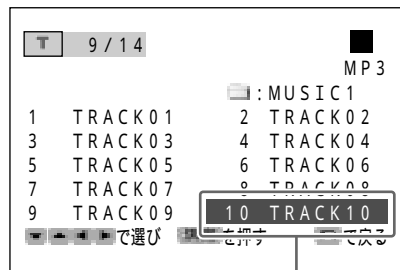
ファイル選択画面

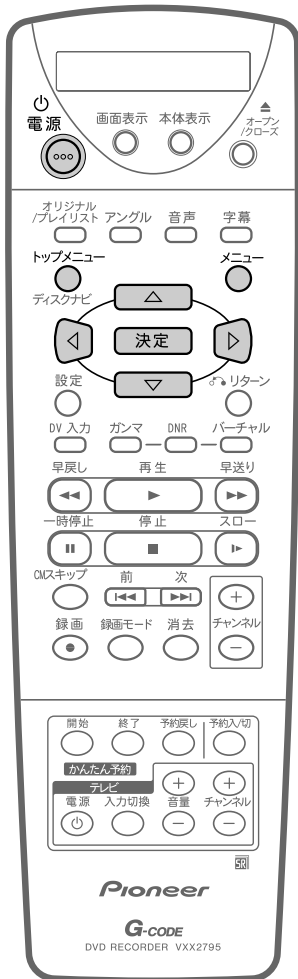
トラック番号

1/7
MP3
:MUSIC1
1 TRACK01　2 TRACK02
3 TRACK03　4 TRACK04
5 TRACK05　6 TRACK06
7 TRACK07
で選び　を押す　で戻る

ディスクに記録されているトラック（曲名）です。

でフォルダ選択画面に戻ります。

選択されているファイルです。

フォルダやファイルの選択のしかた

つづく

ふたを閉じたところ

再生する

1 電源 を押し、電源を入れる

2 MP3ファイルが記録されているCD-R、CD-RWをセットする

3 メニュー または トップメニュー を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

画面表示

4 で再生したいフォルダを選び 決定 を押す

- ファイル選択画面が表示されます。

ご注意

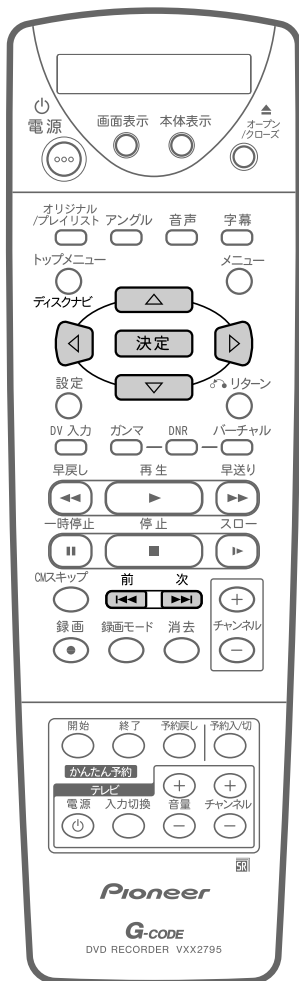
- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると再生ができません。
  他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。

おしらせ

- ファイル数が100曲以上あるときは、本体表示部のトラック表示が「−−」表示となります。
  99曲を超えたトラック数は、再生画面で確認してください。

ヒント

- MP3ファイル形式については、17をご覧ください。

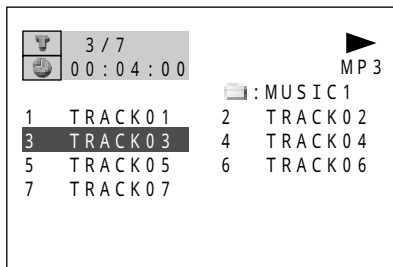
ふたを閉じたところ

5

△ ▽ ▷ ◁ で再生したいファイル（曲名）を選び 決定 を押す

- 選んだファイル（曲名）から順に再生されます。

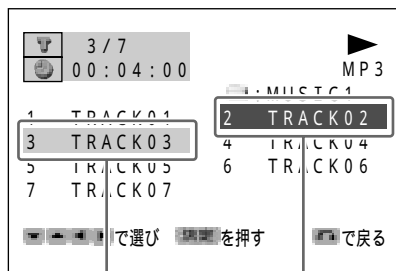
■再生中に別のファイル（曲）を再生したいとき

△ ▽ ▷ ◁ で再生したいファイル（曲名）を選び 決定 を押す

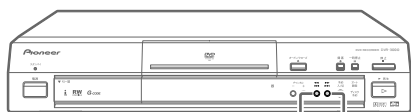
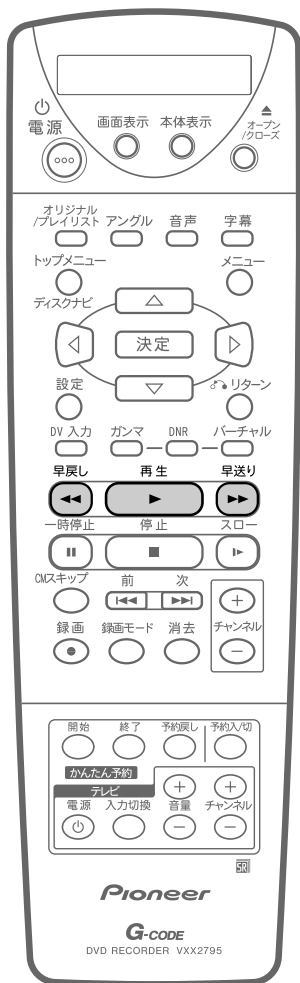
- 選んだファイル（曲名）が再生されます。

■再生中にファイル（曲）を頭出ししたいとき

次 ▶▶| 前 |◀◀ を押す

- 次 ▶▶| で進み、前 |◀◀ で戻ります。
- 選択されているフォルダ内であれば △ ▽ ▷ ◁ と 決定 を押し、別の曲を選び再生することができます。

再生中の曲　選択されている曲

- 別のフォルダのファイル（曲）を再生したいときは、一度停止したあと手順**3**から操作し直してください。（再生設定画面 111 でも選択できますが、ディスク内のタイトルが総タイトル数表示となります。）

■ＭＰ３記録のディスクを再生したときは

- 早送り／早戻し／タイムスキャンは働きません。
- プログラム再生は働きません。
- リピート再生は１曲再生／ディスク（全曲）再生以外は働きません。
- ドルビーバーチャルサラウンド 100 は働きません。

いろいろな再生

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

ふたを閉じたところ

早送り／早戻しする（スキャン）

1 再生中に 早送り または 早戻し を押す

例）早送り を押したとき

本体表示部

画面表示

1▶▶
DVD

- 押すたびに次のように変わります。
  1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）
- 早送り で進みます。
  早戻し で戻ります。

2 スキャンを解除するときは 再生 を押す

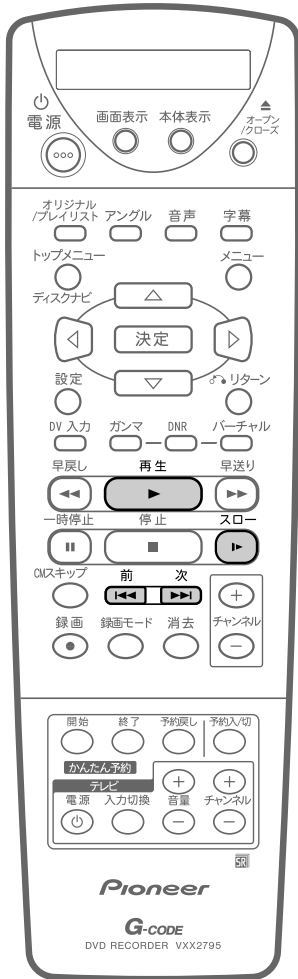
■本体で早送り/早戻し（スキャン）操作をするときは

1 再生中に本体の ◀◀/|◀◀ または ▶▶/▶▶| を2秒以上押す

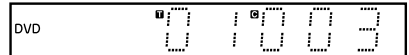
- 約8倍速のスキャンになります。

おしらせ

- ディスクによっては、早送り／早戻しが禁止されているものがあります。
- DVDディスクではタイトルをまたぐ早戻しスキャンができません。
  タイトルの頭から再生されます。
- 早送り／早戻し中は、音声は再生されません。
- DVDビデオディスクやビデオCDは音声と字幕が再生されません。
- ビデオCDと音楽用CDのときは1（約2倍速）⟷2（約8倍速）の順番でスキャンスピードが変わります。
- DVDビデオディスクの再生中に早送りスキャンをしたとき、ディスクや、再生しているシーンによっては本書に記載のスピードにならない場合があります。

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD　音楽用CD

チャプター（トラック）の頭出しをする（スキップ）

1 再生中に 前 ⏮ または 次 ⏭ を押す

本体表示部

- 次 ⏭ を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
- 前 ⏮ を1回押すと、現在のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）を頭出しします。
- DVD-RW（VRモード）の場合は、チャプターの先頭から5秒以内に 前 ⏮ を1回押すと前のチャプターを頭出しします。

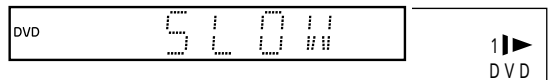
DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD

スローモーションで見る（スロー再生）

1 再生中に スロー ▮▶ を押す

本体表示部　　画面表示

DVD SLOW

1▮▶
DVD

- 押すたびに次のように再生速度が変わります。

→1（約1/2倍速）→2（約1/8倍速）→3（約1/16倍速）─

2 通常の再生に戻すときは 再生 ▶ を押す

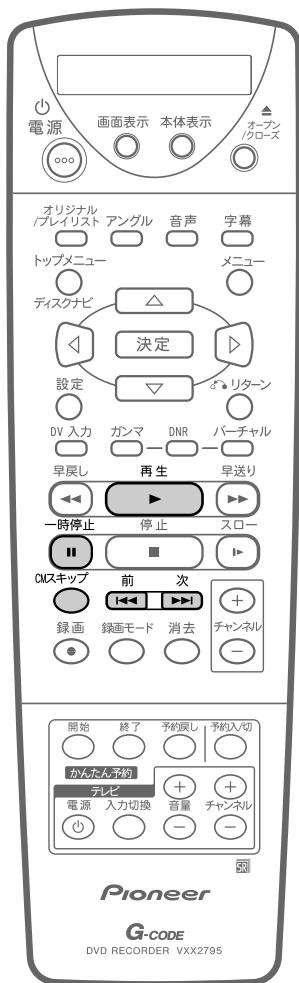
ふたを閉じたところ

おしらせ

- ディスクによっては頭出し（スキップ）やスロー再生が禁止されているものやチャプター表示をしないものがあります。

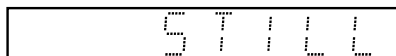
つづく

ふたを閉じたところ

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

1 再生中に 一時停止 を押す

- 静止画再生になります。

本体表示部	STILL
画面表示	❚❚ DVD

- 音楽用CD再生時は、一時停止になります。

2 前 または 次 を押し「コマ送り／コマ戻し」再生する

- 次 を押すと、コマ送りされます。
  前 を押すと、コマ戻しされます。
- DVD-RW（VRモード）ディスクの再生でコマ戻ししたときは、0.5秒単位でコマ戻しされます。
- 音楽用CDでは働きません。
- 本体で操作するとき、▶▶| を2秒以上押すとスキャンになります。

3 通常の再生に戻すときは 再生 を押す

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

コマーシャルをとばして見る（CMスキップ）

再生中にコマーシャルなど短時間の場面をスキップするときに便利です。

1 再生中に CMスキップ を押す

- 1回押すごとに約30秒の内容をスキップすることができます。
- 最大4回で2分ぶんの内容がスキップできます。

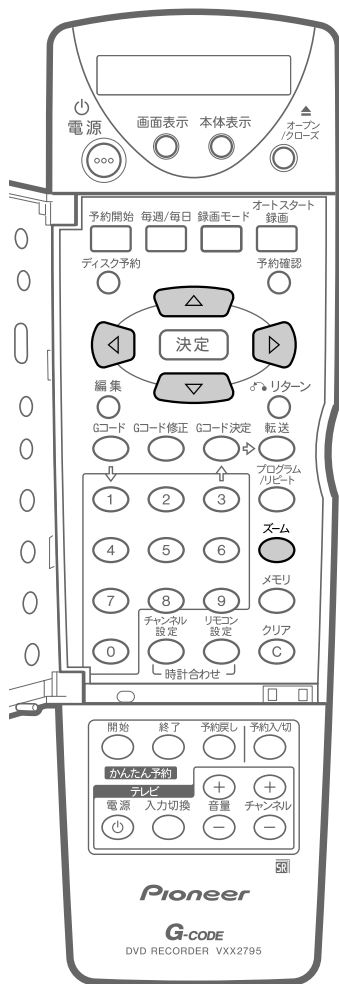
おしらせ

静止画再生/コマ送り再生について
- ディスクによっては、静止画再生/コマ送り再生を禁止しているものがあります。
- コマ送り/コマ戻しは音楽用CDでは働きません。
- コマ戻しは、ビデオCDでは働きません。
- コマ戻ししたあと、コマ送りしたときは、1回めが多めにコマ送りされます。
- DVD-RW(VRモード)以外のディスク(DVDビデオディスクなど)でコマ送りやコマ戻し動作をしたときは映像が2秒程度ずれることがあります。

映像を拡大して見る(ズーム)

DVDの再生中に、好きな箇所を拡大して表示させることができます。

ふたを開けたところ

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

拡大表示させたいとき

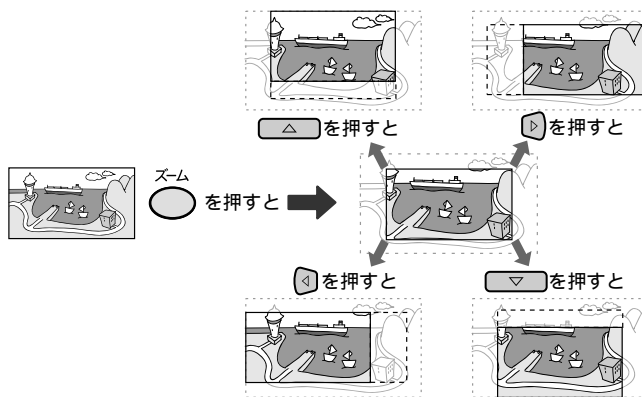
1 再生中に ズーム を押す

画面表示

ズーム：1

ズーム「入」時表示

- 押すたびに、「ズーム:1（約1.2倍）」→「ズーム:2（約1.5倍）」→「ズーム:3（約2.0倍）」→「解除」の順に切り換わります。

ズーム中に △ ▽ ▷ ◁ を繰り返し押して、拡大した部分を移動させることができます。

おしらせ

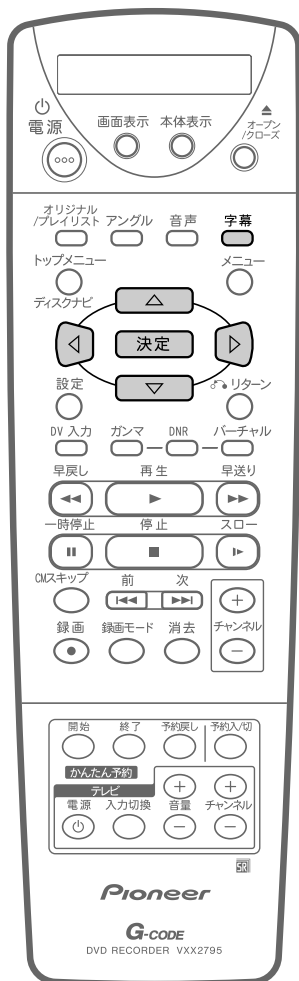
- ズーム切換の際、画面が乱れることがあります。
- 早送り 早戻し トップメニュー メニュー 設定 停止 を押したときやディスクによってズームは解除されます。
- DVDの再生中、△ ▽ ▷ ◁ を押してシーンを切り換える、などの表示が出る場面では、自動的にズームが解除されます。
- 字幕はズームされません。

ヒント

- △ ▽ ▷ ◁ を押したときズーム表示が白から赤色に変わるとそれ以上動かない（ズーム移動が範囲外にある）ことを表わします。

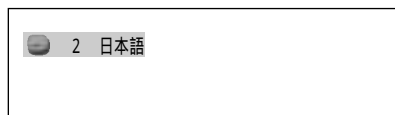
字幕を選ぶ

複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えることができます。

ふたを閉じたところ

字幕を切り換える

1 再生中に 字幕 を押す

- 現在再生されている字幕番号が表示され、字幕が出ます。

画面表示

- 字幕の記録されていないディスクのときは「××」が表示されます。

2 字幕 を押して見たい字幕を選ぶ

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

字幕を消したいときは

1 上の手順2のときに ◁ または ▷ を押して「切」を選ぶ

- 字幕、△ または ▽ を押して選ぶこともできます。

ヒント

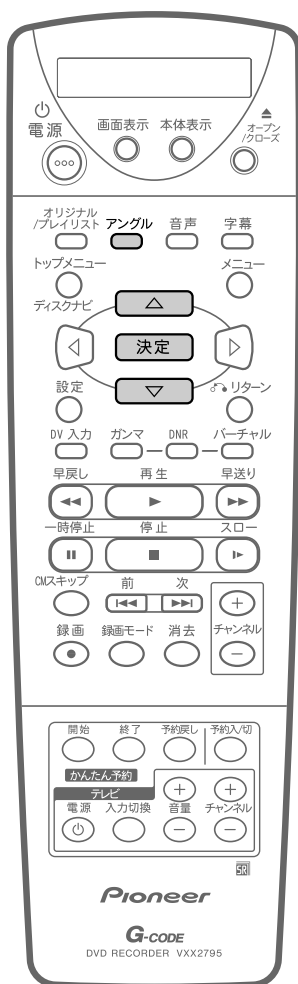
- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

アングルを切り換える

複数のアングルが記録されているディスクの再生中に、アングルを切り換えることができます。

ふたを閉じたところ

見たいアングルを選ぶ

1 再生中に アングル を押す

- 複数のアングルが記録されているシーンになると、本体表示部の「 （アングルマーク）」が点灯します。
- 現在再生されているアングル番号が表示されます。

画面表示

- アングルが1つしか記録されていないディスクでは、「××」が表示されます。

2 アングル を押して見たいアングル番号を選ぶ

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

再生する

アングルを切り換える 字幕を選ぶ

ヒント

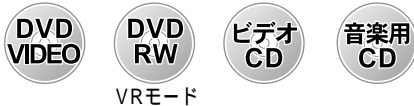
- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

音声を切り換える

複数の音声が記録されているディスクの再生中、または二重音声の放送を視聴中に音声を切り換えることができます。

DVD RW
VRモード

ビデオ CD

音楽用 CD

音声の切り換えかた

1 再生中に 音声 を押す

- 現在再生されている音声番号が表示されます。

画面表示

DVD-RW（VRモード）時　※1

1　ステレオ

※1「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画したディスク‥‥‥「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

2ヶ国語（二重音声）放送を録画したディスク‥‥‥「主」または「副」表示となります。

DVDビデオ再生時/DVD-RW（ビデオモード）時

1　5.1ch

ビデオCD/音楽用CD再生時

L+R

2 音声 を押して聞きたい音声を選ぶ

- △ または ▽ を押して選ぶこともできます。

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

本機では音声2を録音する機能はありませんが、将来DVD-RW（VRモード）で音声2がある場合、次のようになります。

●ステレオの場合:

→音声1→音声2

●二重音声の場合:

→音声1（主）→音声1（副）→音声1（主＋副）
音声2（主＋副）←音声2（副）←音声2（主）

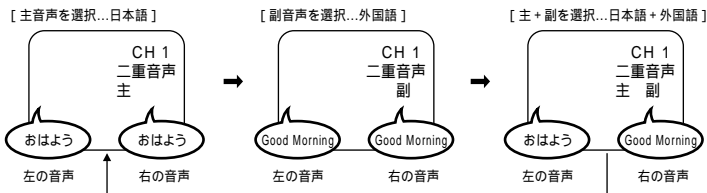
ふたを閉じたところ

おしらせ

- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

放送受信時の表示について

二カ国語放送など二重音声の番組を受信中に 音声 を押すと、主音声、副音声などの音声を切り換えることができます。

■二重音声（二カ国語）放送を受信しているときは

■ステレオ放送を受信しているときは

CH 1
ステレオ

■モノラル放送を受信しているときは

CH 1

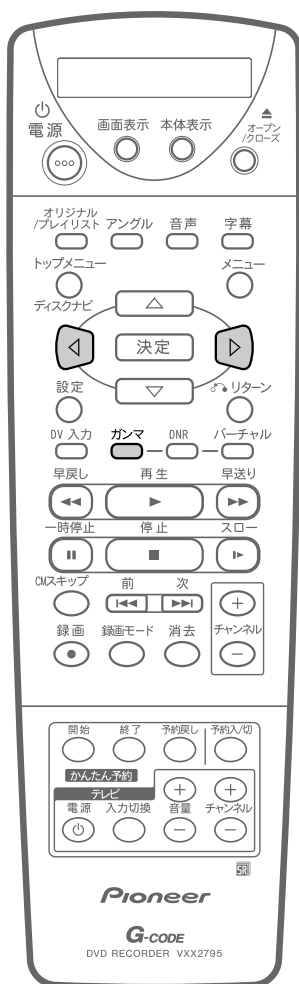
※ステレオ放送受信中やモノラル放送受信中は、音声は切り換わりません。

暗い部分を見やすくする（デジタルガンマ）

映像が暗くて見づらいとき、暗い部分を明るくして見やすくすることができます。
部屋の明るさや再生映像に合わせて、3段階の設定が行えます。

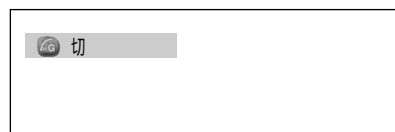
ふたを閉じたところ

DVD VIDEO　DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R　ビデオCD

デジタルガンマを設定する

1 再生中に ガンマ を押す

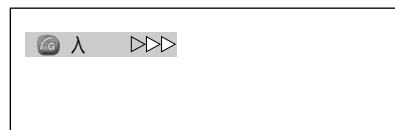
- 現在の設定状態が表示されます。
- 押すたびに →「オート」→「入」→「切」 が切り換わります。

画面表示

切

2 「入」表示中に ◁ または ▷ でレベルを調整する

- 現在の設定レベルが表示されます。
- ▷ で明るくなります。
  ◁ で戻ります。

入　▷▷▷

ヒント

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。
- 映画やコンサートなど、暗いシーンの多いディスクをご覧になるときや、明るい部屋でディスクをご覧になるときに、暗い部分が見やすくなり奥行き感のある再生映像が楽しめます。
- **ガンマレベルを「オート」に設定したとき**
  映像の明るさに合わせてガンマレベルを自動的に設定します。

おしらせ

- プログレッシブ再生 174 をしているとき、デジタルガンマは働きません。

ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむ

- ドルビーバーチャルサラウンド（スペシャライザー方式）は、ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続してサラウンド音声を楽しむ機能です。
- 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。*Spatializer*®、N-2-2™と四角に丸のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。

■デジタル接続したときにも、次のような場合にドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
- DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
- 再生初期設定の「Dolby Digital出力」を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。

ふたを閉じたところ

DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R

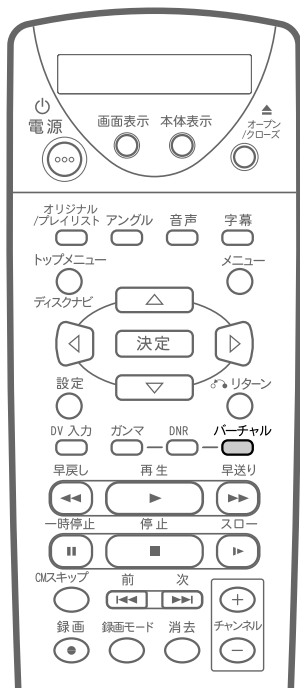
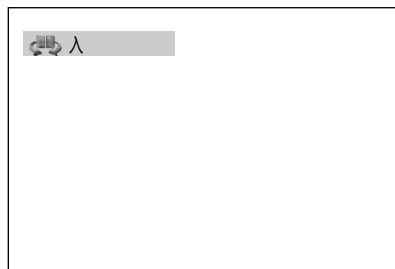
ドルビーバーチャルサラウンドに切り換える

1 再生中に を押す

- 押すたびに「入」↔「切」が切り換わります。

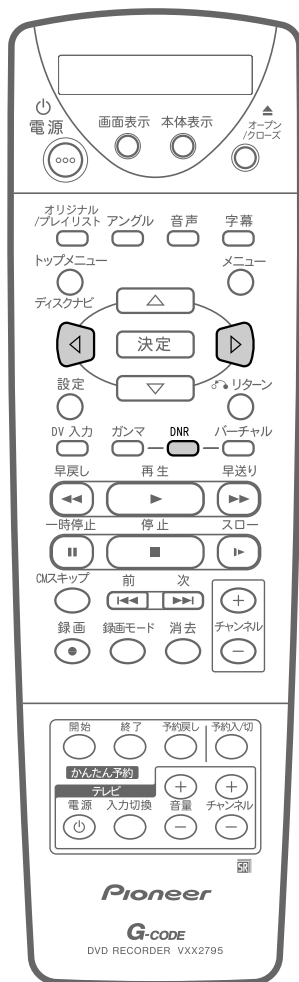
画面表示

入

ヒント
- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

おしらせ
- モノラルで記録した音声を再生したときは、ドルビーバーチャルサラウンドの効果は得られません。
- Dolby Digital 出力レベルが「シフト」に設定してあるときは、ドルビーバーチャルサラウンドは働きません。175
- ドルビーバーチャルサラウンドは、テレビ放送や外部入力では働きません。
- ビデオCD、音楽用CD、MP3ファイルを再生しているときは、ドルビーバーチャルサラウンドは働きません。
- DVD-RW（VRモード）で2ヶ国語（2重音声）放送を録画したディスクでは、ドルビーバーチャルサラウンドが働きません。
- カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz24ビットリニアPCM音声、DTS音声では、ドルビーバーチャルサラウンドが働きません。
- ドルビーバーチャルサラウンドが働かないディスクや音声を再生したときは、ドルビーバーチャルサラウンドが自動的に「切」になります。

映像のノイズを軽減する

再生映像のノイズが気になるときに、ノイズを軽減して見やすい映像にすることができます。
再生映像に合わせて、3段階のDNR設定が行えます。
LPモードやEPモードなど、長時間記録したディスクを再生するときは「DNR」を「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクの再生時は「切」にすることをおすすめします。

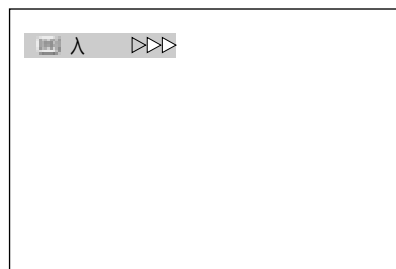
ふたを閉じたところ

DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R　ビデオCD

DNRを設定する

1 再生中に DNR を押す

- 押すたびに「入」↔「切」が切り換わります。

画面表示

入　▷▷▷

「入」表示中に、◁ または ▷ でレベルを調整する

- ◁ を押すと、効果が弱まります。
  ▷ を押すと、効果が強まります。

おしらせ

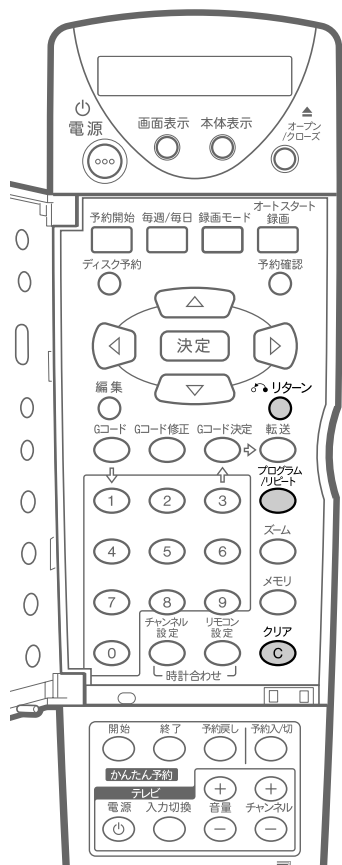
- プログレッシブ再生 174 をしているとき、DNRは働きません。

- 画面表示は10秒後に消えます。
- 決定 を押して画面表示を消すこともできます。

順番を決めて再生する（プログラム再生）

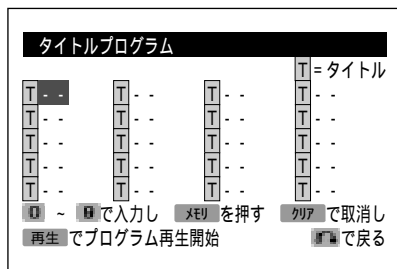
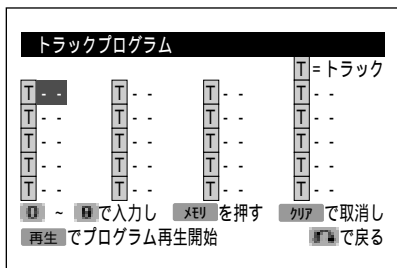
タイトル・チャプター・トラックの順番を変えて再生することができます。

ビデオモード

ふたを開けたところ

タイトル/トラックの順番を設定する

電源が「入」で停止状態のとき プログラム/リピート を押す

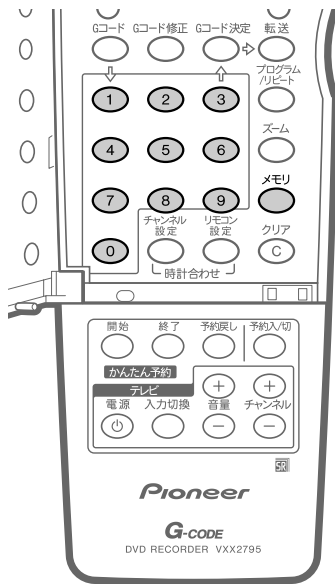
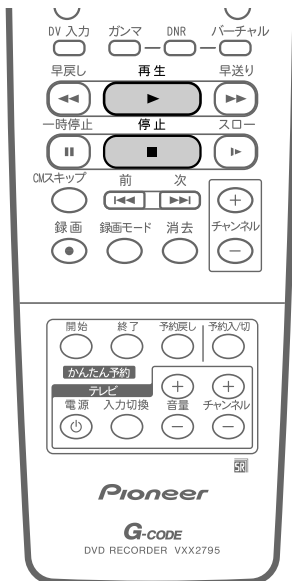
- タイトルプログラム画面が表示されます。

画面表示

- リターン を押すと通常画面に戻ります。
- ビデオCD、音楽用CDをセットしているときは、トラックプログラム画面が表示されます。

ヒント

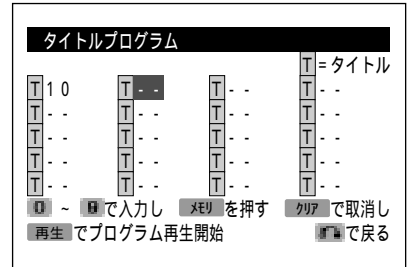
- 最大で20タイトルまで入力できます。
- ディスクにないタイトル番号を入力するとメモリーされませんので、正しいタイトル番号を入力してください。
- 番号を間違えたときは、クリア Ⓒ を押します。
- クリア Ⓒ を約2秒間押すと、プログラムがすべて消去されます。
- 手順**2**で1ケタの数字を入力するとき（例：タイトル2を入力するとき）は、② → メモリ と押します。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。

おしらせ

- DVD-RW（VRモード）では働きません。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

2 再生するタイトル番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

例）10番目のタイトルを入力するとき ① ⓪ と押し、メモリ で決定します。

- 引き続き別のタイトルをプログラムするときは、手順**2**を繰り返します。

3 再生 ► を押す

- 入力した順番で再生されます。

本体表示部

画面表示

■プログラム再生を止めるときは…

 を押す

- 続いてプログラム再生をするときは、手順**1**から操作します。

再生する

順番を決めて再生する（プログラム再生）

おしらせ

- 通常再生中はプログラム設定ができません。一度停止させてから操作してください。
- タイトルが記録されていないディスクでは働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

順番を決めて再生する（プログラム再生）（つづき）

チャプターの順番を変えて再生することができます。

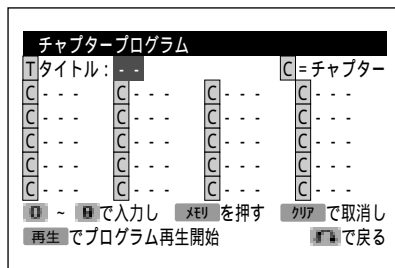
DVD RW ビデオモード
ふたを開けたところ

チャプターの順番を設定する

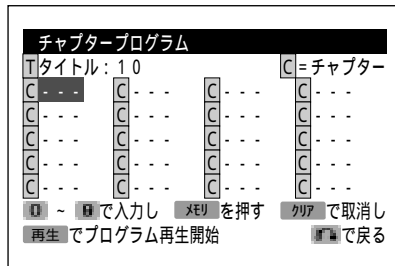
電源が「入」で停止状態のときリモコンの プログラム/リピート を2回続けて押す

- チャプタープログラム画面が表示されます。

画面表示

チャプタープログラム
Tタイトル：－－　　C＝チャプター
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
0 ～ 9 で入力し　メモリ を押す　クリア で取消し
再生 でプログラム再生開始　リターン で戻る

- リターン を押すと、通常画面に戻ります。

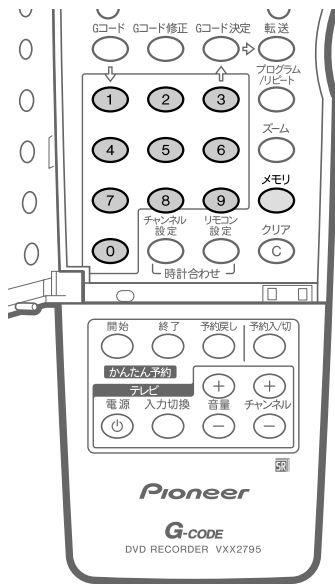
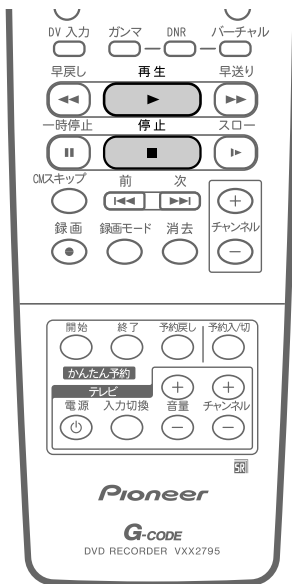
2 再生するタイトル番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

チャプタープログラム
Tタイトル：10　　C＝チャプター
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
C－－－　C－－－　C－－－　C－－－
0 ～ 9 で入力し　メモリ を押す　クリア で取消し
再生 でプログラム再生開始　リターン で戻る

ヒント

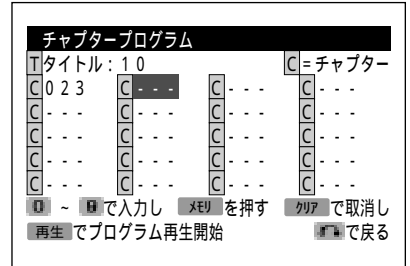
- 最大で20チャプターまで入力できます。
- ディスクにないチャプター番号を入力するとメモリーされませんので、正しいチャプター番号を入力してください。
- 番号を間違えたときは、クリア C を押します。
- クリア C を約2秒間押すと、プログラムがすべて消去されます。
- 手順**2**や手順**3**で1ケタの数字を入力するとき（例：チャプター2を入力するとき）は、2 → メモリ と押します。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。

おしらせ

- DVD-RW（VRモード）では働きません。

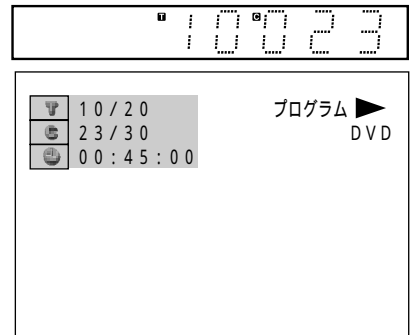
ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

3 再生するチャプター番号を数字ボタンで入力し メモリ を押す

例）２３番目のチャプターを入力するとき
②③と押し、メモリ で決定します。

画面表示

- 引き続き別のチャプターをプログラムするときは、手順3を繰り返します。

4 再生 を押す

- 入力した順番で再生されます。

本体表示部

■プログラム再生を止めるときは...

停止 を押す

- 続いてプログラム再生をするときは、手順1から操作します。

再生する

順番を決めて再生する（プログラム再生）（つづき）

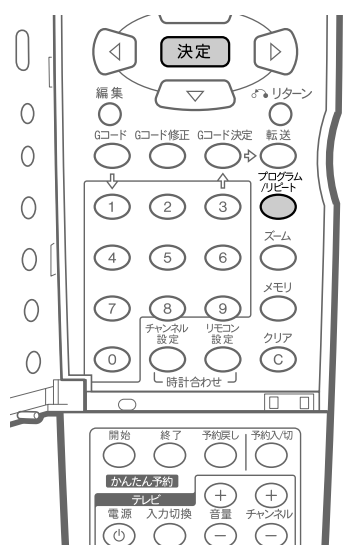
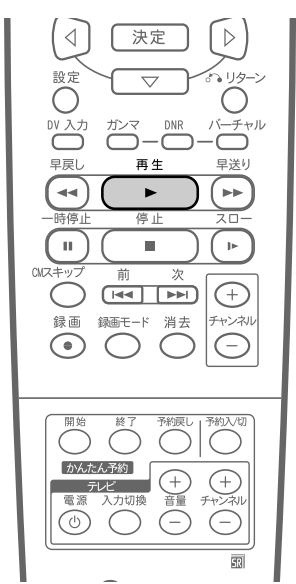
おしらせ

- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- チャプターが記録されていないDVDビデオディスクでは働きません。
- ビデオCDや音楽用CDでは、働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

繰り返し再生する(リピート再生)

再生中のタイトルやチャプターを繰り返し再生することができます。

ふたを閉じたところ

VRモード ビデオモード

チャプターやタイトルを繰り返し見る(リピート再生)

1 繰り返し見たいチャプター(またはタイトル)を選び再生する

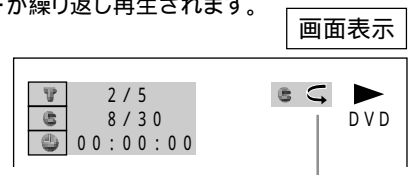
2

■チャプターを繰り返し見るとき

① プログラム/リピート を押す

② 決定 または 再生 ▶ を押す

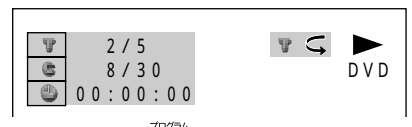
- チャプターが繰り返し再生されます。

画面表示

- 通常の再生に戻すときは プログラム/リピート を押し、解除します。

■タイトルを繰り返し見るとき

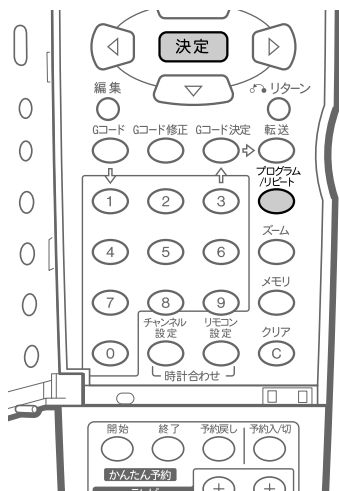
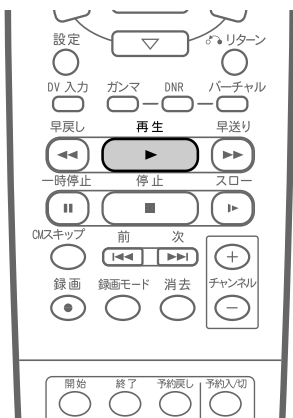
① プログラム/リピート を2回押す

② 決定 または 再生 ▶ を押す

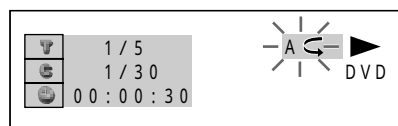
- タイトルが繰り返し再生されます。

- 通常の再生に戻すときは プログラム/リピート を押し、解除します。

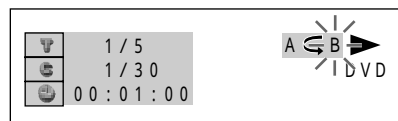
おしらせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。

DVD VIDEO　DVD RW (VRモード)　DVD RW (ビデオモード)　DVD R　　

シーンを繰り返し見る（A-B間リピート再生）

例：タイトル1のチャプター1で、1:00～2:00間を繰り返し見るとき

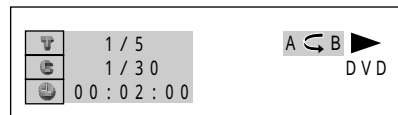
再生中に、 を3回押す

2 繰り返し見たいシーンの開始部分で を押す

- 開始部分(A)が記憶されます。

3 繰り返し見たいシーンの終了部分で 決定 または 再生 を押す

- 終了部分(B)が記憶され「A-B」間が繰り返し再生されます。

- 通常の再生に戻すときは プログラム/リピート を押し、解除します。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

おしらせ

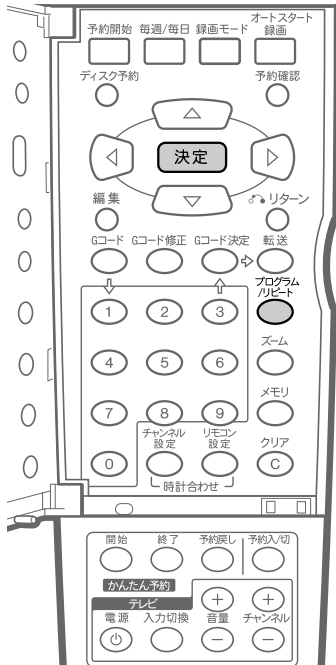
- A-B間リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- A-B間リピートはマルチアングル97の部分では働きません。
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。
- CD-R/RW（MP3）ではA-B間リピートは働きません。

ご注意

- A-B間リピート再生は 停止 トップメニュー メニュー など他のボタンを押すと解除されます。

ビデオCD　音楽用CD　CD R　CD RW

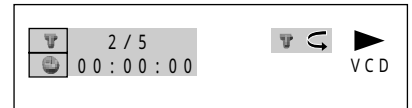
ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

トラックを繰り返し再生する（リピート再生）

例:トラックを繰り返し再生するとき

1 **ディスクの再生中に プログラム/リピート を押し、決定 または 再生 ▶ を押す**

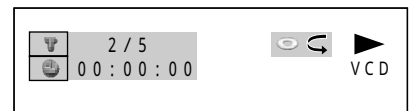
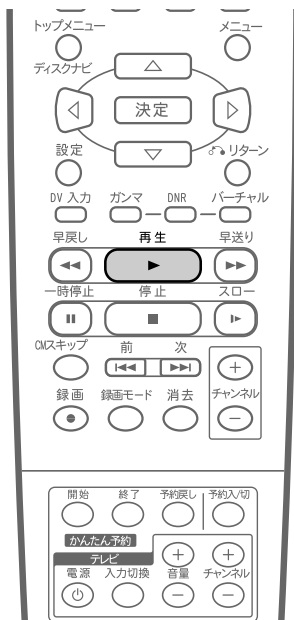
- 再生されているトラック（曲など）が繰り返し再生されます。

画面表示

- 通常の再生に戻すときは プログラム/リピート を押し、解除します。

ディスクを繰り返し再生する（リピート再生）

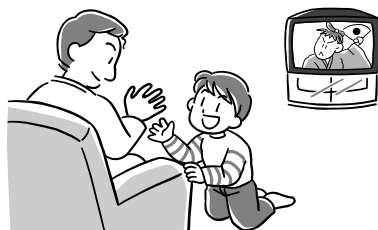
例:ディスクを繰り返し再生するとき

1 **ディスクの再生中に プログラム/リピート を2回押し、決定 または 再生 ▶ を押す**

- ディスクが繰り返し再生されます。

- 通常の再生に戻すときは プログラム/リピート を押し、解除します。

おしらせ

- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。

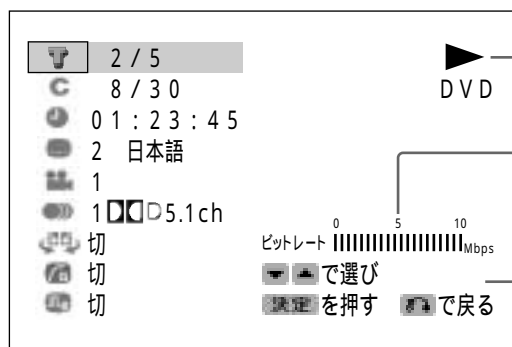
再生中に行う設定

ここでは、再生中に行う「再生設定」について説明しています。タイトルを指定して再生したり、字幕や音声を選ぶときは、再生設定の画面を出して設定します。

再生設定について

ディスクの再生中にリモコンの 設定 を押すと、次のような画面になります。
お好みの視聴方法に合わせて、再生に関する各種設定を行うことができます。

例：DVDビデオディスクの場合

2／5
8／30
01：23：45
2　日本語
1
1 5.1ch
切
切
切

DVD
ビットレート 0 5 10 Mbps
で選び
決定 を押す　で戻る

再生状態表示
- 動作や、ディスクの種類を表示します。

ビットレート表示
- DVDを再生するとビットレートが表示されます。（再生中の目安としてご覧ください。変更することはできません。）

で選び
- リモコンの △ ▽ で項目を選びます。

決定 を押す
- リモコンの 決定 で選択項目や設定内容を決定します。

で戻る リターン
- リモコンの ◯ で一つ前の画面に戻ります。

タイトル番号表示 111

- 現在再生されているタイトル（最大99）の番号が表示され、△ ▽ でタイトルが選択できます。（タイトルのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

チャプター番号表示 111

- 現在再生されているチャプター（最大999）の番号が表示され、△ ▽ でチャプターが選択できます。（チャプターのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

再生経過時間表示 112

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示され、△ ▽ ◁ ▷ で時間を指定し頭出し（タイムスキャン）することができます。（時間が記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
  DVDディスク……タイトルの経過時間が表示されます。
  CD……トラックの経過時間が表示されます。

字幕言語選択表示 113

- 複数の字幕（日本語、英語、フランス語など）が記録されているDVDビデオディスクの字幕を切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されている字幕番号と、言語の種類が表示されます。（字幕のないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- 字幕の記録されているDVDビデオディスクでは、△ ▽ で字幕の種類が選択できます。

アングル番号選択表示 113

- 複数のアングル（前方から撮影した映像や、後方から撮影した映像など）が記録されているDVDビデオディスクのアングルを切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されているアングル番号が表示されます。（複数のアングルで記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）
- アングルの記録されているDVDビデオディスクでは、△ ▽ でアングルが選択できます。

音声選択表示 113

- 複数の吹き替え音声（日本語、英語など）や、二重音声の放送が記録されているDVDビデオディスクの音声を切り換えて楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在選択されている音声の種類が表示され、△ ▽ で音声選択ができます。

ドルビーバーチャルサラウンド切換表示 114

- ステレオタイプ（2ch）のオーディオ機器やテレビで、広がりのある音声を楽しむことができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、△ ▽ で入/切の切り換えができます。

デジタルガンマ切換表示 114

- 映像の暗くて見づらい部分を、明るく見やすいように補正することができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、△ ▽ で入/切/オートの切り換えを、「入」に設定した場合は ◁ ▷ でレベルを調整できます。
- プログレッシブ再生をしているとき、デジタルガンマは働きません。

デジタルスーパーピクチャー切換表示 114

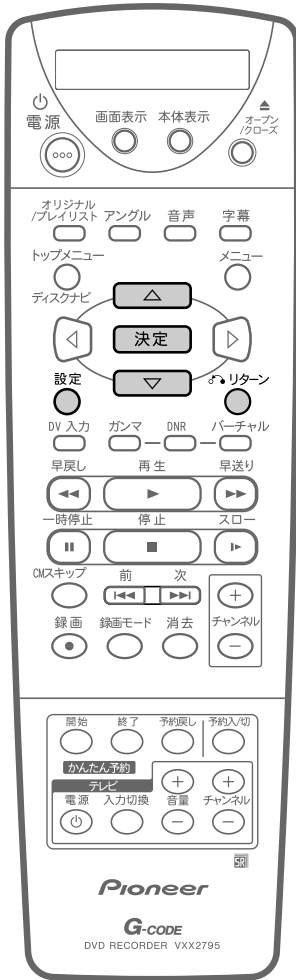
- 映像の細かな部分や輪郭を強調し、くっきりした映像を再現したり、ノイズを少なくして見やすい映像にすることができます。
- 再生設定画面には、現在の状態が表示され、△ ▽ で入/切の切り換えを、「入」に設定した場合は ◁ ▷ でレベルを調整できます。
- プログレッシブ再生をしているとき、デジタルスーパーピクチャーは働きません。

おしらせ

- メニュー トップメニュー やダイレクト選択ボタン（バーチャル ズーム 字幕 など）を押すと再生設定画面が解除されます。
- DVDビデオディスクを再生しているときに再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、再生設定画面を解除してから操作してください。

ダイレクト再生をする

指定したタイトル・チャプター、トラックから再生をはじめることができます。操作方法はタイトルもチャプターも同じです。

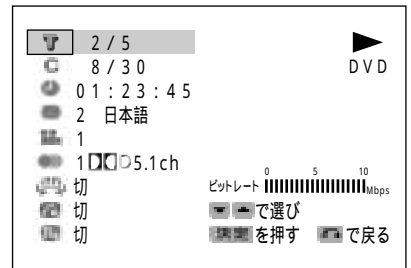
ふたを閉じたところ

好きなところから再生する（タイトルの例）

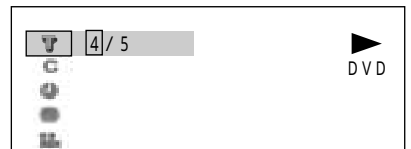
チャプターやトラックを設定するときも、タイトルと同じ手順で設定してください。

1 再生中に 設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で を選び、決定 を押す

3 △ または ▽ でタイトル番号を選ぶ

- リモコン扉内の数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

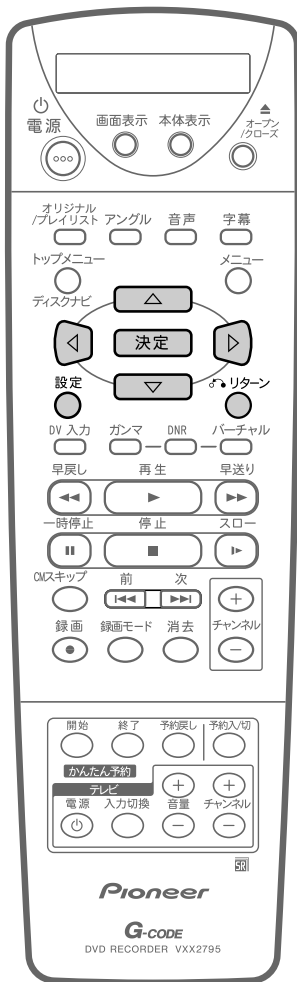
- 指定したタイトルから再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

ダイレクト再生する(つづき)

時間を指定して、タイトルやチャプターの途中から再生をはじめることができます。

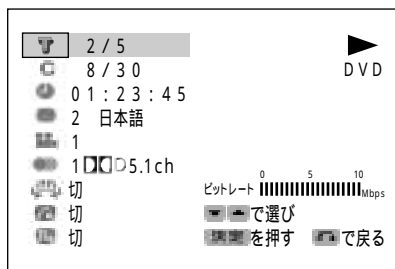
ふたを閉じたところ

時間を指定して再生する(タイムスキャン)

1 再生中に 設定 を押す

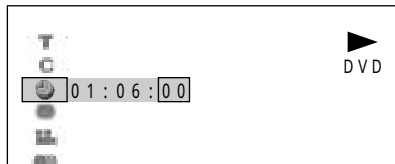
画面表示

- 再生設定画面が表示されます。

2 △ または ▽ で 🕘 を選び、決定 を押す

3 ① △ または ▽ で「時間」を指定する

② ▷ を押し「分」を選ぶ

③ △ または ▽ で「分」を指定する

- ②～③を行い「秒」を指定します。
- 間違えて入力したときは、◁ を押して直したい箇所を選び、指定して直します。
- リモコン扉内の数字ボタンでも操作できます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4

決定 を押す

- 指定した時間から再生がはじまります。
- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5

設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

お好みの視聴方法を選ぶ

複数の字幕、音声、アングルが記録されているDVDビデオを再生するとき、お好みに合わせて選ぶことができます。

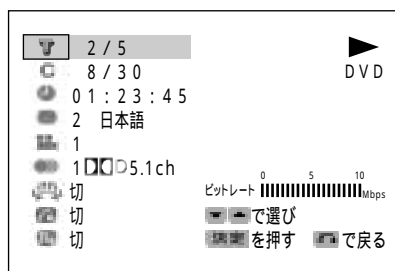
ふたを閉じたところ

視聴方法を選ぶ（字幕言語の例）

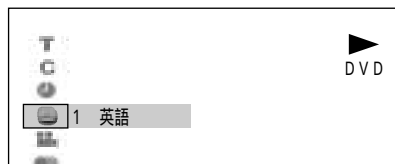
音声やアングルを選ぶときも、字幕言語と同じ手順で設定してください。

1 再生中に 設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 △ または ▽ で を選び、決定 を押す

3 △ または ▽ で字幕言語を選ぶ

- 設定を途中で止めるときは リターン を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 決定 を押す

- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 設定 または リターン を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

おしらせ

音声切換について
- ディスクによっては、ディスクメニューで[音声]を切り換えるものがあります。116
ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- 音声表示について詳しくは、80をご覧ください。
- ビデオCD、音楽用CDの場合は、次のように切り換わります。
→「L＋R」→「L」→「R」

ヒント

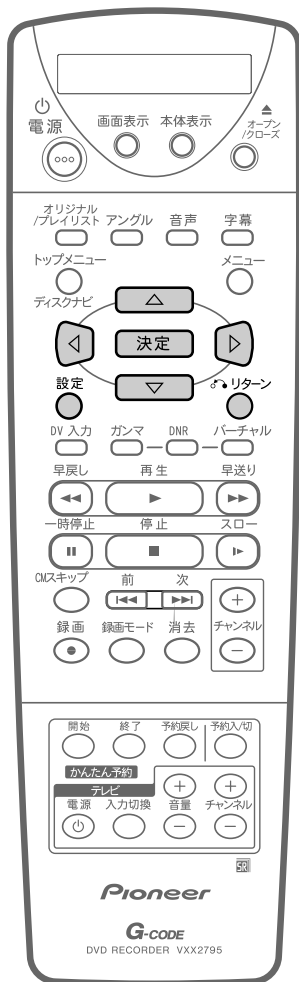
字幕言語について
- 字幕言語を設定したとき、◁または▷を押しても字幕の「入」↔「切」が切り換わります。

音声切換について
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンド対応アンプなどが必要です。45
- DTSデジタルサラウンド対応アンプなどを使い、DTS音声を楽しむときは、音声 を押して「DTS音声」を選んでください。

よりきれいな画像で再生する

お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。

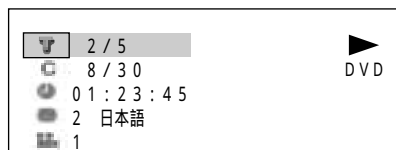
DVD VIDEO　DVD RW（VRモード）　DVD RW（ビデオモード）　DVD R　ビデオCD

ふたを閉じたところ

お好みの画像に設定する（デジタルガンマの例）

デジタルスーパーピクチャーやドルビーバーチャルサラウンドの入／切も、デジタルガンマと同じ手順で設定してください。

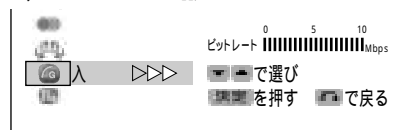
1 再生中に（設定）を押す

- 再生設定画面が表示されます。

画面表示

2 （△）または（▽）でを選び、（決定）を押す

3 ① （△）または（▽）で「入」を選ぶ

- 押すたびに「オート」↔「入」↔「切」が切り換わります。

② 「入」表示中に、（◁）または（▷）を押し、レベルを調整する

- 設定を途中で止めるときは（リターン）を押すと、1つ前の画面に戻ります。

4 （決定）を押す

- 続けて、他の項目を選び設定することができます。

5 （設定）または（リターン）を押す

- 通常の再生画面に戻ります。

おしらせ

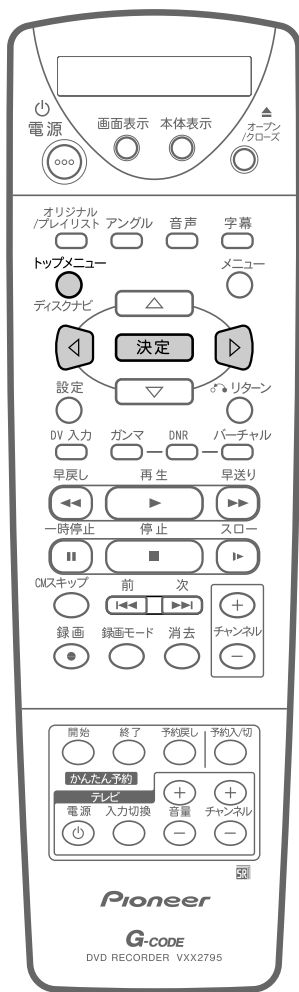
- デジタルスーパーピクチャー、ドルビーバーチャルサラウンドでは、「オート」の設定はありません。
- ドルビーバーチャルサラウンドは、レベルの設定はありません。
- デジタルガンマ、デジタルスーパーピクチャーは、プログレッシブ再生では働きません。

トップメニューからタイトルを選び再生する

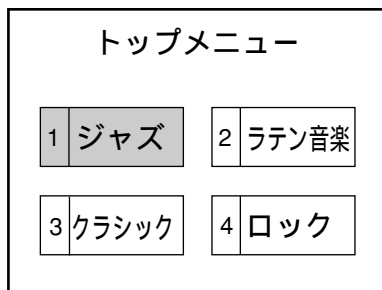
DVDビデオディスクには、トップメニューの記録されているものがあります。
（**トップメニュー**：ディスクに記録されているタイトルを選ぶメニューです。）

DVD VIDEO　DVD R　DVD RW ビデオモード

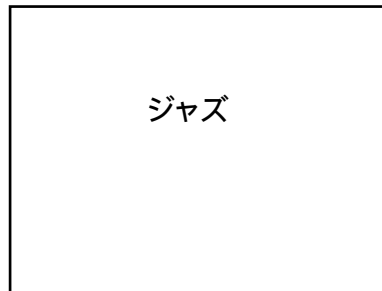
※この機能は、ファイナライズを行ったDVD-R、RW（ビデオモード）で働きます。

ふたを閉じたところ

トップメニューでタイトルを選ぶ

1 トップメニュー **を押す**

- トップメニュー画面が表示されます。

2 △ ▽ ◁ ▷ **を押してタイトルを選ぶ**

3 決定 **を押す**

- 選んだタイトルが再生されます。

ジャズ

おしらせ

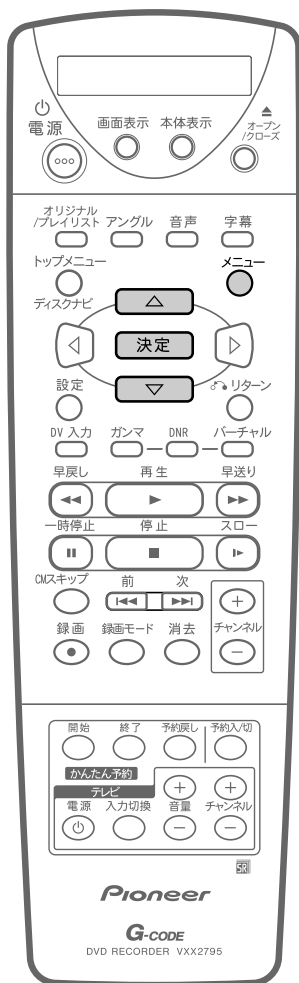
- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の トップメニュー で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、トップメニュー を押してもトップメニューは表示されません。

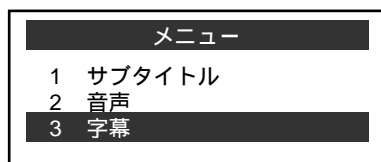
ディスクメニューを使って再生条件を設定する

DVDビデオディスクには、ディスクメニューの記録されているものがあります。
（ディスクメニュー：字幕、音声言語を設定したり、ディスクガイドを表示させるためのメニューです。）

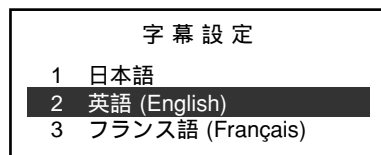
ふたを閉じたところ

ディスクメニューで字幕を選ぶ

1 メニュー ◯ **を押す**

- ディスクメニュー画面が表示されます。

2 △ **または** ▽ **を押して、「字幕」の項目を選ぶ**

3 決定 **を押す**

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

4 △ **または** ▽ **を押して言語を選ぶ**

5 決定 **を押す**

- 設定した字幕の言語で再生されます。

おしらせ

- 上の手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。

録画

ここではDVD-RW/DVD-Rを使った録画のしかたを説明しています。
DVD-RWでは、「VRモード」と「ビデオモード」で録画ができます。DVD-Rでは、「ビデオモード」で録画ができます。

ページ

録画の前に必ずお読みください

録画できるディスクについて

DVD-RWディスク

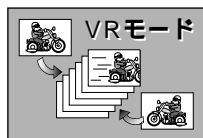
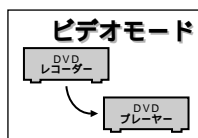
DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができます。
DVD-RWディスクにはVer1.0※とVer1.1、Ver1.1（CPRM）の3種類があり、2つある録画方式からお好きなモードを選び録画することができます。
※Ver1.0は、VRモードでのみ録画が行えます。

DVD-Rディスク

DVD-RWディスク同様の高品質な映像を一度だけ録画することができます。

ご注意

- DVD-RWディスクへのビデオモード録画には、Ver1.1以降のディスクを使用してください。
- DVD-RWディスクをビデオモードで使用するには、最初にディスクをビデオモードで初期化してから録画してください。詳しくは、ディスク設定の「ビデオモードの初期化」119・184をお読みください。
- DVD-RW／DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。（DVD-RWは約4秒/DVD-Rは約10秒）DVD-RW／DVD-Rに録画するときは、早めに録画ボタンを押してください。

VRモードとビデオモード

録画した映像を編集したいとき

録画した映像を他のDVDプレーヤーで楽しむとき

- VRモードで録画されたDVD-RWはRW COMPATIBLEの表記のあるDVDプレーヤーで再生することができます。

おしらせ

- 録画した映像を他のDVDプレーヤーで見るときは、ファイナライズ操作184が必要です。
- VRモードでは「FINE」、「SP」、「LP」、「EP」の録画モードを選ぶことができます。
  ビデオモードでは「FINE」、「SP」、「LP」の録画モードを選ぶことができます。詳しくは「録画時間について」20をお読みください。
- 1枚のディスクにVRモードとビデオモードの混在はできません。

録画を始める前に

- 「録画について」20もご覧ください。

ご注意

本機はマイコン制御によりDVD-RW/Rディスクに番組を記録します。安全システムが搭載されていますが、記録したデータを失うことの無いよう次の点に特にご注意ください。

- 衝撃を与えないでください
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 録画中、情報書き込み中、編集中、初期化中、ファイナライズ中など、本機動作中はコンセントを抜いたりしないでください。電源を「切」にしてからコンセントを抜き差ししてください。
  なおデータが消失した場合または録画されなかった場合の、データ内容の補償についてはご容赦ください。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したときタイトル名の頭に「！」マークが表示されます。

※CD-R/CD-RWは、本機では録音できません。

初期化

DVD-RWディスクを使って録画するには初期化が必要です。（DVD-Rディスクは初期化する必要がないので、すぐにビデオモード録画が行えます。）

VRモードでの初期化

未使用のディスクを本機にセットすると、自動的にVRモードの初期化が始まります。

ビデオモードの初期化

VRモードで初期化した後に、初期設定のディスク設定画面でビデオモードの初期化を選びます。

- 未使用のディスクを本機にセットしたとき､自動的にビデオモードで初期化するように設定を変えることもできます｡184
- ディスクの初期化について、詳しくは｢初期化とファイナライズについて｣19・184をお読みください。

ディスクと録画設定

使用する状況に応じたディスクと録画設定です。（本機の録画設定については、182ページをご覧ください。）

やりたいこと	使用するディスク		録画モード
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 一度録画した部分はあとから消去しない使いかたのとき（長期保存や、消されては困る映像を録画するとき）	DVD R 4.7	録画用DVD-Rディスク	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生したいとき • 録画した内容をすべて消去してから録画しなおす使いかたのとき	DVD RW	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1	ビデオモード録画 ＋ ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しみたいとき • DVD-RW対応プレーヤー（下の表記の付いたプレーヤー）で再生するとき RW COMPATIBLE • 録画したディスクを繰り返し録画・消去したいとき	DVD RW	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0	VRモード録画 ＋ （ファイナライズ処理）
• BSデジタル放送の｢1回だけ録画可能｣の番組を録画したいとき	DVD RW	録画用DVD-RWディスク Ver.1.1 CPRM対応	VRモード録画

ディスク情報

画面表示

```
ディスクタイプ：DVD－RW
タイトル数　　：10　ORG／10　PL
チャプター数　：010ORG／010PL

ディスク残量　：1h00m　　SP
ディスク予約　：無　　　ディスク保護：切
　　　　　　　　　　　　ファイナライズ：済
```

ディスク情報では、ディスクの空き時間や録画したタイトル数などを知ることができます。
録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

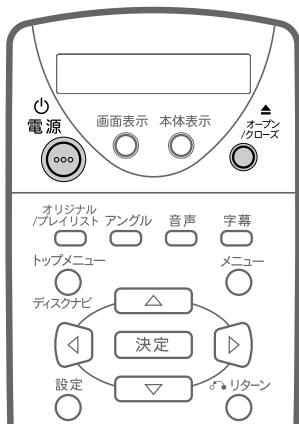
- ディスク停止中に 画面表示 を押して表示することができます。81
- VRモードのディスクでは、オリジナルタイトル･プレイリストタイトルをそれぞれ｢99｣まで作成できます。ビデオモードのディスクでは｢99｣タイトルまで作成できます。
- 1枚のディスクに作成できるチャプターマーク数は、メモリー空き容量により増減しますが、目安として200です。ただし、消去できないチャプターマーク（シーンの追加やシーンの消去を行ったときに自動的に作成されるチャプターマーク）は1タイトルあたり｢50｣までしか作成できません。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示｢0h00m｣で点滅表示されます。また、画面表示を｢入｣にすると残量表示が｢0:00｣で点滅表示されます。

テレビ番組を録画する

テレビ番組を録画すると、1回の録画（録画開始〜停止まで）が、1つの「タイトル」として記録されます。「タイトル」は、チャプターで区切ることもできます。（オートチャプター182）（編集150）

- **他の機器からの映像を録画するときは…**
  「デジタルビデオカメラの映像を録画する」140／「外部機器の映像を録画する」142

ふたを閉じたところ

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

基本的な録画のしかた

1 テレビの電源を入れる

- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

2 テレビを「ビデオ入力」に切り換える

- 本機を接続した入力端子の番号に切り換えます。

3 電源 を押し、本機の電源を入れる

4 オープン/クローズ を押す

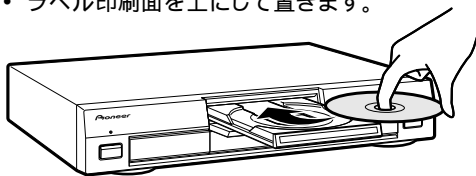
オープン／クローズボタン

5 ディスクトレイに録画用ディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

ヒント

DVD-RWをビデオモードで録画する場合は…

- 「録画初期設定」182であらかじめ「DVD-RW自動初期化」を「ビデオ」に設定しておくか、「ディスク設定」で「ビデオモード初期化」184を行います。

おしらせ

- 電波状態の悪い放送を受信したときは、映像の動きがおかしくなります。故障ではありません。「オプション」の「3D Y/C」を「切」に設定し直すことで改善される場合があります。187
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201 以上あるときは、本機で編集（録画）の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクや、ディスク保護が設定されているディスクでは、編集（録画）の操作ができません。
- ディスクの傷や汚れ等により録画が途中で終了したタイトルは、ディスクナビ画面等を表示したとき、タイトル名の頭に「！」マークが表示されます。

録画用ディスクに傷や汚れ等があったときは

- ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。
  ディスクが録画できない状態のときは、「規定外のディスクです　ディスクを取り出してください」の表示が出て、トレイ開閉以外の操作ができません。このような場合は、ディスクを取り出してください。
- ビデオモードで録画している場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が最大で約60秒ぶん損なわれることがあります。

ふたを閉じたところ

6

を押す

- ディスクトレイが閉まります。
- **開封後、はじめてDVD-RWをセットした場合は、VRフォーマットで自動的に初期化が行われますので、しばらくお待ちください。**

7

または チャンネル を押し、録画したいチャンネルにする

録画したいチャンネルの映像であるかをテレビ画面で確認しながら操作します。

- **録画するチャンネルを確認するには**
  画面表示を「切」にしているときは、本体表示部でもチャンネルが確認できます。
  本体表示 を押し、チャンネルを表示させてください。

8

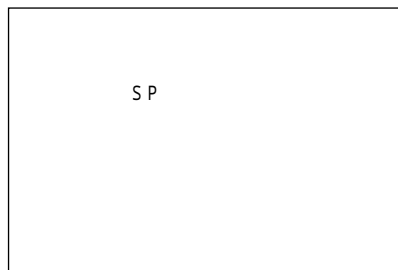
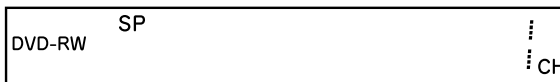
録画モード **を押す**

- 録画モード を押すと、本体表示部およびテレビ画面に現在の状態が表示されます。

画面表示

SP

本体表示部

DVD-RW SP CH

表示中に押すと、次のようにモードが切り換わります。

- **VRモードのとき**
  FINE→SP→LP→EP
- **ビデオモードのとき**
  FINE→SP→LP

ディスクの空き容量を確認したいとき

- 画面表示を「入」にして、残量を確認してください。
- 残量が「0：00」で点滅しているときは、そのディスクに録画ができません。別の録画用ディスクと交換してください。
- 録画中は、本体表示ボタンを押して、本体表示部で残量を確認することができます。
- 録画中に本体を本体表示を押すと、つぎの順番で表示が切り換わります。
  →「T--C---」→「カウンター」→「残量」→「チャンネル」
- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しません。）

ヒント

録画中に裏番組を見る

- 録画中のチャンネルを変えて、裏番組を見ることができます。テレビのチャンネルボタンを押し、テレビのチャンネルを変えます。また、テレビの電源を切ることもできます。

テレビ番組を録画する（つづき）

ふたを閉じたところ

■DVD-RWの場合

録画 ⦿ を押す

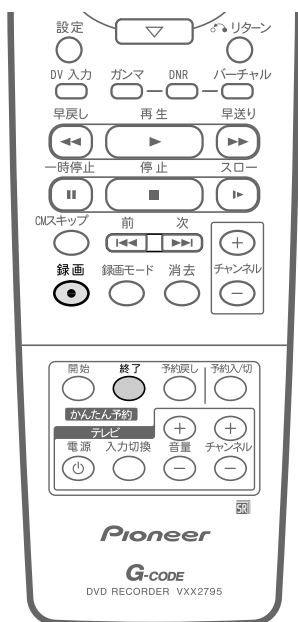
- テレビ画面に「●」録画マークが表示され、録画がはじまります。

■DVD-Rの場合

① 録画 ⦿ を押す

- 「録画初期設定」の「DVD-R録画開始 182」が「2回押し」に設定されている場合は、録画一時停止になります。

② もう一度 録画 ⦿ を押す

- 録画が始まります。
  録画を停止するまで、またはディスクがいっぱいになるまで録画が続きます。

おしらせ

● **録画開始したい場面から正確に録画を開始したい場合**

DVD-RW/DVD-Rに録画するときは、録画開始までに時間がかかります。（DVD-RWは約4秒/DVD-Rは約10秒）

- DVD-RWに録画するときは、早めに録画ボタンを押したあと、すぐに一時停止ボタンを押し録画一時停止状態 123 にして、録画したい場面になったら、録画ボタンを押し録画を開始させてください。
- DVD-Rに録画するときは、「録画初期設定」項目の「DVD-R録画開始」を「2回押し」に設定してください。録画ボタンを1回押すと約10秒後に録画一時停止状態になります。この状態から録画ボタンを押すと、正確に録画したい場面から録画開始することができます。
  「録画初期設定」項目の「DVD-R録画開始」を「1回押し」に設定している場合は、録画ボタンを押すと約10秒後に自動的に録画が始まります。（一時停止ボタンは働きません。）

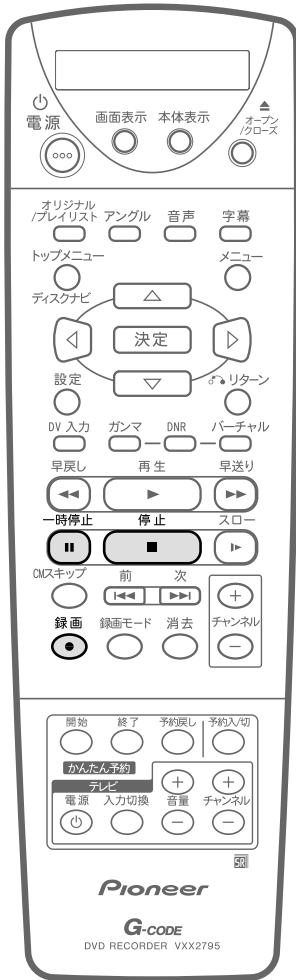
ヒント

- ビデオモードで二カ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「ビデオモード音声」182）
- DVD-Rで録画開始するときの操作を、「録画ボタン2回押し」から「録画ボタン1回押し」に変更することができます。182

録画中に録画終了時刻を設定する

かんたん予約の 終了 ◯ を押す

- 15分単位で録画終了時刻が設定できます。
- 終了時刻を設定すると、本体表示部の「┘」マークが点灯します。
- 取り消したいときは、終了 ◯ を押し、扉内の クリア Ⓒ を押します。
- 録画終了時刻になると自動的に電源が切れます。

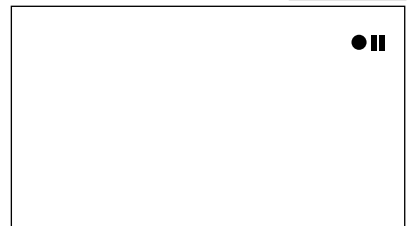
ふたを閉じたところ

録画を一時停止する

VRモードのディスクの場合、録画中に一時停止すると、その場所に自動的にチャプターマークが入ります。23

1 録画中に 一時停止 を押す

- テレビ画面に「●II」が表示されます。
- かんたん予約録画中（録画終了時刻を設定したとき）やタイマー録画中は、録画一時停止が働きません。
- 録画一時停止中にチャンネルを切り替えられますが、録画したタイトルは変わりません。（タイトル名は前のチャンネルとなります。）

画面表示

●II

2 録画 または 一時停止 を押す

- 一時停止が解除され、ふたたび録画がはじまります。

録画を停止する

1 録画中に 停止 を押す

- テレビ画面に「■」が表示されます。

画面表示

■

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから行ってください。

おしらせ

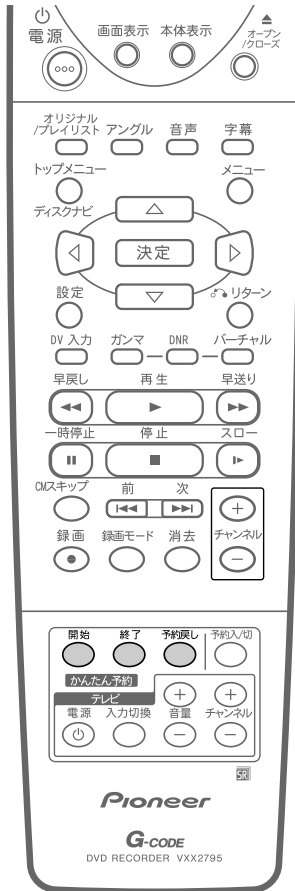
- 録画開始から5秒間は停止ボタンが働きません。（録画は5秒以上行ってください。）

おしらせ

- ビデオモードの場合、30秒(LPモード時は1分)単位で録画を行うため、録画を停止した後の映像が録画される場合があります。この場合、録画を一時停止してから停止すると30秒(LPモード時は1分)以下の黒い映像が録画されます。
- VRモードで録画を一時停止してから停止したときは、最後が黒い画像になる場合があります。
- 録画したタイトルが不要になったときは、タイトルを消去してください 159。VRモードで録画した場合、消去したオリジナルタイトルの分だけディスクに空き時間が増えます。ビデオモードで録画した場合、タイトルは見えなくなりますが、空き時間は増えません。（DVD-RWディスクで、最後に録画したタイトルを消去したときに限り空き時間が増えます。）

かんたん予約で録画する（本体予約）

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

ふたを閉じたところ

かんたん予約を設定する

かんたん予約は、24時間以内の番組を録画の開始・終了時刻を設定するだけで予約録画ができる機能です。リモコンの（開始）、（終了）を押すだけで予約設定ができます。

ご注意
- 本体の時計合わせがされていないと、かんたん予約が設定できません。

1 録画までの操作を行う
- 「基本的な録画のしかた」の手順**1**～**8**の操作をします。120
- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、かんたん予約が実行されません。

2 （開始）を押し、録画開始時刻を設定する
- 本体表示部の「（時計マーク）」が点灯します。

画面表示

押すごとに15分単位で切り換わります。

開始時刻11：30AM

3 （終了）を押し、録画終了時刻を設定する

押すごとに15分単位で切り換わります。

開始時刻11：30AM
終了時刻　1：30PM

- しばらくするとテレビ画面の時刻表示が消え、かんたん予約待機状態となります。（電源は切れません。）

おしらせ
- かんたん予約録画では、ジャスト録画機能182は働きません。

かんたん予約録画について

かんたん予約録画で開始時刻を設定するとき、時刻の設定は15分単位（00分→15分→30分→45分→00分）で設定できますが、設定は開始時刻の2分前までに完了させてください。

例）開始時刻の設定を午後6時59分に行ったときは「午後7：15分」からの設定となります。

- かんたん予約を設定したあと「（時計マーク）」が点滅するときは139をご覧ください。
- かんたん予約録画が終了すると自動的に電源が切れます。

ヒント
- **設定したかんたん予約を取り消すときは**
  （開始）または（終了）を押しリモコン扉内の、（クリア）を押します。（かんたん予約が「切」になります。）
- 設定時刻が行き過ぎたときは、（予約戻し）を押してください。15分単位で設定時間が戻ります。
- 本機の電源を切っても、かんたん予約は働きます。
- 設定内容は（開始）または（終了）でそれぞれ変更することができます。（かんたん予約録画中は、開始時刻は変更できません。）
- かんたん予約待機中は、予約したチャンネルが固定され変更することができません。録画するチャンネルを変更したいときは、かんたん予約を取り消してから、再度設定し直してください。
- かんたん予約録画が終了したあと、通常の予約録画があるときは、予約待機状態になります。

Gコード®システムを使って予約録画する（本体予約）

- Gコード予約機能は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を使って予約録画する機能です。
- 「当日」「毎日」「毎週」を含めて、1年以内で最大8つの予約ができます。

ご 注 意

- 本体及びリモコンの時計合わせ53がされていないとGコードシステムを使った予約ができません。

ふたを開けたところ

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

おしらせ

- Gコードシステムを使って録画予約を正しく行うため、必ず前もって時計合わせ53と地域コードを使ったチャンネル設定58を行ってください。一局ずつ個別にチャンネルを設定したときは、Gコードで予約するためのチャンネル設定70を行ってください。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

Gコードで予約する

「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算し、録画が途中でとぎれることがなく便利です。（ジャスト録画182）

［例］10月4日のテレビ欄に載っているGコード番号［5128］の番号を予約するとき

1

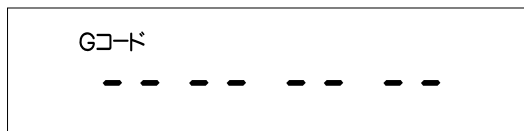
① 電源 を押す
②録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、Gコード予約が実行されません。

2

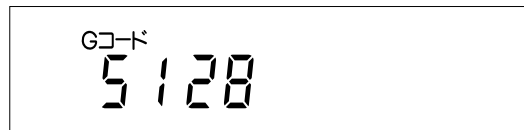
Gコード を押す

- Gコード入力表示になります。

リモコン表示部

Gコード
-- -- -- --

3

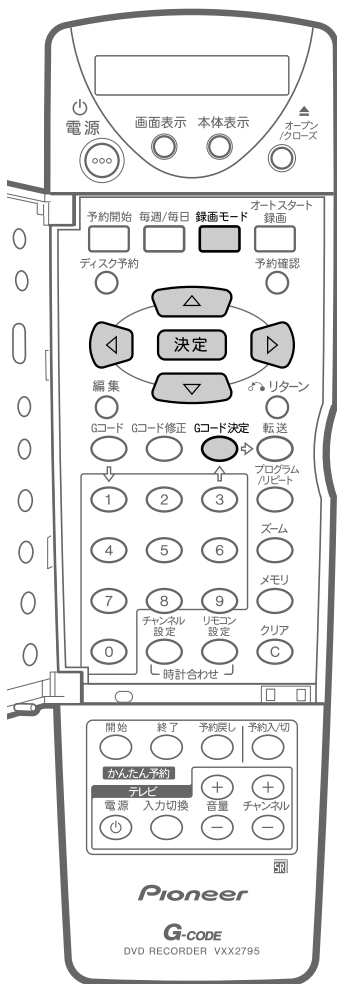
数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する

（例 5→1→2→8を入力）

Gコード
5128

- 番号を間違えたときは、Gコード修正 を押して前の桁に戻り、正しい数字を入力し直します。
- Gコード入力を中止するときは、Gコード を押します。時計表示に戻ります。
- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。

つづく

Gコード®システムを使って予約録画する（本体予約）（つづき）

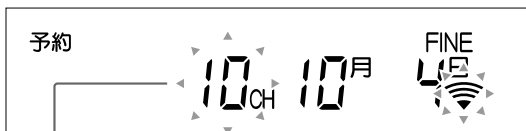
ふたを開けたところ

4 **を押す**

- 予約したチャンネルと予約日が表示されます。

- ◁または▷を押し、予約内容（チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻）を確認してください。
  日付・チャンネル⇔開始時刻⇔終了時刻
- 点滅している箇所は △ または ▽ で修正することができます。

5 **を押し、録画モードを選ぶ**

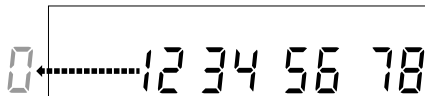
おしらせ

- ビデオモードのDVD-RW、DVD-Rディスクをセットしているときは、EPモードでの録画ができません。EPモードに設定したときはLPモードで録画されます。

予約するチャンネルが「－－」のまま点滅しているときは（違うチャンネルが表示されたときは）

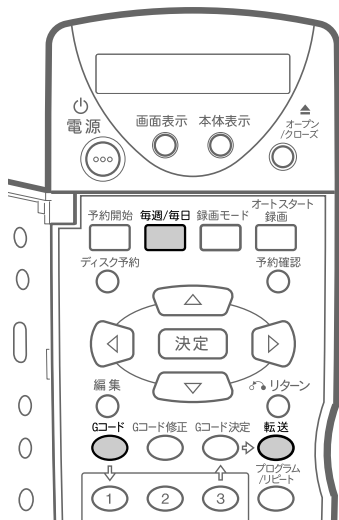
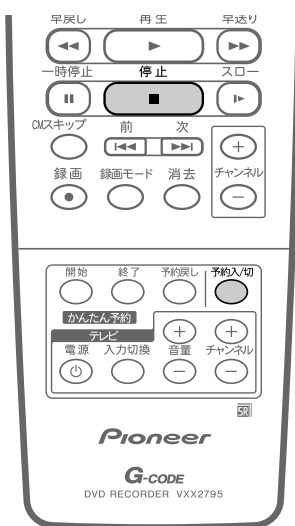
- リモコンのチャンネル設定が合っていません。Gコード予約のためのチャンネル設定 70 を行ってください。
- リモコン表示部に「Error（エラー）」が表示されるときは、127 をご覧ください。

Gコード番号が9桁のとき

- リモコンの液晶表示は8桁までの表示となっているため、Gコード番号が9桁のときは、9桁めの数字は表示されますが、1桁めの「0」が消えます。

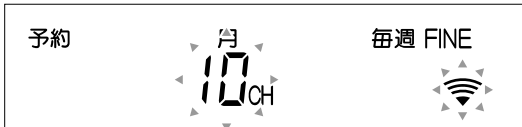
＜例＞Gコード番号が「012345678」のとき

おしらせ

CATVやBS放送など、外部機器を使ってGコードで予約するときは

- 手順**4**のあと、△ または ▽ を押して、外部機器を接続している外部チャンネルL1（後面入力1）またはL2（前面入力2）に合わせ、決定 を押します。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

■毎週・毎日予約したいとき

毎週/毎日

を押す

予約	月 10CH	毎週 FINE

- 毎週・毎日決まった時間に番組を予約録画することができます。
- 毎週/毎日 を押すたびに次のように切り換わります。

→「毎週月→毎週火…毎週日」→「月〜日（毎日）」
「当日」←「月〜金」←「月〜土」←

6 リモコンの発信部を本体に向け、転送 を押す

- 転送 は、本体表示部に予約日が表示されるまで、長めに（2秒以上）押してください。
- 本体表示部に予約日、開始時刻、終了時刻が順番に表示されます。
- 電源が切れ、本体の予約入/切ボタンが点灯し、予約待機状態になります。

予約入/切ボタン点灯

- 引き続き、他の番組を予約したいときは、手順**2〜6**をくり返します。（予約待機状態でも予約は受け付けます。）

7 Gコード を2回押す

- 予約が完了し、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

■予約録画中 停止 ■ を押し、予約録画を止めたとき

- 予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは、予約入/切 を押して、予約待機状態（予約入/切ボタン点灯）にしてください。

おしらせ

- 本体の予約入/切ボタンが点滅したとき、エラー表示が出るときは、次のことが考えられます。
  - 時計合わせがされていない
  - ディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない
  - ディスク判別が終了していないなど

  ディスクを確かめてセットし直してください。詳しくは、「予約録画のこんなときは」138をご覧ください。
- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。
- 日時が重複した番組を予約することはできません。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- 予約するチャンネルが「- -」のまま点滅しているときや、違うチャンネルが表示されたときは、リモコンのチャンネル設定が合っていません。Gコード予約のためのチャンネル設定70を行ってください。
- リモコン表示部に「Error」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。
- リモコンでの設定中は、メニュー画面などの操作はできません。リモコンのふたを閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。
- ディスク判別中に転送したときは、自動的に予約待機状態になりません。
  ディスク判別が終了したあとに、予約入/切 を押し予約待機状態にしてください。

タイマー予約で録画する（本体予約）

- テレビ番組などをタイマー予約録画します。
- 予約した日時になると自動的に録画を開始します。留守中に放送される番組や深夜の番組を録画するときにも便利です。
- １年以内に最大8つの予約ができます。

ご注意

- 本体やリモコンの時計合わせ53がされていないと、タイマー予約ができません。

ふたを開けたところ

予約のしかた

「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算し、録画が途中でとぎれることがなく便利です。（ジャスト録画182）

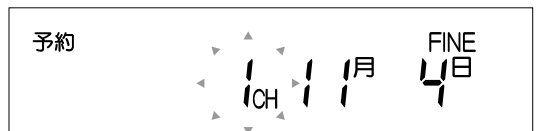
［例］ 11月14日の10チャンネルを午後7時30分（PM）から午後8時00分（PM）までFINEモードで予約するとき

1 電源を入れ、録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、予約録画が実行されません。

2 予約開始 を押す

- 予約設定表示になります。

リモコン表示部

3 △ または ▽ を押し、お好みのチャンネルに合わせる

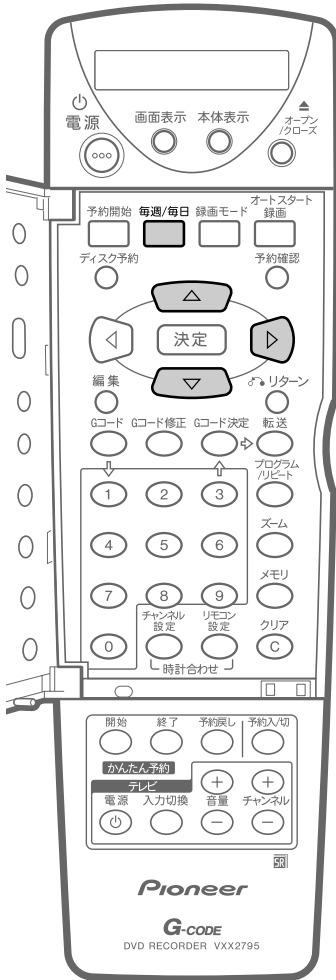
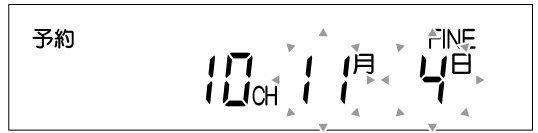
- CATVやBS放送など、外部機器を使って予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネルL1（後面入力1）またはL2（前面入力2）に合わせます。
- 希望のチャンネルが表示できないときは、「予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する」73でリモコンのチャンネル設定をしてください。

おしらせ

- 予約チャンネルに「DV」は設定できません。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。

ふたを開けたところ

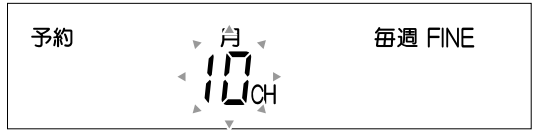
① ▷ を押して録画日に合わせる

予約 10CH 11月 4日 FINE

② △ または ▽ を押し、録画日を設定する

- △ を押すと、日付が進みます。
- ▽ を押すと、日付が戻ります。

■毎週・毎日録画したいとき

毎週/毎日 を押す

予約 月 10CH 毎週 FINE

- 毎週・毎日決まった時間に番組に予約録画することができます。
- 毎週/毎日 を押すごとに次のように切り換わります。（「当日」の表示は出ません。）

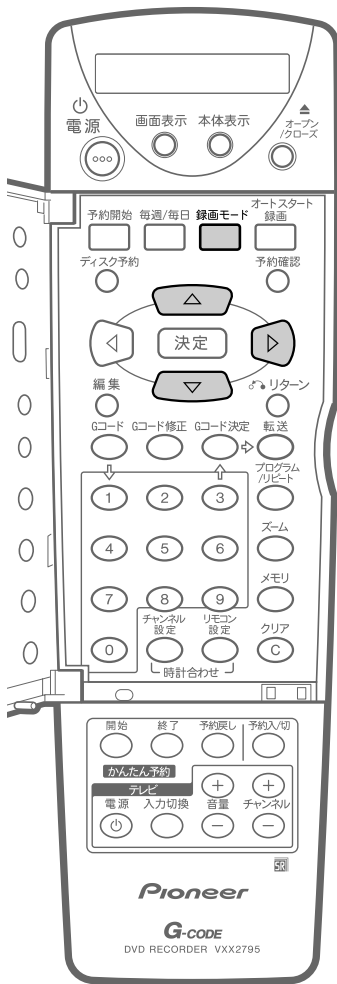
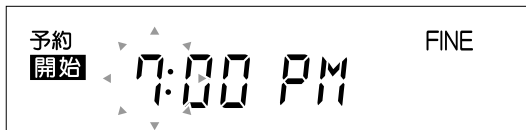
→「毎週月→毎週火…毎週日」→「月～日（毎日）」→「月～土」→「月～金」→「当日」→

おしらせ

- 予約操作中、約１分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。
- 本体に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。

つづく

タイマー予約で録画する（本体予約）（つづき）

ふたを開けたところ

5

① ▷ を押し、開始「時」に合わせる

予約 開始 7:00 PM FINE

② △ または ▽ を押し、開始「時」を設定する

6

① ▷ を押し、開始「分」に合わせる

予約 開始 7:30 PM FINE

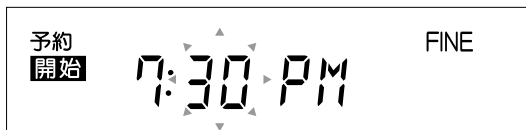
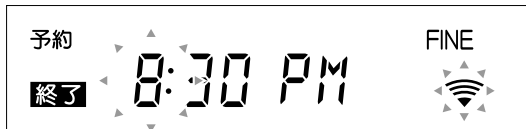
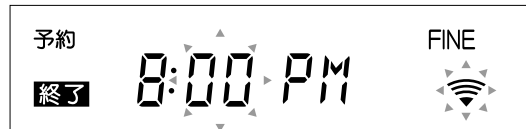
② △ または ▽ を押し、開始「分」を設定する

7

① ▷ を押し、終了「時」に合わせる

予約 終了 8:30 PM FINE

② △ または ▽ を押し、終了「時」を設定する

8

① ▷ を押し、終了「分」に合わせる

② △ または ▽ を押し、終了「分」を設定する

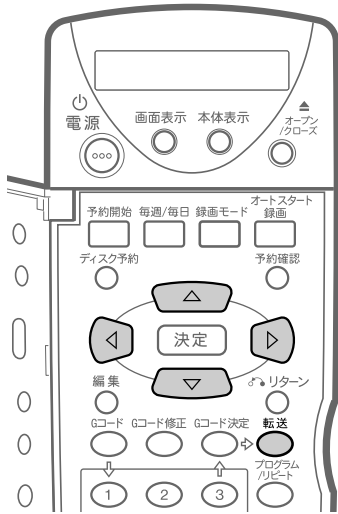
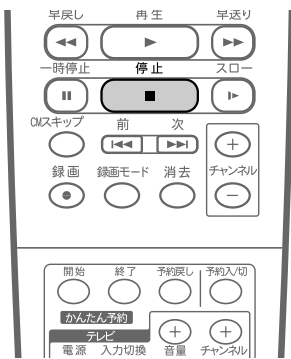
9

録画モード を押し、録画モードを選ぶ

- 押すたびにLP→EP→FINE→SPと切り換わります。

おしらせ

- ビデオモードのディスクをセットしているときは、手順**9**で「EP」を選んでも「LP」で録画されます。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

10 リモコンの発信部を本体に向け、転送を押す

- 転送は、本体表示部に予約日が表示されるまで、長めに（2秒以上）押してください。
- 本体表示部に予約日、開始時刻、終了時刻が順番に表示されます。
- 電源が切れ、本体の予約入/切ボタンが点灯し、予約待機状態になります。

予約入/切ボタン点灯

- 本体に予約設定内容を転送した後、引き続き他の番組を予約したいときは、手順**2**〜**10**をくり返し操作してください。（予約待機状態でも予約は受け付けます。）

■予約録画中 停止 ■ を押し、予約録画を止めたとき

- 予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは、予約入/切を押して、予約待機状態（予約入/切ボタン点灯）にしてください。

ヒント

- 設定中に、入力した内容を修正するときは
  ① ◁ を押して、変更したい内容のところまで点滅表示を戻す。
  ② ▽ または △ で修正する。
- 点滅表示を先に進めるときは ▷ を押す。
- 予約の確認や取り消しをしたいときは135をご覧ください。

おしらせ

- 本体の予約入/切ボタンが点滅したとき、エラー表示が出るときは、次のことが考えられます。
  - 時計合わせがされていない
  - ディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない
  - ディスク判別が終了していないなど

  ディスクを確かめてセットし直してください。詳しくは、「予約録画のこんなときは」138をご覧ください。
- ディスク判別中に転送したときは、自動的に予約待機状態になりません。
  ディスク判別が終了したあとに、予約入/切を押し予約待機状態にしてください。

ご注意

- 予約録画中 停止 ■ を押し、予約録画を止めたときは、予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは 予約入/切 を押して予約待機状態（予約ランプ点灯）にしてください。
- 予約待機状態にすると、かんたん予約が取り消されます。（タイマー予約とかんたん予約を同時に行うことはできません。）
- 1時間以上停電したときは予約内容が消えてしまいます。現在時刻と予約内容を設定し直してください。

ディスク予約録画をする

- ディスク予約機能は、ディスクに直接予約情報をメモリーする予約録画機能です。
  ディスク自体に予約機能がメモリーされていますので、決まった番組を毎週または毎日録画するときなど、ディスクを本体にセットするだけで予約録画ができる便利な機能です。
- ディスク予約録画はディスク1枚に対し、「毎日予約」、「毎週予約」を含めた最大8つの予約ができます。
- ディスク予約用にVRモードで初期化済みのDVD-RWディスクを用意してください。

VRモード

ふたを開けたところ

ディスク予約のしかた

「ジャスト録画」を設定しておくと、本機が録画残り時間とディスクの空きを自動的に計算し、録画が途中でとぎれることがなく便利です。（ジャスト録画182）

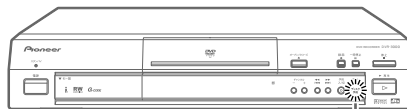
1 本機の準備

電源
① を押す
②録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから設定を始めてください。ディスク判別が終了しないと、ディスク予約モードになりません。

2

を 2 秒以上押す

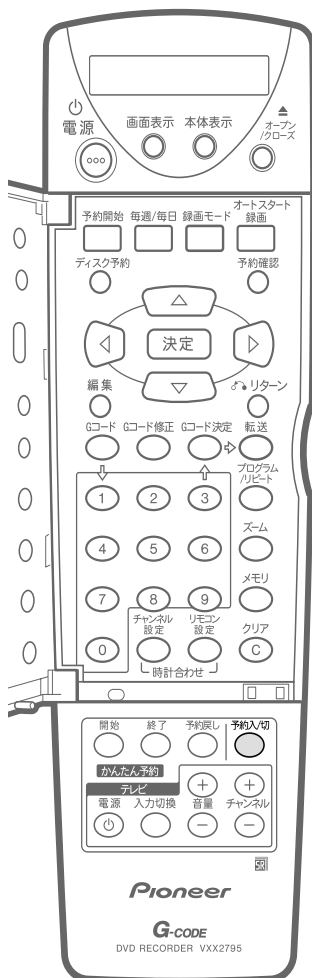
- 本体のディスク予約ランプが点灯し、ディスク予約モードになります。
- ディスク予約が設定されているディスクをセットしたときは、自動的に「ディスク予約モード」になります。
- VRモードで初期化済みのDVD-RWディスクがセットされていないと、ディスク予約モードになりません。

ディスク予約ランプ点灯

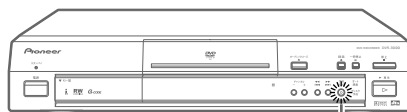
3 「G コード ® システムを使って予約録画する」125、または「タイマー予約で録画する」128を行い、録画したい番組を予約する

- すでに予約されているディスクをセットしたときは、手順**4**を行ってください。

ご 注 意

- DVD-RディスクやビデオモードのDVD-RWディスクはディスク予約できません。
- ディスク予約と本体予約は併用できません。
- ディスク予約されていないディスクにディスク予約を設定するとき、判別が済んでいないとディスク予約モードになりません。
- 他機でディスク予約を設定したディスクを本機にセットしてディスク予約を実行する場合、本機の録画モードは4種類なので、予約内容を確認してください。
- ディスク判別終了後、ディスク情報表示の残量表示が「0h00m」で点滅表示されているときは、そのディスクに録画が行えませんので、違うディスクに交換してください。

ふたを開けたところ

4 予約入/切 を押す

- 電源が切れ、予約入/切ボタンが点灯し、予約待機状態になります。
- ディスク予約ランプと予約入/切ボタンの両方が点灯していることを確認してください。

予約入/切ボタン点灯

ディスク予約モードを解除するとき

ディスク予約モードを解除し本体予約を行いたい場合は、次の手順で操作してください。（ディスク予約が終了しても、ディスク予約モードは解除されません。）

■ディスク予約情報が設定されているディスクをセットしていて、ディスク予約状態（ディスク予約ランプと予約入/切ボタンが点灯）のとき

① 予約入/切 を押す

予約入/切ボタンが消灯します。

② 本機の電源を入れる

③ ディスク予約を取り消す

予約の取り消しかたは135ページをご覧ください。

④ ディスク予約 を2秒以上押す

- ディスク予約が設定されているディスクを使い、本体予約を行いたいときは、③④の操作を行ってディスク予約モードを解除してください。
- ディスク予約を設定したディスクを本体から取り出したときも、ディスク予約モードが解除されます。

■ディスク予約を設定していないディスクをセットしていて、ディスク予約モード（ディスク予約ランプのみ点灯）のとき

① ディスク予約 を2秒以上押す

おしらせ

- 予約入/切 を押したとき、本体の予約入/切ボタンが点滅したり、エラー表示が出る場合は、次のことが考えられます。
  - ディスクの空き容量がない
  - ディスクが保護されている
  - ディスクがセットされていない
  - ディスク判別が終了していないなど

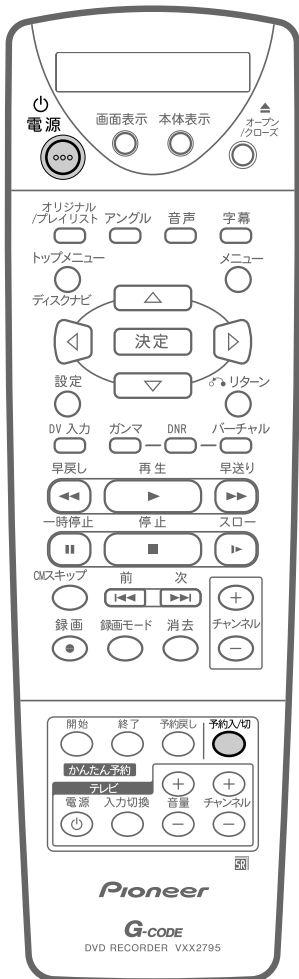
  ディスクを確かめてセットし直してください。
- ディスク予約と本体予約は同時に行えません。
- ディスクを本体から取り出すとディスク予約モードが解除されます。

ご注意

- 電源が入っていないときや本機にVRモードのDVD-RWディスクがセットされていないと予約設定ができません。

予約待機中に本機を使うとき

予約待機中は本機を使うことができません。予約録画用のディスクとは違うディスクを再生したいときは、一度予約待機状態を解除してから操作します。

ふたを閉じたところ

本機を使うとき

予約入/切 を押す

- 予約入/切ボタンが消灯し、予約待機状態が解除されます。

予約入/切ボタン消灯

2 電源 を押す

- 本機の操作をしてください。

DVD RW / DVD RW / DVD R

VRモード　ビデオモード

本機を使い終わったら

録画用のディスクをセットする

- ディスク判別（LOAD）が終了してから 予約入/切 を押してください。ディスク判別が終了しないと、予約待機状態になりません。

2 予約入/切 を押す

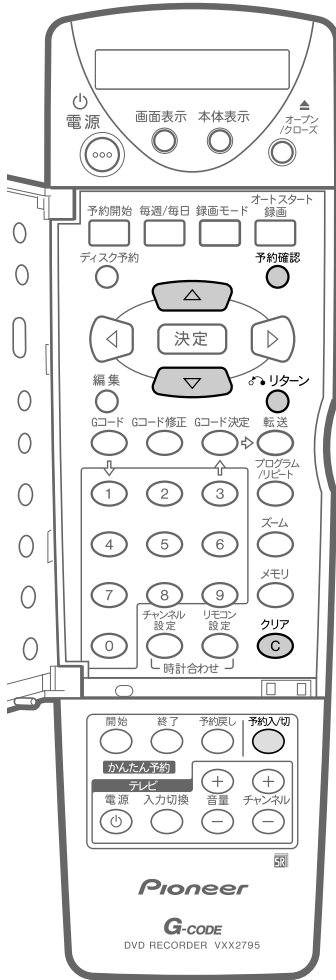
- 電源が切れ、予約入/切ボタンが点灯して予約待機状態になります。

予約入/切ボタン点灯

予約内容の確認や取り消しをする

予約の内容を、テレビ画面で確認することができます。

ふたを開けたところ

VRモード ビデオモード

予約確認／取り消しのしかた

1 予約待機状態のときは 予約入/切 を押し、予約待機状態を解除してから電源を入れる

2 予約確認 を押す

- 確認画面になります。

画面表示

△ を押す、または ▽ をくり返し押すと、2ページ目の画面が表示されます。

- 予約確認だけのときは、手順**4**へ進んでください。

3 △ または ▽ を押して取り消したい予約を選び、クリア C を押す

- これで予約が取り消されます。

4 リターン を押し、確認／取り消し操作を終了する

- テレビ画面に戻ります。

5 他にも予約があるときは 予約入/切 を押す

- 電源が切れ、予約入/切ボタンが点灯して予約待機状態になります。

おしらせ

- ディスク予約モード時は、ディスク予約の内容が表示されます。
- ディスク再生中や録画中（予約録画中）は、予約確認ができません。

ご 注 意

- 予約を取り消したあと、他にも予約があるときは、予約入/切ボタンを点灯（予約待機状態）にしないと、予約録画されません。

BS/CS放送の番組を自動で録画する(オートスタート録画)

番組予約機能のあるBSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーと接続して、番組予約した放送を自動で録画することができます。(オートスタート録画)

ふたを開けたところ

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

オートスタート録画を設定する

ご注意
- 本体の時計合わせがされていないと、オートスタート録画が設定できません。

1

BS/CSチューナーの準備

①レコーダーの後面入力1端子に接続する
- 前面入力2端子に接続したときは、オートスタート録画が働きません。

②録画したい番組を予約する
- 番組予約については、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

③電源を「切」にする

本機の準備

録画用ディスクをセットする
- ディスク判別(LOAD)が終了してからオートスタート録画を設定してください。ディスク判別が終了しないと、オートスタート録画が設定できません。

2

外部入力の音声を選ぶ

ステレオ放送を録画する場合
- 「録画初期設定」の「外部音声」を「ステレオ」に設定します。

二重音声放送を録画する場合
- DVD-RWのVRモードのときは、「録画初期設定」の「外部音声」を「二カ国語」に設定します。182
- DVD-RWディスクのビデオモードやDVD-Rのときは、「録画初期設定」の「ビデオモード音声」を「主音声」または「副音声」に設定します。182

3

録画モード **を押し、録画モードを選ぶ**
- **VRモードの場合**
  押すたびにLP→EP→FINE→SPと切り換わります。
- **ビデオモードの場合**
  押すたびにFINE→SP→LPと切り換わります。

ヒント

BSデジタルチューナーなどの番組予約機能を使って予約するとき
- 番組予約機能のあるBSデジタルチューナーなどからビデオコントローラー(ビデオマウス)を使用し録画するときは、DVD-RW(VRモード)で次のように録画してください。
  ①本機のチャンネルを、BSチューナーなどを接続した外部入力チャンネルにする
  ②手順**1**〜**4**の操作を行う
- オートスタート録画は「入」にしないでください。
- ビデオコントローラー(ビデオマウス)の使用方法は、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

BSデジタルチューナーなどのビデオコントローラー(ビデオマウス)を使用するとき
- ビデオコントローラー(ビデオマウス)を使用し録画するときは、DVD-RW(VRモード)で録画してください。
- DVD-RW(ビデオモード)やDVD-Rに録画しようとしたときは、電源が入ったままとなり1番組しか録画できなかったり、録画がうまくできない場合があります。BSデジタルチューナーの番組予約を1番組にしてご使用ください。
- DVD-R に録画するときは、「録画初期設定項目」の「DVD-R 録画開始」を「1回押し」に設定してください。「2回押し」に設定されているときは録画がされません。182

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

4 本体の電源を「切」にする

5 オートスタート録画 を２秒以上押す

- オート録画ランプが点灯します。
  チューナーの予約録画時間（チューナーの電源が「入」）になると、本機の電源が「入」になり、録画がはじまります。チューナーの予約が終了（チューナーの電源が「切」）すると本機の録画も終了し、電源が「切」になります。

■オートスタート録画を解除するには（録画がはじまる前）

1 電源 を押す

- 電源が「入」になり、オート録画ランプが消灯します。

■オートスタート録画を中止するには（録画中のとき）

1 オートスタート録画 を２秒以上押す

- オート録画ランプが消灯し、通常の録画状態になります。さらに 停止 を押すと録画が終了します。

- 予約録画とオートスタート録画の時間が重なったときは、予約録画が優先されます。

予約設定
オートスタート録画設定
実際の録画

ご 注 意

- ＣＳデジタル放送の有料（ＰＰＶ、ペイパービュー）番組などを録画するときは、必ずデジタルCSチューナー側で「録画（録る）」をするための設定をしてください。番組によっては録画できない番組や録画のために追加料金のかかる場合があります。
- **CS放送などで「1回録画可」の放送が録画できるディスクは、DVD-RW Ver1.1 CPRMディスクのVRモードのみです。**
- オートスタート録画は番組予約機能のあるデジタルBS/CSチューナーと組み合わせてご使用ください。

おしらせ

- **デジタルCSチューナーを前面の入力２端子に接続したときは、オートスタート録画は働きません。**
- デジタルCSチューナーからの映像信号が入力されてから本機の電源が入るため、番組のはじまりが録画されない場合があります。
- かんたん予約設定中は、オートスタート録画が設定できません。

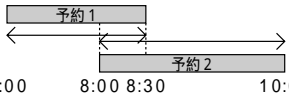
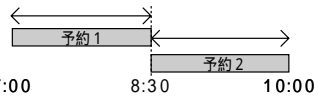
予約録画のこんなときは

予約入/切ボタンが点滅するときは

次のようなときは予約録画ができません。エラー内容を確認し、正しく予約してください。

<table>
<tr><th>ランプ</th><th>本体表示</th><th>原因</th><th>対応</th><th>正しく予約されると</th></tr>
<tr><td rowspan="5">予約入/切ボタン点滅</td><td>NO DISC</td><td>• ディスクが入っていない</td><td rowspan="4">• 録画用ディスクをセットし、ディスクの判別が終了してから 予約入/切 を押し、予約待機状態にしてください。
• 録画用ディスクがすでにセットされているときは、一度電源を入れ、ディスク判別が終了してから 予約入/切 を押し、予約待機状態にしてください。</td><td rowspan="8">予約入/切ボタンが点灯します。</td></tr>
<tr><td>――</td><td>• 録画できないディスクが入っている</td></tr>
<tr><td>DISC FULL</td><td>• ディスクの空き容量がない</td></tr>
<tr><td>――</td><td>• ディスクが判別されていない</td></tr>
<tr><td>――</td><td>• ディスクが保護されている</td><td>• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクをセットしてから予約待機状態にしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">予約ができない</td><td>TIMER FULL</td><td>• 予約がいっぱいのとき</td><td>• 予約を取り消してから再度予約してください。</td></tr>
<tr><td>ERROR</td><td>• 時計が合っていない
• 本体に設定されていないチャンネルが設定されている</td><td>• 時計合わせを行ってから、再度予約してください。
• 予約したチャンネルを確認してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">• 本体の時計が設定されていない
• 予約録画中やかんたん予約録画中は予約ができない
• 予約がいっぱいのとき</td><td>• 時計を設定してから、再度予約をし直してください。
• 予約録画・かんたん予約録画が終了してから予約してください。
• 予約を取り消してから、再度予約してください。</td></tr>
</table>

おしらせ

- 予約録画中に録画をやめるときは 停止 ■ を押してください。
  停止 ■ を押すと、予約録画が解除されます。他にも予約があるときは、予約入/切 を押して予約待機状態にしてください。
- 同じ録画開始日時に予約をすると、前の予約が書き換えられます。

かんたん予約で本体表示部の「□（タイマー）」表示が点滅しているときは

表示	原因	対応	正しく予約されると
「□（タイマー）」表示点滅	• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない • ディスクが判別されていない	• 録画用ディスクをセットし、ディスク判別が終了するまでお待ちください。 • 録画用ディスクをセットし、電源を切ったときに□（タイマー）表示が点滅するときは、一度電源を入れ、ディスク判別が終了してから電源を切ってください。	「□（タイマー）」表示が点灯します。
	• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、録画用ディスクをセットし、ディスク判別が終了するまでお待ちください。	
	• ディスクが動作している	• 停止したあと、録画用のディスクを入れてください。	

ご 注 意

• 予約待機状態にするとかんたん予約が取り消されます。（タイマー予約とかんたん予約を同時に行うことはできません。）

予約時間が重なったときは

こんなとき	知っていただきたいこと
録画予約時間が重なったとき	■ 2つの予約の時間帯が重なると、あとの予約は前の録画が終ってから開始します。

おしらせ

• 複数の予約を設定していて、予約時間が重なったり、前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の予約録画が終了してからディスク情報を書き込み次の予約録画を開始します。そのため、次の予約録画の開始が、最大で約1分程度遅れます。

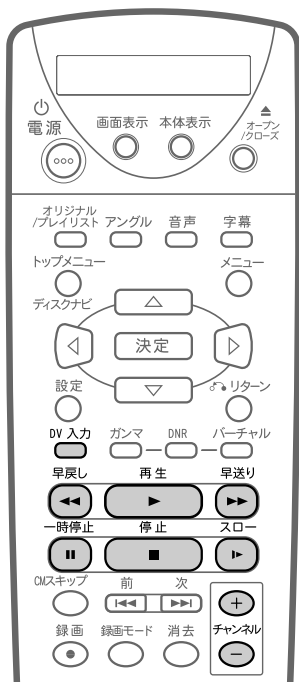
デジタルビデオカメラの映像を録画する

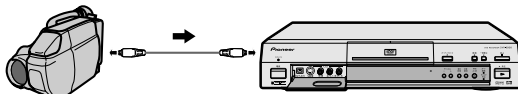
本機のDV端子に接続したデジタルビデオカメラから映像を録画します。ビデオカメラの制御も本機のリモコンで操作できますので、簡単にディスクへの録画ができます。
あらかじめオプション設定で「DV入力音声」187の設定を行ってから録画してください。

DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

ふたを閉じたところ

本機で録画する

1 準備

① DV端子にデジタルビデオカメラを接続する

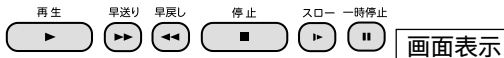
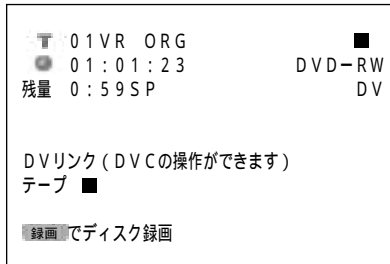
- ビデオカメラの電源を「再生側」にして、「停止」状態で接続を行ってください。
- 外部機器の接続については46をご覧ください。

② 録画用ディスクをセットする

2 外部入力の音声を選ぶ

- 録画をはじめる前に、DV入力音声の設定187を確認してください。
- モノラル音声はDV入力できません。

3 DV入力 を押す

- ＋チャンネル または チャンネル－ でもDV入力に切り換えることができます。
- DVリンク186が「入」のときは、本機のリモコンを使ってビデオカメラの操作をすることができます。
- 次のボタンが使用できます。

再生　早送り　早戻し　停止　スロー　一時停止

画面表示

4 デジタルビデオカメラを再生する

おしらせ

- DV端子に接続するときの設定46/186もご覧ください。
- 本機のDV端子からはDVC-SD方式の信号のみ入力することができます。
- DVリンクが「入」でも、本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク」を「切」にしてください。186
- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ側）」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影（カメラ側）」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- DV端子を使って外部から本機を操作することはできません。
- 本機2台をDV端子で接続して一方を操作することはできません。
- 日付、時刻の情報、カセットメモリーの内容を記録することはできません。
- **DV入力で「DVリンク」を「入」に設定しているときは、ディスクの再生操作ができません。録画が終了したあとは、「DVリンク」を「切」にしてご使用ください。**

ふたを閉じたところ

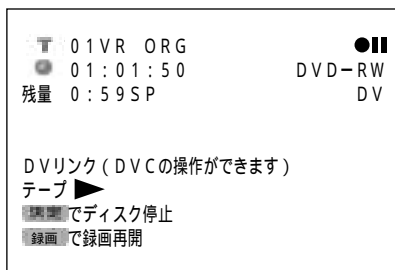
5 開始部分で を押す

- 本機で録画が開始されます。
- 本機で録画中、デジタルビデオカメラの再生に無録画部分があったり、再生を停止したりすると、本機の録画は一時停止します。再び録画（部分）が再生されると、本機の一時停止は解除され、録画がはじまります。

6 録画を一時停止する（必要な場合）

DVリンクが「入」のとき： を押す

DVリンクが「切」のとき： 一時停止 を押す

- DVリンクが「入」のときは、本機のリモコンボタンでビデオカメラを操作することができます。140

7 録画を停止（終了）する

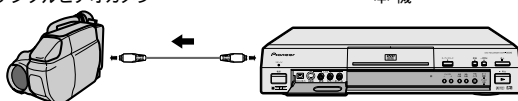
DVリンクが「入」のとき： を押す

DVリンクが「切」のとき： 停止 を押す

VRモード ビデオモード

デジタルビデオカメラで録画する

本機のチャンネルを「DV」以外に設定し、本機で再生を開始すると、DV端子は外部出力端子として機能します。（DV入力を選んでいるときは、DV端子から信号は出力されません。）

1 デジタルビデオカメラを本機のDV端子に接続する

2 本機で再生の操作を行う

- デジタルビデオカメラに本機の映像が出力されます。

おしらせ

- DV端子には、コピーガードが入っている映像は出力されません。
- 「録画禁止」・「1回だけ録画可能」の映像・音声は出力されません。
- ディスク情報119を表示していると、デジタルビデオカメラに出力される映像にも情報が表示されます。本機のDV端子から出力される映像をデジタルビデオカメラで録画するときは、ディスク情報の表示を消してください。
- 本機のDV端子は、デジタルビデオカメラ接続端子です。他の機器（パソコン等）と接続した場合には、正しく映像の取り込みや出力ができない場合があります。
- ビデオモードで録画している場合、30秒（LPモード時は1分）単位で録画を行うため、しばらく録画が続くことがあります。
- プログレッシブ再生174を行っているときはDV出力ができません。
- 本機では16bitの音声しか出力されません。

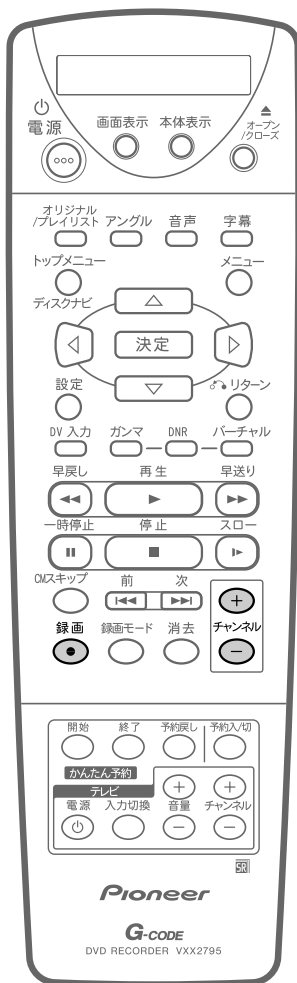
ご 注 意

取り込み中に下記のような状態になると正しい映像が記録されないことがあります。

- デジタルビデオカメラで無録画部分を再生したとき
- 録画中にDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき

外部機器の映像を録画する

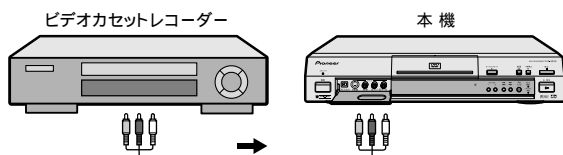
本機の外部入力端子（L1、L2）に接続した機器から映像を録画します

ふたを閉じたところ

外部機器の映像を録画するには

1

本機の準備

①本機の外部入力端子に機器を接続する

- 外部機器の接続については50をご覧ください。

②録画用のディスクをセットする

2

外部入力の音声を選ぶ

- CS放送やWOWOW放送の二重音声放送番組を録画する場合､外部音声として「二カ国語」を選びます。
- 「外部機器から録画するときは」182「ビデオモード音声を設定するときは」182をご覧ください。

3

＋（チャンネル）または－（チャンネル）を押し、外部入力のチャンネルに合わせる

4

録画の操作を行う

ご 注 意

- コピーガードが入っている映像は録画できません。また、録画せずに視聴する場合にも正しい映像が得られない場合があります。22

編集

録画したディスクを編集します。

• タイトルや各機能の説明に表示されている「」のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

ページ

編集を行う前に必ずお読みください

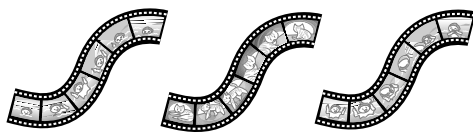
編集について

録画するモードによって編集できる内容や操作が異なります。

● VRモードで録画した場合

録画したタイトルからお好みの場面を集めてお気に入りの映像集を作ったり、指定した範囲の場面を移動したり、不要な場面を消去したりと、本機1台で編集を行うことができます。
録画したオリジナルの映像から「プレイリスト」を作り、オリジナルの映像はそのままに編集を行うことができます。（オリジナルとプレイリストでは、編集できる内容が異なります。）

オリジナル

録画したそのままの映像を、「オリジナル」と呼びます。1回の録画（録画開始～停止）が1つの「タイトル」となります。

プレイリスト

オリジナルをもとに作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、何度でも作り直すことができます。

※ プレイリストは、オリジナルの再生順を記述したリストであり、実際にオリジナルをコピーするわけではありません。そのため、少ないディスクスペースで編集を行うことができます。

●ビデオモードで録画した場合

ビデオモードでは、プレイリストを作成することができません。編集できる内容は、次の通りです。

- タイトル名の入力（変更） 148
- タイトルの消去 158

※ ビデオモードで録画した場合の「タイトル消去」は、再生時にそのタイトルが見えなくなるように設定するためのもので、実際に映像が消去されるわけではありません。（空き時間は増えません。ただし、ビデオモードで録画したDVD-RWで、最後に録画したタイトルを消去したときに限り、空き時間が増えます。）

※ ファイナライズ 184 を行うと、編集はできなくなります。ファイナライズするまでは、本機のみにて追加録画、編集が可能です。

編集の手順

VRモードで録画したオリジナルのタイトルを編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

編集したいタイトルを選び、編集します。

- シーンを選んで消去する 146
- タイトル名を変える 148
- チャプターマークを追加・消去する 150
- ディスクナビの画面を変える 154
- 不用意に編集しないよう、タイトルを保護する 156
- 録画したタイトルを消去する 158

ＶＲモードで録画したタイトルを、プレイリストを作ってから編集するときの基本的な手順。

ディスクをセットします。

プレイリストを作成します。

- オリジナルのタイトルをそのままプレイリストのタイトルにする 160
- オリジナルからシーンの一部を選んで作る 162

作成したプレイリストを選び、編集します。

- タイトルの順番を変える 166
- シーンを選んで消去する 165
- タイトル名を変える 172
- チャプターマークを追加・消去する 171
- ディスクナビの画面を変える 172
- オリジナルからシーンを追加する 168

オリジナルとプレイリストの切り換え（VRモードのみプレイリストが作れます）

●オリジナル（ORG）

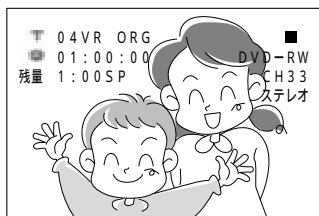
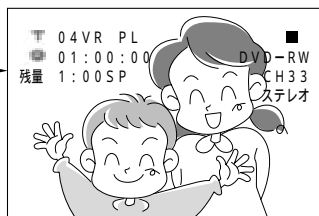
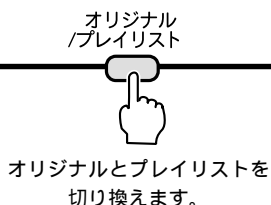
録画すると１つのタイトルが作られます。実際に録画して作られたタイトルの映像を「オリジナル」と呼びます。

●プレイリスト（PL）

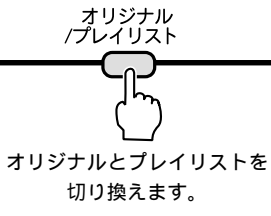
オリジナルをもとに編集用に作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。

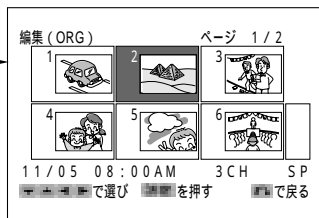
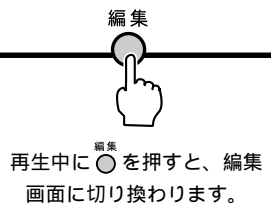
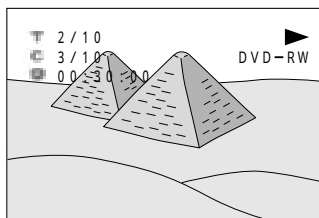
オリジナル
/プレイリスト

オリジナルとプレイリストを切り換えます。

04VR PL
01:00:00
残量 1:00SP
DVD-RW
CH33
ステレオ

- 本機の電源が「入」の状態でオリジナルに切り換えた画面例
  ディスクナビや編集に切り換えると、オリジナルを操作する画面になります。

- 本機の電源が「入」でプレイリストに切り換えた画面例
  ディスクナビや編集に切り換えると、プレイリストを操作する画面になります。

おしらせ

- プレイリストに切り換えた状態で録画をしたときは、自動的にオリジナルに戻ります。

- ディスクナビのオリジナル画面例
  オリジナルを再生するときに操作します。

※プレイリストを1つも作成していない場合、ディスクナビのプレイリスト画面への切り換えはできません。プレイリストを作成してください。

- ディスクナビのプレイリスト画面例
  プレイリストを再生するときに操作します。

おしらせ

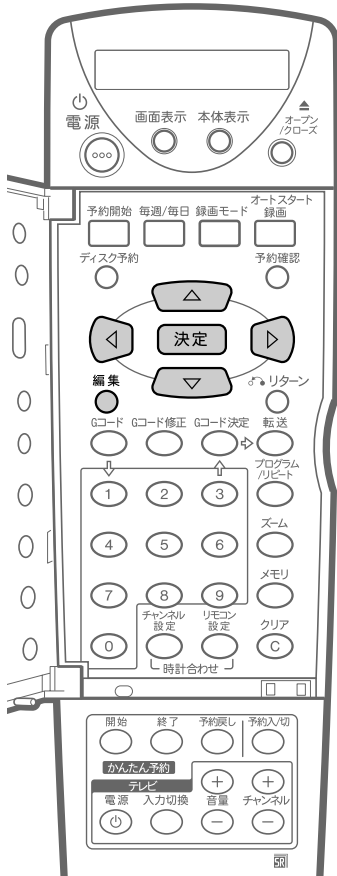
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクにチャプターマークが201 以上あるときは、本機で編集（録画）の操作はできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクや、ディスク保護が設定されているディスクでは、編集（録画）の操作ができません。

他のDVDレコーダーで編集したディスクを再生したとき

- 本機はフレーム精度での編集ができません。他のDVDレコーダーでフレーム単位で編集したディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、ディスクナビの画面が違った画面になる場合があります。

オリジナルタイトルを編集する

- オリジナルの映像から、シーンを選んで消去することができます。CMなどをカットするときに便利です。（タイトルごと消去したいときは159）
- ファイナライズを行ったビデオモード記録のディスクでは、編集操作ができません。

ふたを開けたところ

ご注意

- 一度消去した範囲は、完全に消去されます。もとに戻すことはできませんので、操作には十分注意してください。

おしらせ

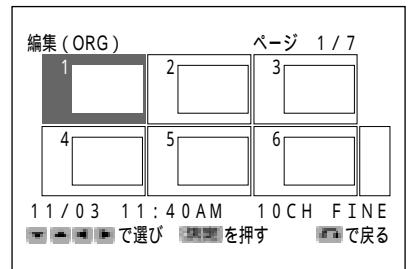
- オリジナルのタイトルから選んだ場面を消して空き時間を増やす場合には、連続した約1分以上の映像を消去してください。またシーン消去した位置には、チャプターマークが自動的に入ります。
- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回までしか行えません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、再生および初期化以外の操作が行えません。

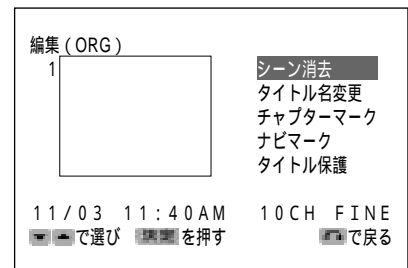
VRモード

選んだ場面を消去する（シーン消去）

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

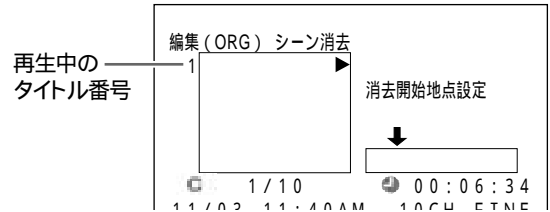
画面表示

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び 決定 を押す

3 ① ▽ または △ を押し、「シーン消去」を選ぶ

② 決定 を押す

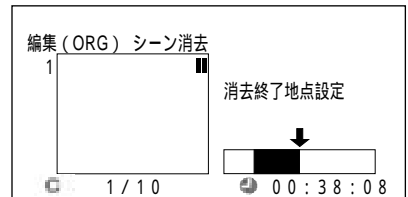
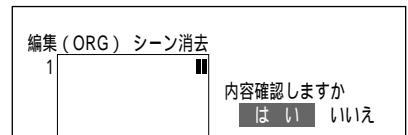
- 選択したタイトルの再生がはじまります。
- リモコンの 再生 一時停止 早送り 早戻し 前 次 CMスキップ スロー を使い、消去したいシーンを探します。各ボタンの働きについてくわしくは164をご覧ください。

ふたを開けたところ

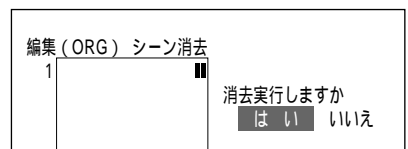
4 消去したいシーンになったら、決定を押す

- 消去開始地点が設定されます。（再生中のタイトルは、そのまま続けて再生されます。）

再生中のタイトル番号

5 消去したいシーンの終わりで、決定を押す

- 消去終了地点が設定されます。（再生中のタイトルが、一時停止状態になります。）

6 ① 内容を確認するときは◁を押して「はい」を選ぶ

② 決定を押す

- 消去するシーンを抜いたタイトルが再生されます。

7 ◁を押して「はい」を選び決定を押す

- これで、選んだ場面が消去されました。

8 編集を押す

- 編集が終了します。

おしらせ

- 編集は、フレーム精度ではできません。開始地点、終了地点がずれることがあります。
- シーンの消去を行うときは5秒以上の連続したシーンを選んでください。5秒未満のシーン消去はできません。

ヒント

開始地点・終了地点の再設定

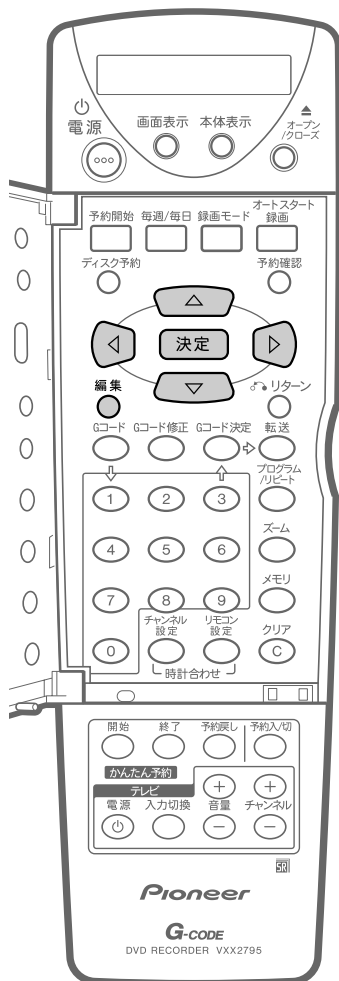
- シーン消去を実行するまでは、開始地点・終了地点を再設定することができます。 で「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**4**、**5**の操作を行い、場面を選び直します。
- 場面を探すときは、再生操作ボタンを使うことができます。146

ご注意

- 開始地点を決定したあと、早戻しや前を押して開始地点より前に戻したときは、開始地点が解除されます。
- 編集するタイトルの最初と最後の5秒間は、シーンの消去(開始・終了)地点として選べません。
  タイトルの始まりから5秒までの間で開始地点を選ぶと、タイトルの先頭が開始地点になります。
  タイトルの最後から5秒前までの間を開始地点や終了地点として選んだときは、タイトルの5秒前の地点が開始地点や終了地点として選ばれます。
  タイトルの最後を選んだときは、最後の地点が終了地点として選ばれます。
  また、シーンの追加やシーンの消去を行い自動的に追加されたチャプターマークの前後5秒間を消去するときも、同じようにシーン消去(開始・終了)地点として選べません。

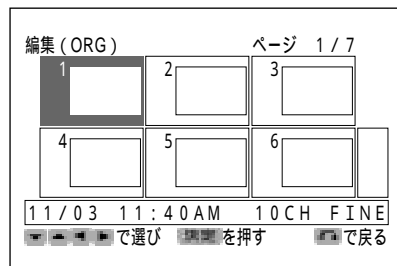
オリジナルタイトルを編集する（つづき）

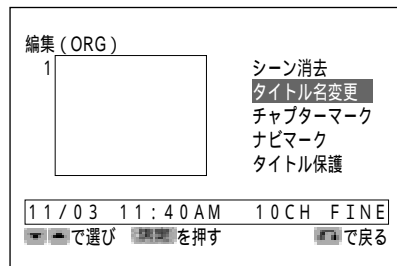
タイトル名は自由に変更することができます。
（ビデオモード記録のディスクをファイナライズすると、タイトル名変更ができなくなります。）

ふたを開けたところ

タイトル名を入力する（変更する）

1 **停止中に 編集 を押す**

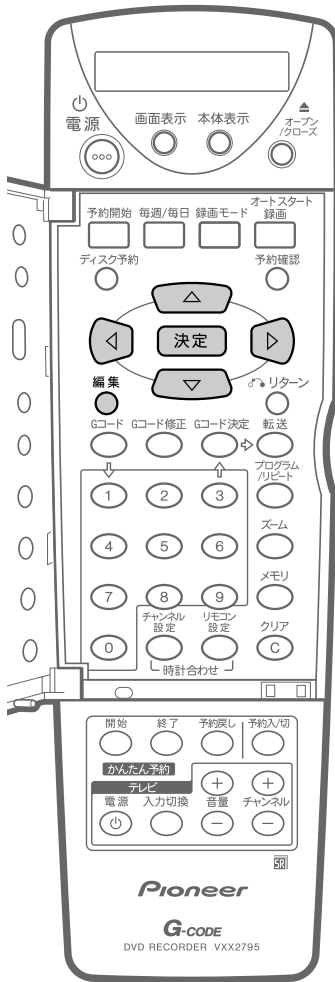
• オリジナルの編集画面になります。

画面表示

2 **▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び、決定 を押す**

3 ① **▽ または △ を押し、「タイトル名変更」を選ぶ**

② **決定 を押す**

おしらせ

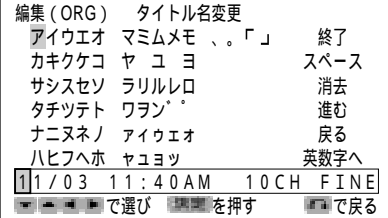
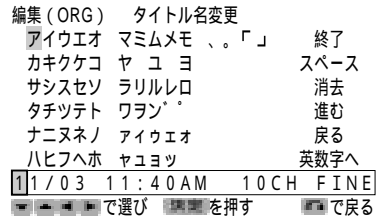
• 本機で入力できる文字数は、最大24文字までです。くわしくは、「文字入力のしかた」（149）をご覧ください。
• 録画すると、日時、時刻、チャンネル番号などを含むタイトル名が自動的に作成されます。
• 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字（漢字など）の場合は、「＊＊＊＊・・・・」（最大24文字分）の表示となります。

ふたを開けたところ

4

で文字を選び 決定 を押してタイトル名を変更する

```
編集（ORG）　 タイトル名変更
 アイウエオ　マミムメモ　、。「 」　　終了
 カキクケコ　ヤ　ユ　ヨ　　　　　　スペース
 サシスセソ　ラリルレロ　　　　　　　消去
 タチツテト　ワヲン゛゜　　　　　　　進む
 ナニヌネノ　ァィゥェォ　　　　　　　戻る
 ハヒフヘホ　ャュョッ　　　　　　　英数字へ
11／03 11：40AM　10CH　FINE
で選び　　を押す　　　で戻る
```

文字入力のしかた

```
編集（ORG）　 タイトル名変更
 アイウエオ　マミムメモ　、。「 」　　終了
 カキクケコ　ヤ　ユ　ヨ　　　　　　スペース
 サシスセソ　ラリルレロ　　　　　　　消去
 タチツテト　ワヲン゛゜　　　　　　　進む
 ナニヌネノ　ァィゥェォ　　　　　　　戻る
 ハヒフヘホ　ャュョッ　　　　　　　英数字へ
11／03 11：40AM　10CH　FINE
で選び　　を押す　　　で戻る
```

❶ ▽ △ ◁ ▷ を押し、文字や動作を選ぶ

- 「動作」には次のようなものがあります。

終了	：タイトル入力を終了します。
スペース	：空白を入力します。
消去	：カーソル上の文字を1つずつ消します。
進む	：カーソルを先へ進めます。
戻る	：カーソルを前に戻します。
英数字へ	：文字種をカタカナから英数字へ切り換えます。（英数字が表示されてるときは「カタカナ」の表示になります。）

❷ 決定 を押す

❸手順❶❷をくり返し、１文字ずつ入力する

- 入力できる文字数は、最大24文字までです。

❹「終了」を選び、 決定 を押す

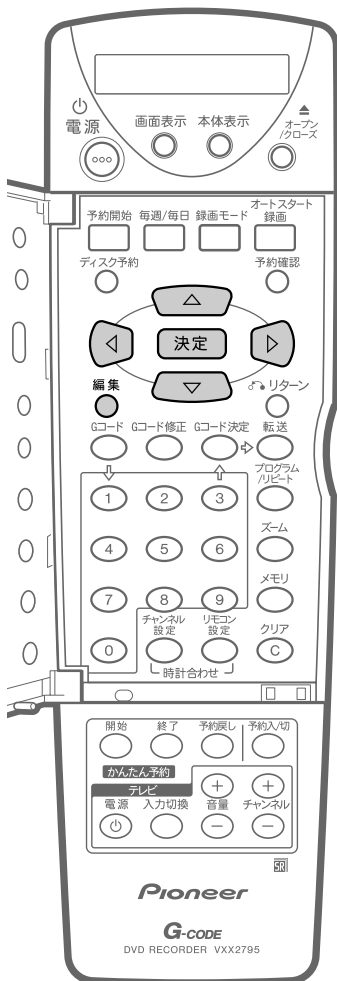
- 新しいタイトルが確定されます。

5

を押す

- 編集が終了します。

オリジナルタイトルを編集する（つづき）

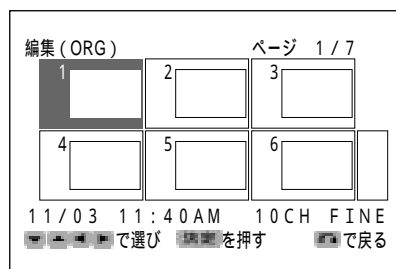
1つのタイトルを、チャプターでさらに区切ることができます。
（ビデオモード記録のディスクでは操作できません。）

ふたを開けたところ

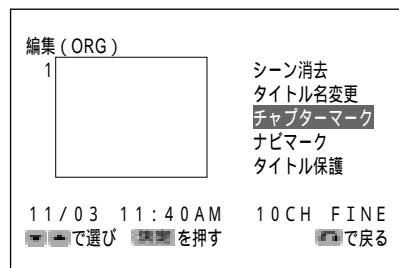
VRモード

チャプターマークを追加する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

画面表示

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び、決定 を押す

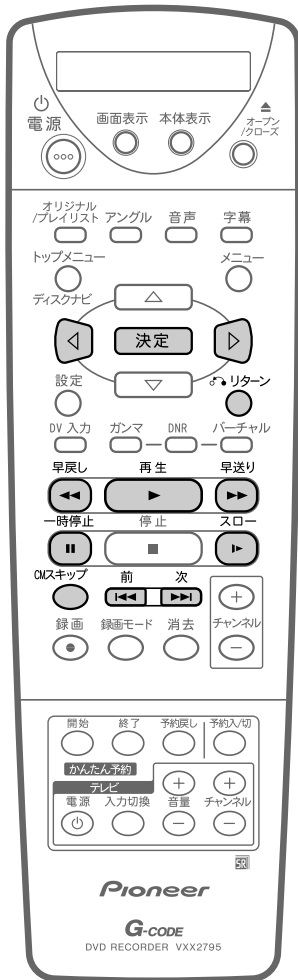
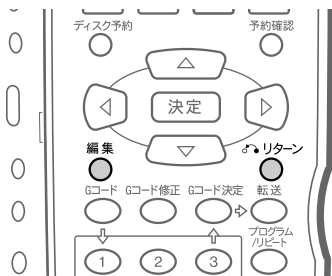
3 ① ▽ または △ を押し、「チャプターマーク」を選ぶ

② 決定 を押す

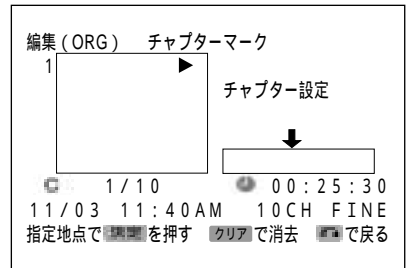
- 選択したタイトルの再生が始まります。

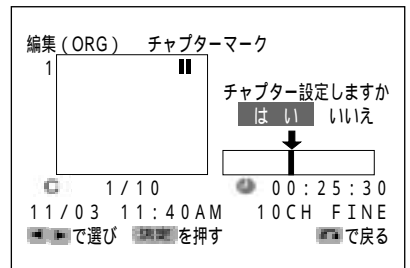
おしらせ

編集でチャプターマークを追加するとき

チャプターマークと追加したいチャプターマークの間隔を5秒以上空けてください。チャプターマークの間隔が短いと、チャプターマークが追加できません。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

4 チャプターマークを付けたいシーンを選ぶ

- リモコンの 再生 一時停止 早送り 早戻し 前 次 CMスキップ スロー が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは164をご覧ください。

5 チャプターマークを付けたいシーンで 決定 を押す

- 再生中の映像が一時停止し、追加したチャプターマークが、オレンジ色で表示されます。

6 を押し「はい」を選ぶ

- シーンを選び直したいときは「いいえ」を選びます。手順**4**の画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

7 決定 を押す

- 追加されたチャプターマークは青色で表示されます。
- さらにチャプターマークを追加するときは、手順**4**～**7**を繰り返します。
- 続けて リターン を押すと、手順**3**の画面に戻ります。

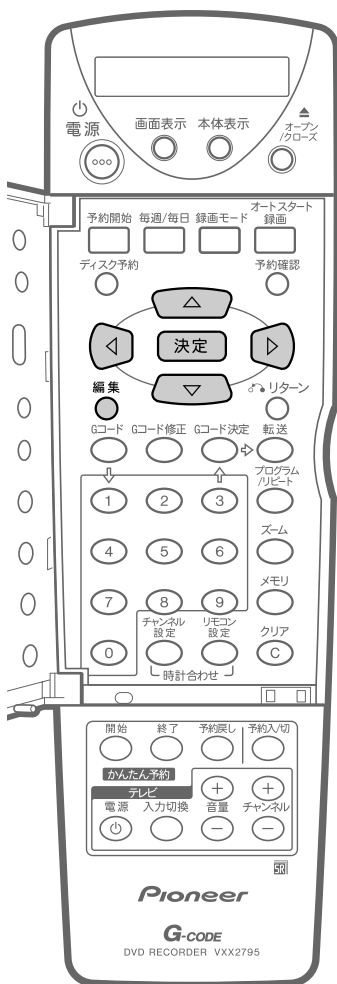
8 編集 を押す

- 編集が終了します。

オリジナルタイトルを編集する(つづき)

いらなくなったチャプターマークは、消去することができます。消去できるのは、編集操作150で追加されたチャプターマークです。
次の操作で追加されたチャプターマークは、消去できません。(手順**4**でチャプターマークが赤色表示されます。)

- 録画時に自動的に設定されたチャプターマーク
- シーンの追加やシーン消去146したときに自動的に追加されたチャプターマーク

(ビデオモード記録のディスクでは操作できません。)

ふたを開けたところ

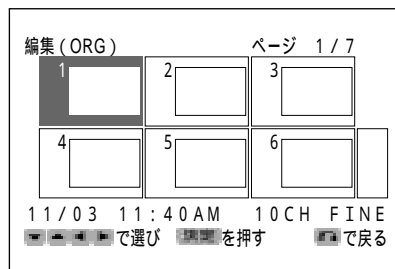
VRモード

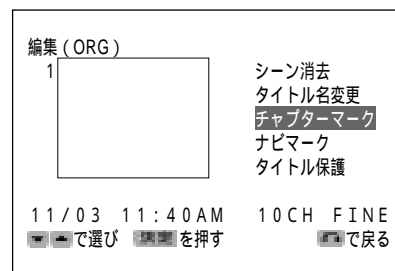
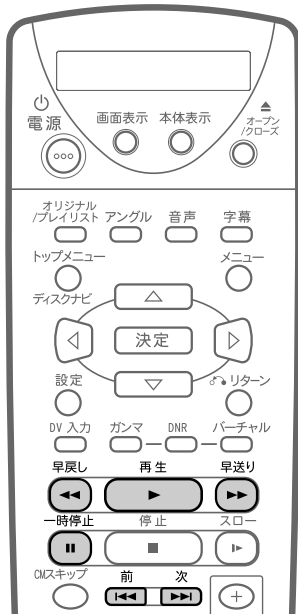
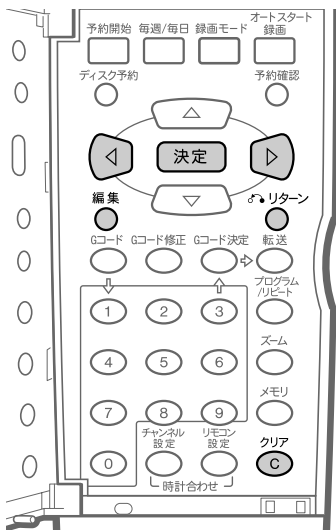
チャプターマークを消去する

1 **停止中に 編集 を押す**

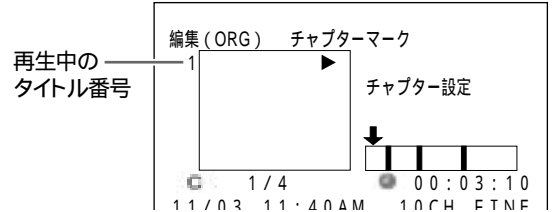
- オリジナルの編集画面になります。

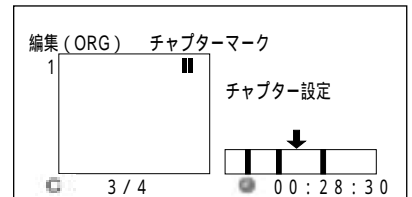
画面表示

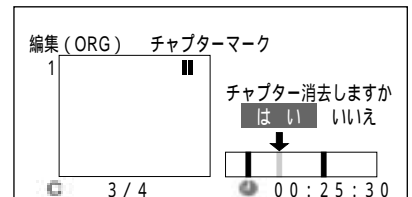
編集 (ORG)　ページ 1/7
1 2 3
4 5 6
11/03 11:40AM 10CH FINE
で選び を押す で戻る

2 **▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選び、決定 を押す**

3 **① ▽ または △ を押し、「チャプターマーク」を選ぶ**

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

おしらせ
- 赤色のチャプターマークは消去できません。

② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生が始まります。

4 消去したいチャプターマーク（青色）のチャプターを再生する

- リモコンの 再生 一時停止 早送り 早戻し 前 次 が使えます。
- 赤色のチャプターマークは選べません。

5 そのチャプターの再生中に、 を押す

- 再生中の映像がチャプターの先頭に戻り、チャプターマークがオレンジ色になります。

6 ◁ または ▷ を押し「はい」を選ぶ

- チャプターマークを選び直したいときは「いいえ」を選びます。手順**4**の画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

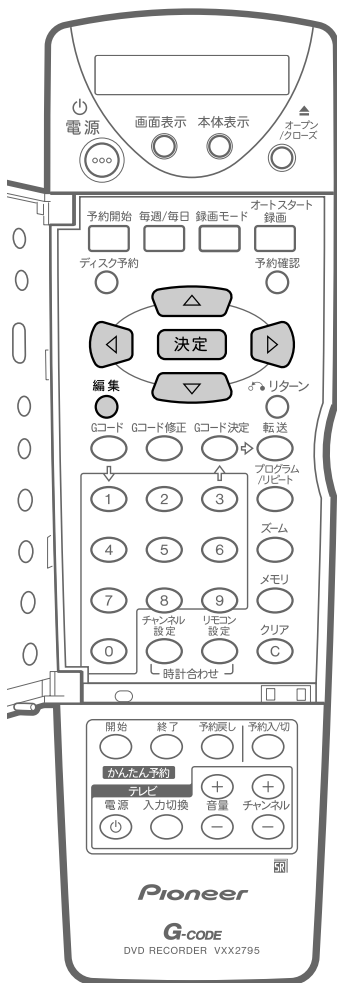
7 決定 を押す

- チャプターマークが消去され、前のチャプターと結合されます。
- さらにチャプターマークを消去するときは、手順**4**～**7**を繰り返します。
- 続けて リターン を押すと、手順**3**の画面に戻ります。

8 編集 を押す

- 編集が終了します。

ディスクナビで一覧表示される、各タイトルのナビ画面を好きなシーンに変更することができます。

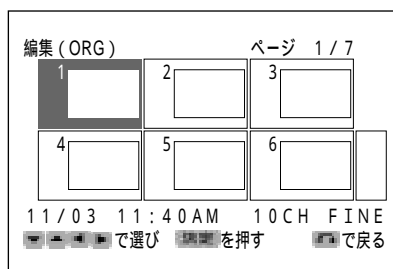
ふたを開けたところ

VRモード

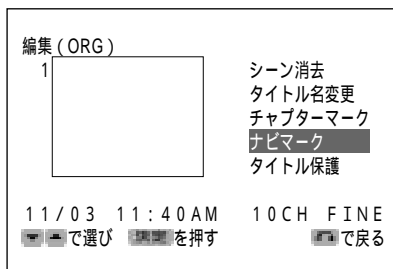
ディスクナビの画面を変更する

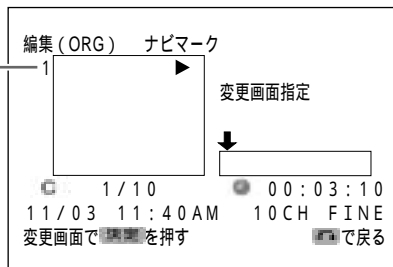
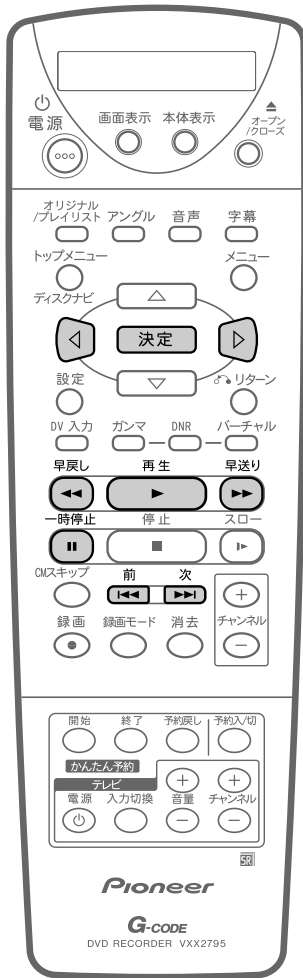
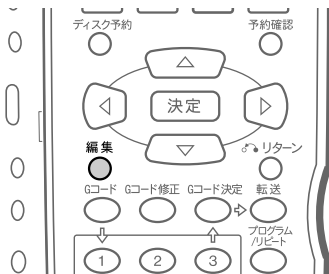
1 停止中に 編集 を押す

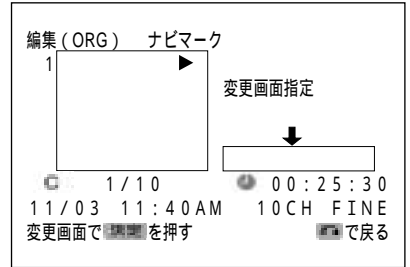
- オリジナルの編集画面になります。

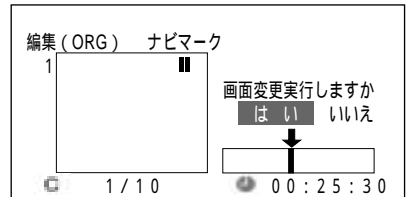
画面表示

編集（ORG）　ページ　1／7
1 2 3 4 5 6
11／03　11：40AM　10CH　FINE
で選び　を押す　で戻る

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、タイトルを選んで 決定 を押す

3 ① ▽ または △ を押し、「ナビマーク」を選ぶ

② 決定 を押す

- 選択したタイトルの再生が始まります。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

4 ナビ画面にしたいシーンを選ぶ

- リモコンの 再生 一時停止 早送り 早戻し 前 次 CMスキップ が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは164をご覧ください。

5 ナビ画面にしたいシーンで 決定 を押す

- 再生中の映像が一時停止します。

6 ◁ を押し「はい」を選ぶ

- シーンを選び直したいときは「いいえ」を選びます。手順**4**の画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

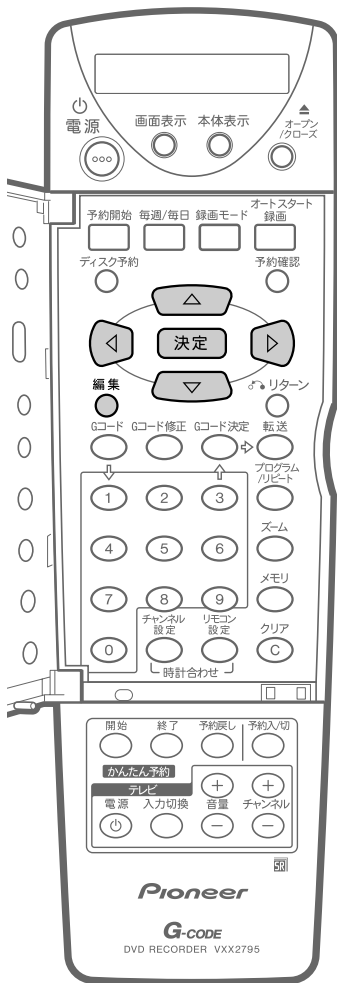
7 決定 を押す

- 手順**3**の画面に戻ります。

8 編集 を押す

- 編集が終了します。

オリジナルタイトルを編集する(つづき)

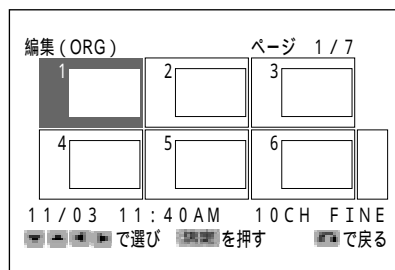
誤ってディスクの内容を変更しないように、編集や消去ができないようにします。
編集中のディスクを安全に保管するのに便利です。
(ビデオモード記録のディスクでは操作できません。)

ふたを開けたところ

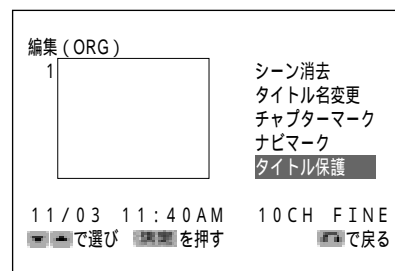
VRモード

編集・消去を不可にする(タイトル保護)

1 停止中に 編集 を押す

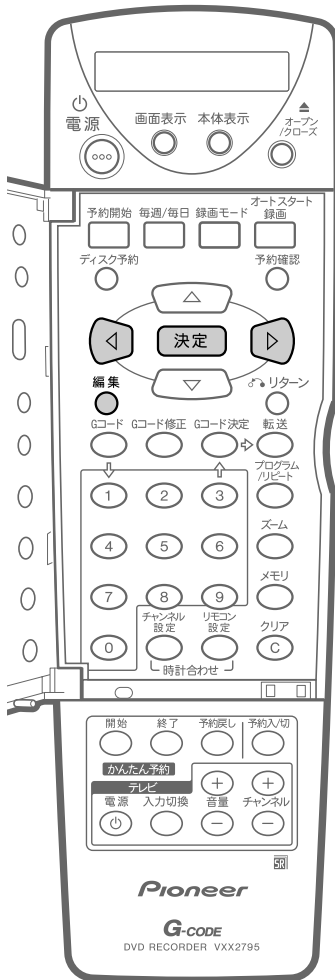
• オリジナルの編集画面になります。

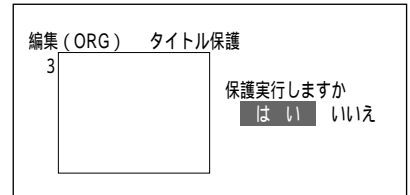
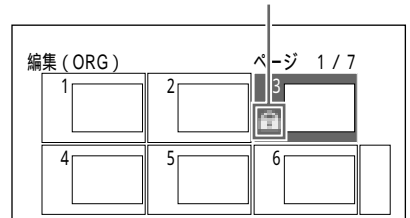
画面表示

2 ▽ △ ◁ ▷ を押し、タイトルを選び、決定 を押す

3 ① ▽ または △ を押し、「タイトル保護」を選ぶ

② 決定 を押す

おしらせ

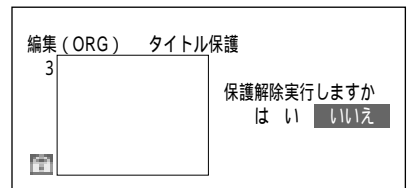
• プレイリストおよびビデオモードで録画したディスクの場合、保護する機能はありません。

ふたを開けたところ

4 を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

- 保護されたタイトルには、保護マークが付きます。（ディスクナビ画面と編集画面のどちらでも、保護マークが確認できます。）

5 編集 ○ を押す

- 編集が終了します。

再び編集を行うときは

1 156ページの手順1～3を行って保護されたタイトルを選び、「タイトル保護」を選んで 決定 を押す

2 を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。
- タイトル保護が解除され、保護マークが消えます。

3 編集 ○ を押す

- 編集が終了します。

おしらせ

- 初期設定メニューの「ディスク設定」184 でディスク保護を設定したときは、全タイトルに保護マークが付きます。
  この場合、各タイトルの保護解除はできません。
  （ディスク設定で、ディスク保護を解除してください。）

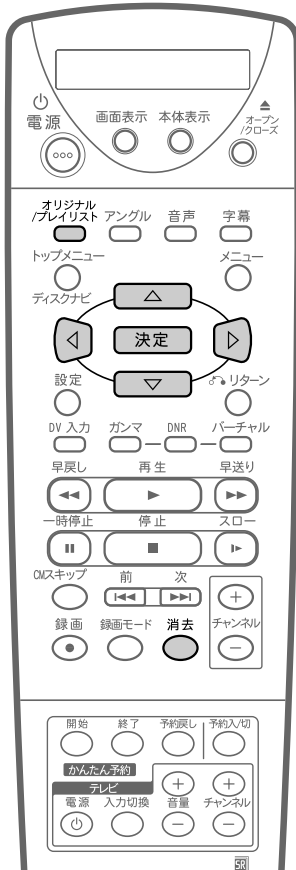
録画したタイトルやプレイリストのタイトルを消去する

録画した映像はすべてのタイトル、または選んだタイトルを消去することができます。
（ビデオモード記録のディスクをファイナライズすると、タイトル消去ができなくなります。）

VRモード

ビデオモード

DVD R

ふたを閉じたところ

全タイトルを消去する

オリジナルまたはプレイリストのすべてのタイトルを消去します。（プレイリスト 160 を作成していた場合、オリジナルの映像が消去されるため、プレイリストのタイトルもすべて消去されます。）

1 ① 停止中に 消去 を押し、タイトル消去画面を表示する
② オリジナル/プレイリスト を押し、消去したい方を選ぶ

- プレイリストが作成されていないディスクでは、オリジナル / プレイリストの切り換えができません。
- ビデオモード記録のディスクにはプレイリストはありません。

画面表示

タイトル消去 (ORG)
➡1タイトル消去
全タイトル消去

2 △ または ▽ で「全タイトル消去」を選び 決定 を押す

タイトル消去 (ORG)
1タイトル消去
➡全タイトル消去（保護タイトルのぞく）
➡ はい　いいえ
プレイリストへの影響にご注意ください

3 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す

- すべてのタイトルが消去されます。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

タイトル消去 (ORG)
1タイトル消去
➡全タイトル消去（保護タイトルのぞく）
➡ はい　いいえ
プレイリストへの影響にご注意ください

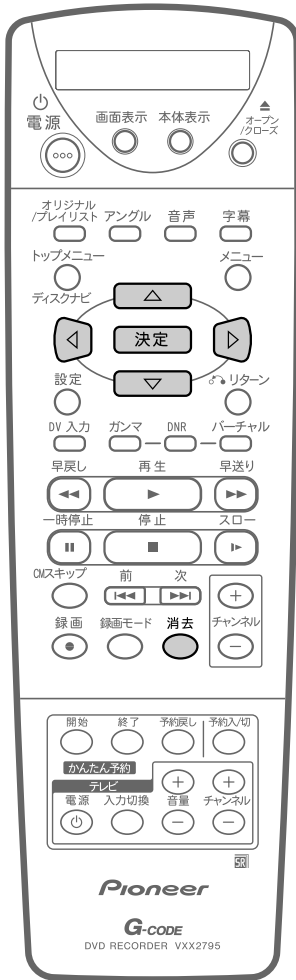
ヒント

初期化とは以下の点で異なります。
- タイトル保護 156 されているタイトルは消去されません。
- ディスク予約の設定は消去されません。

おしらせ

- タイトル数が多い場合などディスクの記録状態によっては、処理に2分程度時間がかかる場合があります。

ふたを閉じたところ

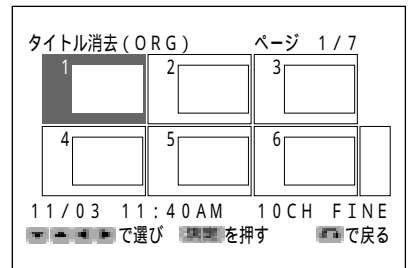
DVD RW VRモード　DVD RW ビデオモード　DVD R

タイトル単位で消去する

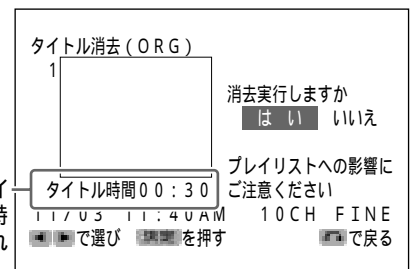
タイトルを選んで消去します。
不要なタイトルを消すと空き時間が増えるため、くり返し録画したいときに便利です。

- DVD-RW(ビデオモード)では、最後のタイトルを消去したときのみ、空き時間が増えます。
- DVD-Rでは、空き時間は増えません。
- プレイリストを作成していた場合、プレイリストを再生したときに、消去された部分がなくなります。

1 「全タイトルを消去する」158と同じ手順で「1 タイトル消去」を選び 決定 を押す

- 再生中に 消去 を押すと、手順**3**の画面になり再生中のタイトルを消去することができます。

2 △ ▽ ◁ ▷ で消去したいタイトルを選び 決定 を押す

3 ◁ を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 選んだタイトルが消去されます。
- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

消去するタイトルの録画時間が表示されます。

おしらせ

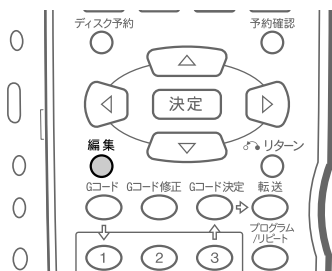
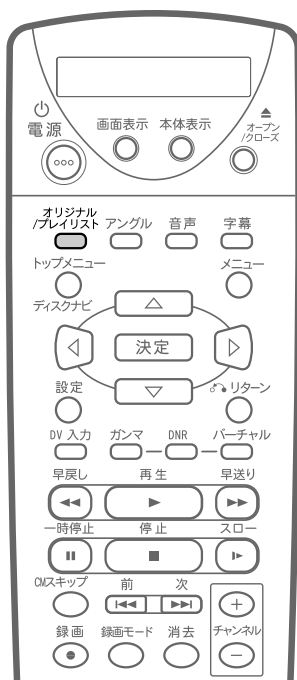
- 保護されたタイトルは、消去されません。
- プレイリストおよびビデオモードで録画したディスクの場合、保護する機能はありません。

録画したタイトルやプレイリストのタイトルを消去する

編集

プレイリストを作成する

プレイリスト（PL）編集の最初に行うのがプレイリストの新規作成です。プレイリストは99タイトルまで作成可能です。
オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、新しいプレイリストを作成します。
範囲の指定は、連続したタイトルをまたいで行うことができます。VRモード記録をしたDVD-RWで操作できます。
（DVD-R／ビデオモード記録のDVD-RWでは操作できません。）

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

VRモード

オリジナルのタイトルから作る

オリジナルのタイトルごと、プレイリストのタイトルにすることができます。

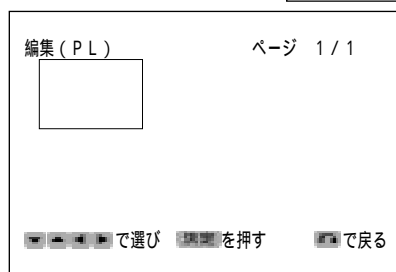
1 停止中に（編集）を押す

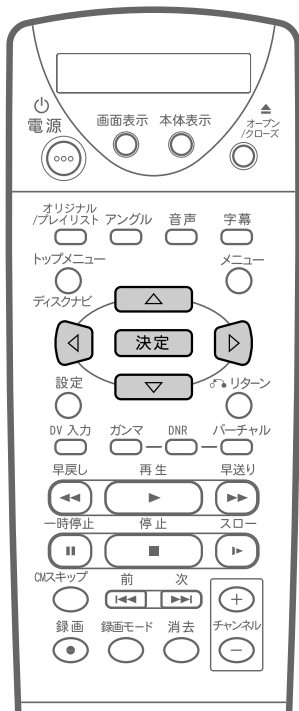
- オリジナルの編集画面になります。

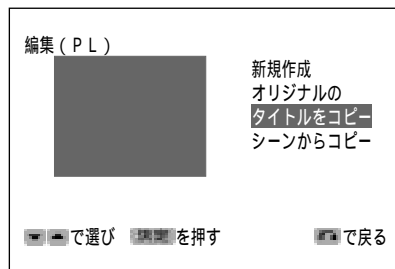
2 （オリジナル/プレイリスト）を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

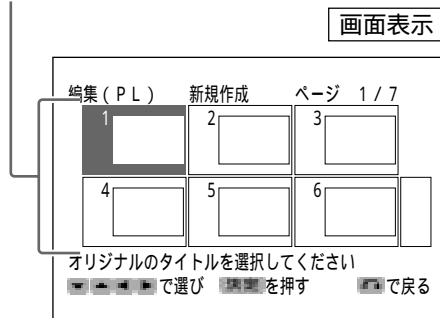
画面表示

編集（PL）	ページ　1／1
で選び　を押す	で戻る

- この時点ではタイトルが存在しないので、画像のないタイトル枠が表示されます。
- 新たにプレイリストを作成するときは、画像のないタイトル枠を選んでください。

ふたを閉じたところ

3 決定 を押す

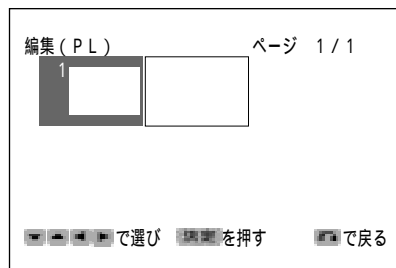
- プレイリスト作成画面になります。

4 ① ▽ または △ を押し、「タイトルをコピー」を選ぶ
② 決定 を押す

- オリジナルのタイトル画像が一覧表示されます。

5 ① ▽ △ ◁ ▷ を押し、コピーしたいタイトルを選ぶ

② 決定 を押す

- プレイリストの新規作成が実行されます。

ヒント

- 「タイトルをコピー」という操作は、実際にオリジナルのタイトルをコピーするのではなく、「オリジナルのタイトルを、プレイリストのタイトルにする」という情報を書き込む操作です。
 そのため、ディスクの空き容量を減らさずに編集操作が行えます。

おしらせ

- 録画開始時やシーンの消去で自動的に作成されたチャプターマーク以外はコピーされません。
- オリジナルタイトルからプレイリストを作成するとき、オリジナルタイトルのタイトル名や変更したナビマーク情報はコピーされません。
- プレイリストにコピーされたチャプターマークは、消去できません。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

おしらせ

- プレイリストの新規作成はVRモードのみで行えます。
- プレイリストを作成する場合には、1つのプレイリストにつき最大12時間までにしてください。
- シーンをコピーするときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーンはコピーできません。
- すでにプレイリストがある場合、編集画面の項目が変わります。166
- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回までしか行えません。

VRモード

オリジナルの一部から作る

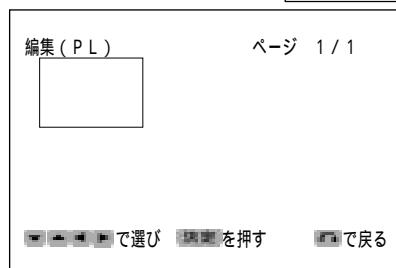
オリジナル映像の一部を選んで、プレイリストのタイトルにすることができます。

1 停止中に 編集 ◯ を押す

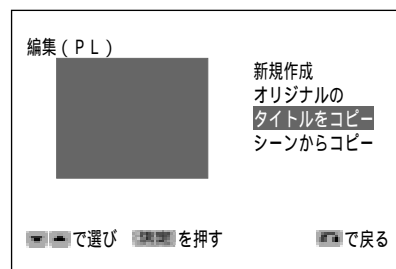
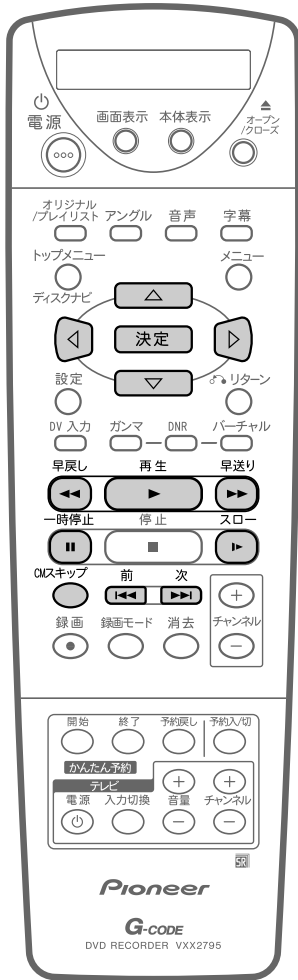
- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

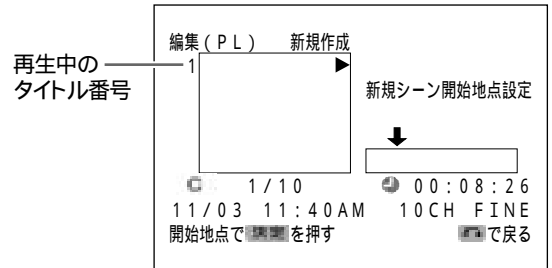
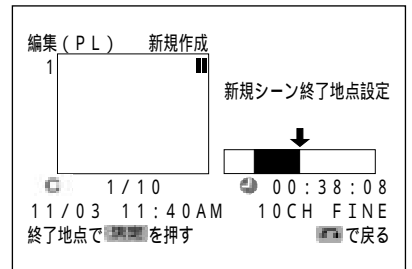
画面表示

- この時点ではタイトルが存在しないので、画像のないタイトル枠が表示されます。
- 新たにプレイリストを作成するときは、画像のないタイトル枠を選んでください。

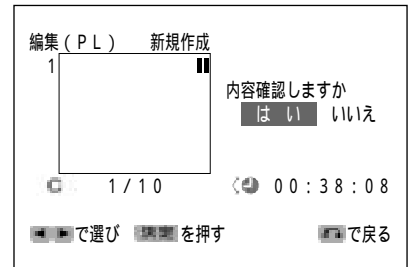
3 決定 を押す

- プレイリスト作成画面になります。

ふたを閉じたところ

① [▽] または [△] を押し、「シーンからコピー」を選ぶ
② [決定] を押す

- オリジナルの映像が再生されます。

5 コピー開始場面を探し、[決定] を押す

- 再生操作を行い、探します。
- リモコンの [再生 ▶] [一時停止 ❚❚] [早送り ▶▶] [早戻し ◀◀] [前 ⏮] [次 ⏭] [CMスキップ] [スロー] が使えます。各ボタンの働きについてくわしくは164をご覧ください。

コピー終了場面を探し、[決定] を押す

① 内容を確認するときは [◁] を押し、「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは [▷] を押します。

② [決定] を押す

- 開始地点から終了地点までの範囲をテスト再生することができます。
- 「いいえ」で [決定] を押し、手順**8**に進むこともできます。

ヒント

- 「シーンからコピー」という操作は、実際にオリジナル映像をコピーするのではなく、「オリジナル映像のここからここまでを、プレイリストにする」という情報を書き込む操作です。
そのため、ディスクの空き容量を減らさずに編集操作が行えます。

つづく

プレイリストを作成する（つづき）

ふたを開けたところ

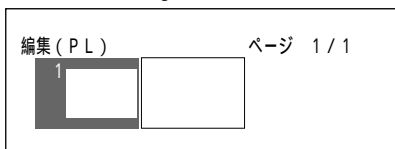
ふたを閉じたところ

8

① を押して「はい」を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

② 決定 を押す

これで、プレイリストのタイトルが1つ、作成されました。

■開始地点や終了地点の場面を探すには

手順**5・6**で、「開始地点」や「終了地点」の場面を探すときは、次のような再生時の操作が可能です。

●再生

再生 ► を押すと、一時停止している現在のタイトルを再生します。

●チャプター内を探す92

- チャプター内で場面を探すときは 早戻し ◄◄ または 早送り ►► が便利です。

●シーンを早くスキップする

- 編集画面のときは CMスキップ を押すと、5分ぶんの内容をスキップさせることができます。早くシーンを飛ばしたいときに便利です。連続で4回まで押すことができ、20分ぶんの内容を一度にスキップできます。

●タイトルやチャプターの頭出し93

選択する場面が離れているタイトルやチャプター内にある場合、前 |◄◄ や 次 ►►| で、まずタイトルやチャプターを探します。

●一時停止

開始地点や終了地点に近い場面になったら 一時停止 ❚❚ を押し、一時停止すると場面が探しやすくなります。

0.5秒単位で場面の指定をすることができます。

- 編集は、フレーム精度ではできません。開始地点、終了地点がずれることがあります。

●場面の最終選択93

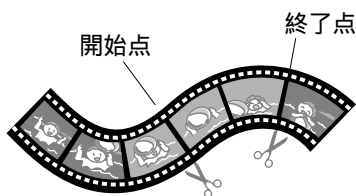
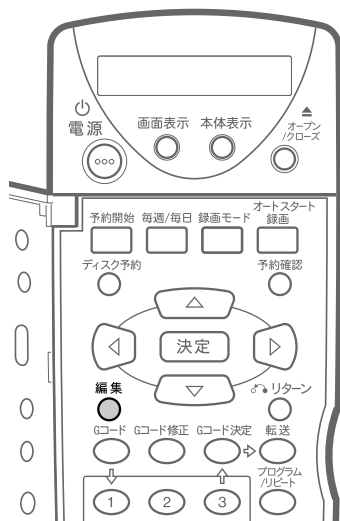
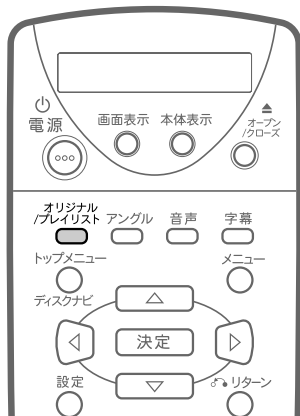
一時停止した場面から スロー ❚► を押し、スロー再生して開始地点や終了地点の場面を選びます。

ヒント

開始地点、終了地点の再設定

- 範囲を確定するまでは、開始地点・終了地点を設定し直すことができます。 リターン で「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**5**または**6**を行い、場面を選び直します。

プレイリストを編集する

不要なシーンを消去することができます。
プレイリストでシーン消去を行っても、オリジナルの映像には影響しません。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

DVD RW
VRモード

選んだ場面を消去する（シーン消去）

1 停止中に 編集 を押す

• オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

• プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 146ページの手順2から147ページの手順7までを行い、シーン消去を実行する

• 操作方法は、オリジナルのシーン消去と同じです。

おしらせ

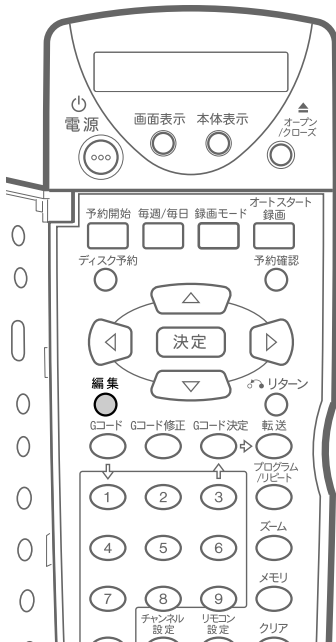
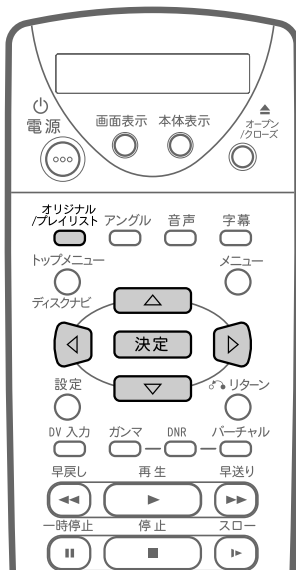
• シーン消去した点には、チャプターマーク（区切り）が自動的に入ります。
• 編集の精度は、フレーム精度ではできません。開始地点、終了地点がずれることがあります。
• シーンの消去を行うときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーン消去はできません。
• シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50 回までしか行えません。

ご 注 意

• 編集するタイトルの最初と最後の5秒間は、シーンの消去(開始・終了)地点として選べません。
タイトルの始まりから5秒までの間で開始地点を選ぶと、タイトルの先頭が開始地点になります。
タイトルの最後から5秒前までの間を開始地点や終了地点として選んだときは、タイトルの5秒前の地点が開始地点や終了地点として選ばれます。タイトルの最後を選んだときは、最後の地点が終了地点として選ばれます。
また、シーンの追加やシーンの消去を行い自動的に追加されたチャプターマークの前後5秒間を消去するときも、同じようにシーン消去(開始・終了)地点として選べません。

プレイリストを編集する（つづき）

作成したプレイリストの、タイトルの順番を変えることができます。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

VRモード

タイトルの順番を変える（タイトル移動）

1 停止中に 編集 を押す

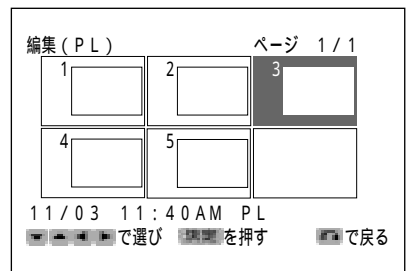
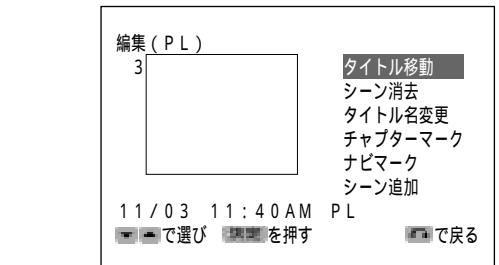
- オリジナルの編集画面になります。

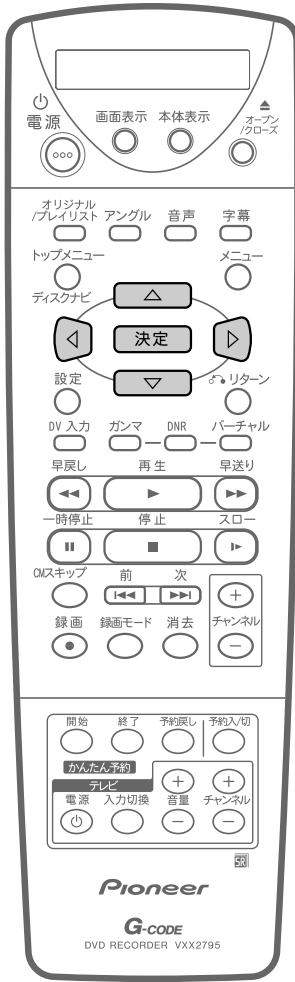
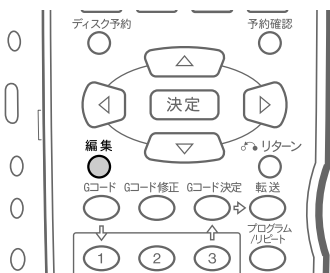
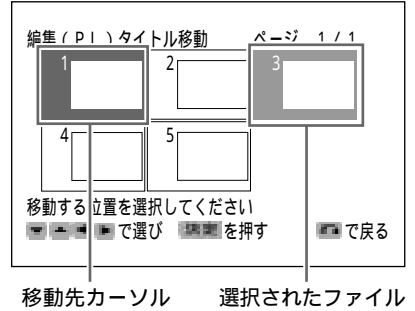
2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

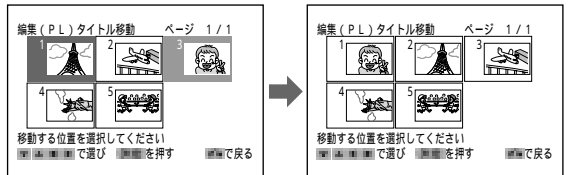
- プレイリストの編集画面に切り換わります。

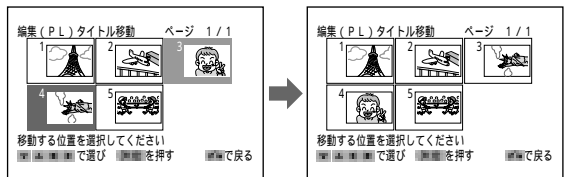
3 ① ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選ぶ

② 決定 を押す

画面表示

4 ① ▽ または △ を押し、「タイトル移動」を選ぶ

② 決定 を押す

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

   で移動先を選ぶ

決定 を押す

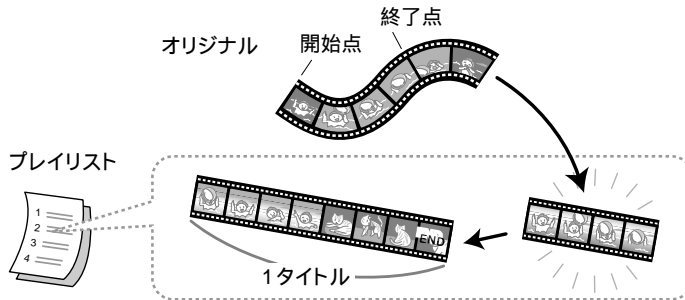
例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル1にした場合は、1の前に3のタイトルが移動します。

- 選択されたファイルより前を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直前にファイルが移動します。

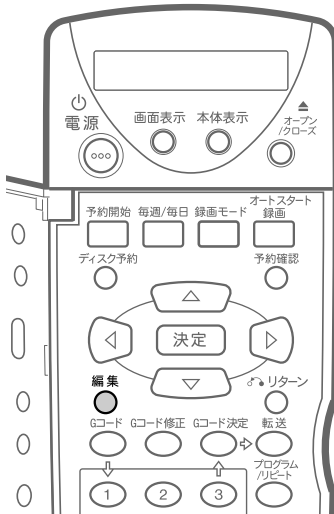
例）タイトル3を選んでいて、移動先カーソルをタイトル4にした場合は、4の後に3のタイトルが移動します。

- 選択されたファイルより後を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直後にファイルが移動します。

編集 を押す

- 編集が終了します。

プレイリストを編集する（つづき）

オリジナルから選択した映像を、プレイリストのタイトルの最後に追加します。

DVD RW
VRモード

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

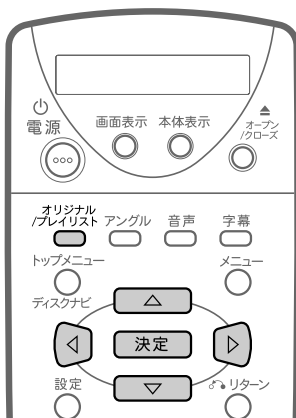
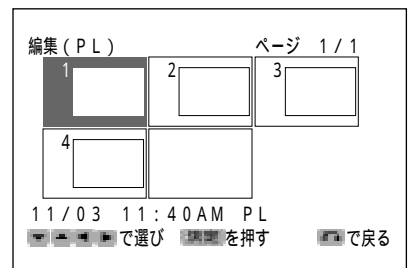
オリジナルからプレイリストに場面を追加する（シーン追加）

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 ① ▽ △ ◁ ▷ を押し、編集するタイトルを選ぶ

画面表示

② 決定 を押す

おしらせ

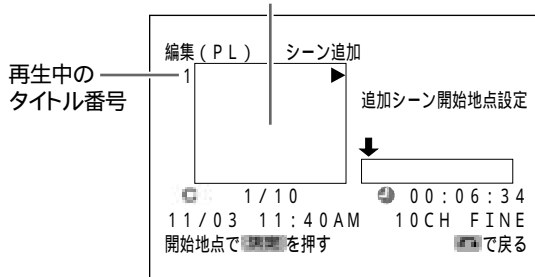
- シーンの追加を行うときは、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーンは追加できません。
- 追加先の開始地点にはチャプターマークが自動的に入ります。
- シーンの追加やシーンの消去は、1 タイトルあたり50回までしか行えません。

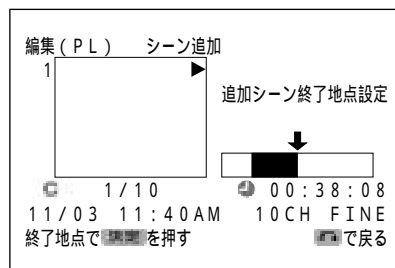
ふたを閉じたところ

4 ① ▽ または △ を押し、「シーン追加」を選ぶ

② 決定 を押す

5 ① 追加したいシーンを探す

- リモコンの 再生 一時停止 早送り 早戻し スロー 前 次 CMスキップ を使ってシーンを探します。
- ここに、オリジナルの映像が再生されます。

② 追加したいシーンになったら 決定 を押す

6 ① 追加したいシーンの終わりを探す

② 追加したいシーンの終わりになったら 決定 を押す

おしらせ

- 開始地点や終了地点の場面を探すときの操作については 164 をご覧ください。
- シーンの追加は、連続した5秒以上のシーンを選んでください。5秒未満のシーンは追加できない場合があります。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、再生および初期化以外の操作が行えません。

ヒント

開始地点・終了地点の再設定

- 範囲を確定するまでは、開始地点・終了地点を再設定することができます。 リターン で「開始地点」、「終了地点」の設定に戻してから手順**4**または**5**の操作を行い、場面を選び直します。

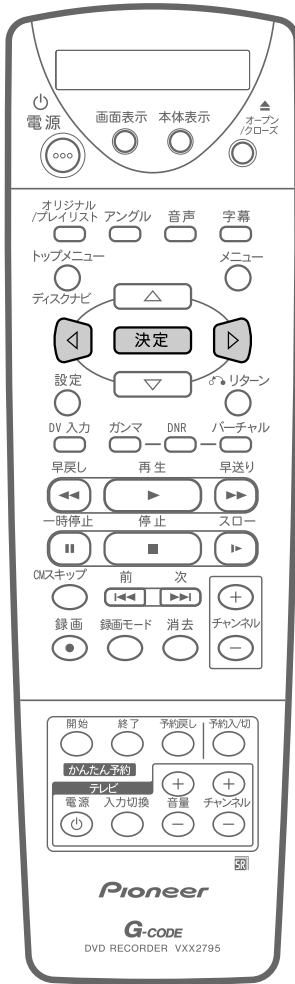
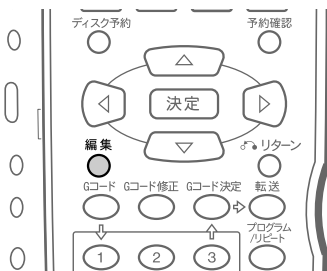
ご注意

- 開始地点を決定したあと、 早戻し や 前 を押して開始地点より前に戻したときは、開始地点が解除されます。

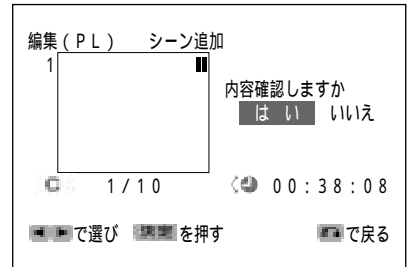
プレイリストを編集する（つづき）

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

7

① 内容を確認するときは を押して「はい」を選ぶ

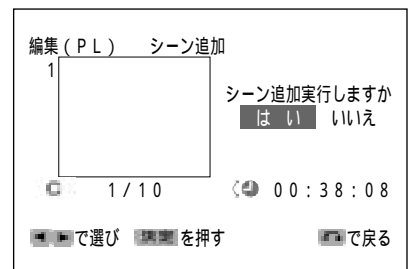
• 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

画面表示

② 決定 を押す

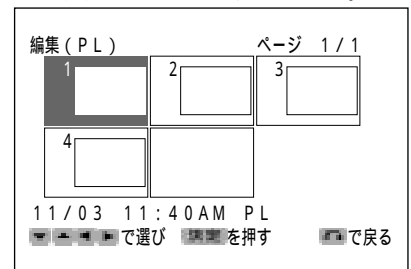
• 追加の開始地点から終了地点までの範囲をテスト再生することができます。
• 手順**7**で確認画面が表示されるまでに1分程度時間がかかる場合があります。

8

① ◁ を押して「はい」を選ぶ

• 「いいえ」を選ぶときは ▷ を押します。

② 決定 を押す

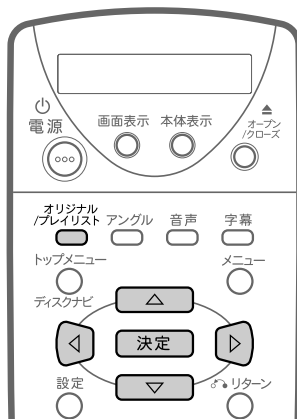
• プレイリスト1の最後にシーンが追加されます。

9

 を押す

• 編集が終了します。

チャプターの追加、または消去ができます。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

VRモード

チャプターマークを追加する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 150ページの手順2から151ページの手順7までを行い、チャプターマークを追加する

- 操作方法は、オリジナルのチャプターマーク追加と同じです。

VRモード

チャプターマークを消去する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 152ページの手順2から153ページの手順7までを行い、チャプターマークを消去する

- 操作方法は、オリジナルのチャプターマーク消去と同じです。

おしらせ

編集でチャプターマークを追加するとき

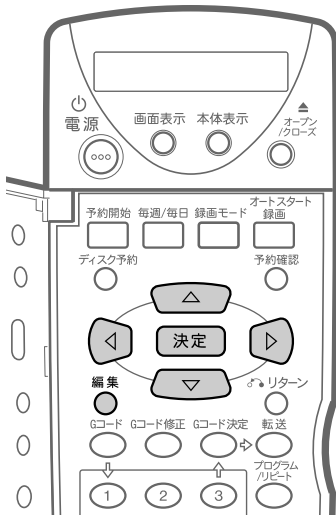
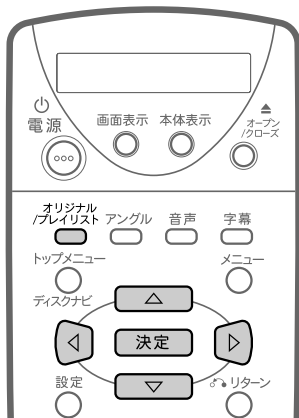
チャプターマークと追加したいチャプターマークの間隔を5秒以上空けてください。チャプターマークの間隔が短いと、チャプターマークが追加できません。

次のチャプターマークは消去できません。チャプター消去画面(153手順4)で赤色表示されます。

- 録画開始時に自動的に作成されたチャプターマーク
- 「シーンの追加」の操作を行い自動的に追加されたチャプターマーク
- 「シーンの消去」の操作を行い自動的に追加されたチャプターマーク

プレイリストを編集する（つづき）

タイトルの名前を自由に変更したり、ディスクナビで一覧表示される画像を、お好みの画像に変えることができます。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

VRモード

タイトル名を変更する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 １４８ページの手順２から１４９ページの手順４までを行い、タイトル名を変更する

- 操作方法は、オリジナルのタイトル名変更と同じです。

ディスクナビの画面を変更する

1 停止中に 編集 を押す

- オリジナルの編集画面になります。

2 オリジナル/プレイリスト を押し、プレイリストモードにする

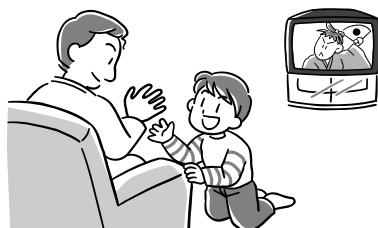
- プレイリストの編集画面に切り換わります。

3 １５４ページの手順２から１５５ページの手順７までを行い、ナビ画面を変更する

- 操作方法は、オリジナルのナビ画面変更と同じです。

いろいろな設定の変更

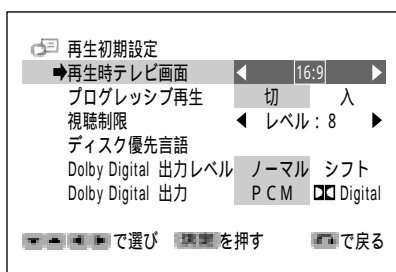
ここでは、本機の機能をより活用していただくため再生や録画などに関するいろいろな設定について説明しています。

• タイトルや各機能の説明に表示されている「 」のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

ページ

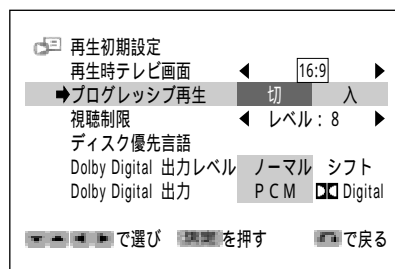
再生に関する設定を行う（再生初期設定）

本機には、使用する上でのいろいろな環境設定があらかじめ設定されています。これらの設定は、使用環境に合わせ「初期設定画面」を使って変更することができます。
ここでは「再生初期設定」について説明します。基本的な操作方法は176ページをご覧ください。

画面サイズを変更する

再生する映像をワイドテレビサイズの横16：縦9で見るか、従来のテレビサイズ横4：縦3で見るかを設定することができます。**（本機を接続したテレビに合わせます。）**176

- 4：3 PS **：（4:3のテレビと接続）**
  ワイド画像（16：9記録）のディスクを、画像の左右をカット（パンスキャン）して再生します。
  （PS指定のないワイド画像は、レターボックスで再生されます。4:3画像は、そのまま再生されます。）
- 4：3 LB **：（4:3のテレビと接続）**
  ワイド画像を従来のテレビで再生するとき、上下に黒い帯を付けて再生します。
  （4：3画像は、そのまま再生されます。）
- 16：9 **：（16:9のテレビと接続）**
  ワイドテレビでワイド画像を再生するとき、画面いっぱいに映像を映し出します。
  （4：3画像を再生したときは、接続したテレビの設定により画像が変わります。4:3のテレビを使ってこの設定を行うと、画像は縦長になります。）

ちらつきのない映像を楽しむ

プログレッシブ対応のテレビとD端子またはコンポーネントで接続してディスクを再生したとき、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。（**プログレッシブ出力**）176

- 入（プログレッシブ）：
  プログレッシブ対応のテレビで接続したときに設定します。
  とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。
- 切（インターレース）：
  プログレッシブ対応でないテレビと接続したときは、こちらに設定します。
  テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドと言います。）次に偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームと言います。）を作っていく方式のことです。

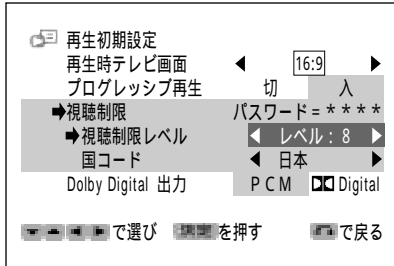
おしらせ
- プログレッシブ再生を行っているときは、DV出力ができません。

- プログレッシブ対応でないテレビと接続したときに、「入」を設定してしまうと、映像が出力されなくなります。このようなときは、プログレッシブ再生を「切」に設定してください。
- お使いのテレビによっては、プログレッシブ映像で4：3画面に切り換えられない場合があります。このようなテレビで映像を4：3画面でご覧になりたい場合には、「切」に設定してください。
- 本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について
  現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は「切」に設定してください。また、当社のプログレッシブ対応テレビと本機の互換性についてご質問のある場合は当社のテクニカルサポートセンターへお問い合わせください。
  ※本機と互換が取れている当社のプログレッシブテレビ
  PDP-502HDD／PDP-503HD／PDP-503PRO
  PDP-433HD-U／PDP-433HD-S　（2002年3月現在）

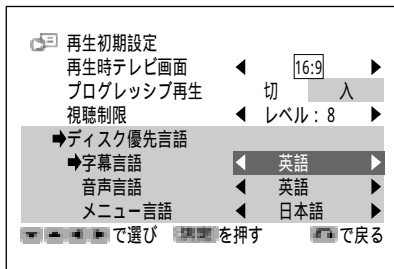
テクニカルサポートセンター　0088-22-8102
受付時間：9：30〜12：00、13：00〜17：00
（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休日は除く）

注意 ●PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。

視聴制限レベルを設定する

市販されているディスクには、その内容によって国コードと国コードに対応した視聴制限レベルが設定されているものがあります。179

設定方法が、基本的操作と少し異なります。
（設定方法について詳しくは180）

表示言語、音声言語を設定する

複数の言語で字幕や音声、メニューが記録されているディスクを再生するときに設定します。

● 字幕言語：
設定した言語が優先的に表示されます。

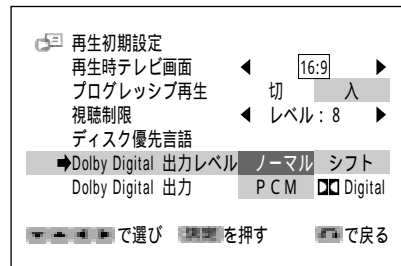
●音声言語：
設定した言語が優先的に再生されます。

●メニュー言語：

- 設定した言語が優先的に表示されます。
- メニュー言語は、「日本語」→「スウェーデン語」→「オランダ語」→「英語」→「フランス語」→「ドイツ語」→「イタリア語」→「スペイン語」→「コード： AA…ZU」の順で切り換わります。
言語コードの言語名について詳しくは、「言語コード一覧表」178で確認してください。

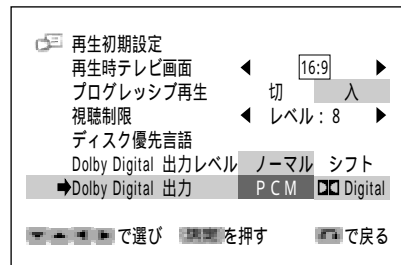
設定方法が、基本的操作と少し異なります。
（設定方法について詳しくは177）

音の強弱を調整する

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいとき、深夜に視聴するときなどに調整します。176

● Dolby Digital 出力レベル：ノーマル
記録されている音声をそのまま出力します。

● Dolby Digital 出力レベル：シフト
ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。
（ディスク再生時、音声がおかしく聞こえるときはノーマルにしてください。）

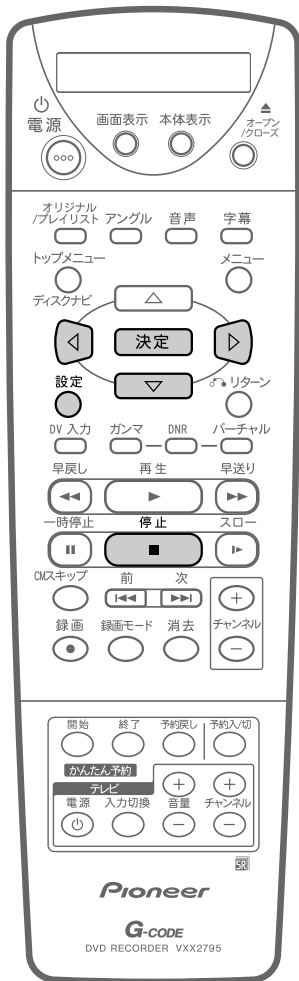
デジタル音声を楽しむ

デジタル入力端子付き機器とデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむときに設定します。176

● Digital（ドルビーデジタル）：
ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。DTSデジタルサラウンド対応のアンプ等と接続してDTS音声が楽しめます。
（接続のしかた45）

● PCM：
2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しむことができます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。（接続のしかた44）

つづく

ふたを閉じたところ

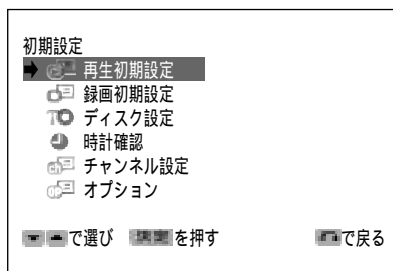
VRモード　ビデオモード

再生初期設定の基本操作

ディスクを再生しているときは、停止■を押して再生を止めます。(再生中は初期設定ができません。)

[例]プログレッシブ再生を「入」にする

1 **設定を押す**

- 初期設定画面が表示されます。

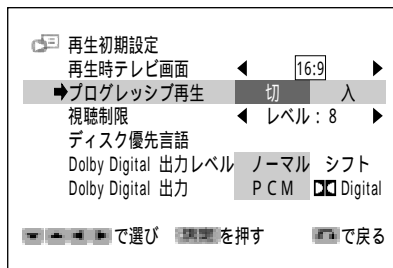
画面表示

2 **▽を押して(再生初期設定)を選び、決定を押す**

- 再生初期設定画面が表示されます。

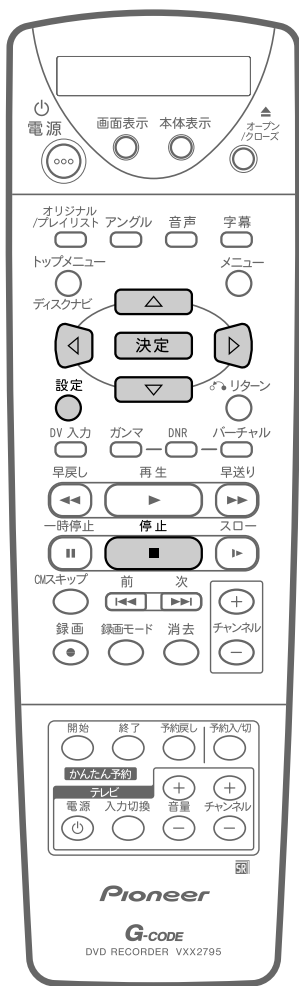
3 **▽を押して「➡」を「プログレッシブ再生」に合わせる**

4 **◁または▷を押して「入」にする**

- 押すたびに「入」⟷「切」と切り換ります。

5 **決定を押し、設定する**

- 続けて設定押すと、初期設定画面が解除されます。

ふたを閉じたところ

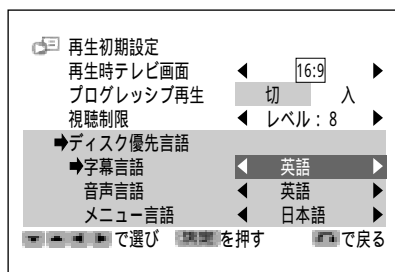
DVD VIDEO

ディスク優先言語を設定する

ディスクを再生しているときは、［停止 ■］を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

[例]字幕言語の例
　音声言語・メニュー言語も、同じ手順で設定します。

1 「基本操作」176の手順1～2を行い、再生初期設定画面にする

2 ［△］または［▽］を押して「ディスク優先言語」を選び［▷］を押す

3 ［△］または［▽］を押して「字幕言語」を選ぶ

4 ［◁］または［▷］を押して言語を選ぶ

- 続けて、音声言語またはメニュー言語を設定することができます。

5 ［決定］を押し、設定する

- 続けて［設定］を押すと、初期設定画面が解除されます。

ヒント

メニュー言語を設定するとき

- メニュー言語は、「日本語」→「スウェーデン語」→「オランダ語」→「英語」→「フランス語」→「ドイツ語」→「イタリア語」→「スペイン語」→「コード： AA…ZU」の順で切り換わります。
  言語コードの言語名について詳しくは、178「言語コード一覧表」で確認してください。

言語コード一覧表

記号	言語名
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バジキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DE	ドイツ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EN	英語
EO	エスペラント語
ES	スペイン語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FR	フランス語
FY	フリジア語

記号	言語名
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディ語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IT	イタリア語
IW	ヘブライ語
JA	日本語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラドビア語、レット語
MG	マダカスカル語

記号	言語名
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マレー語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NL	オランダ語
NO	ノルウエー語
OC	プロバンス語
OM	アファン語（オロモ語）
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニャルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語

記号	言語名
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥ語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

視聴制限について

暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限レベルを設けているものがあります。本機でレベルを設定し、暴力シーンなどを再生できないようにします。

停止中（またはディスクをセットしていないとき）に操作します。

国コードについて

本機は、次の国コードを設定することができます。
国コードは、ディスクに指定されている国コードを指定します。

国コード一覧表

アメリカ	イギリス	オランダ	香港	台湾
カナダ	イタリア	ノルウェー	シンガポール	フィリピン
日本	スペイン	デンマーク	タイ	オーストラリア
ドイツ	スイス	フィンランド	マレーシア	ロシア
フランス	スウェーデン	ベルギー	インドネシア	中国

一般的なパレンタルレベル設定（各レベルと、再生できる内容）

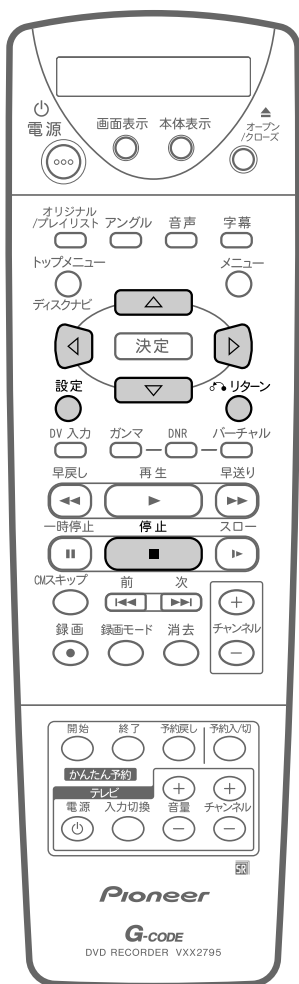
レベル	再生内容	
レベル1に設定すると	子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。	● レベル1のディスクは、大人から子供まで誰でも楽しめる内容です。
レベル2～3に設定すると	一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。	
レベル4～7に設定すると	一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。	● レベル4～7のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。
レベル8に設定すると	すべてのディスクを制限無しで再生することができます。	● レベル8のディスクは成人しか見ることのできない内容です。
「切」に設定すると	パレンタルレベルを「切」にします。	

パスワードについて

本機で設定した視聴制限レベルを容易に変更できないようにするため、パスワードを設定します。
パスワードは次のようなときに必要となります。

- 本機で設定した視聴制限レベルを変更するとき。
- ディスクを再生中に視聴制限が働いたとき。（視聴制限レベル一時変更）

ふたを閉じたところ

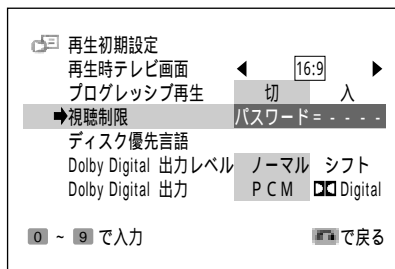
ふたを開けたところ

視聴制限を設定する

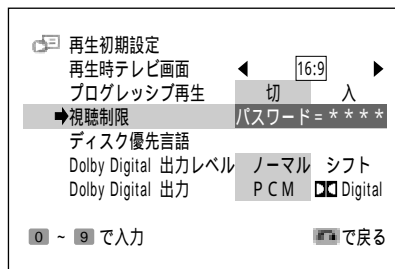
ディスクを再生しているときは、[停止 ■]を押して再生を止めます。
再生中は初期設定ができません。

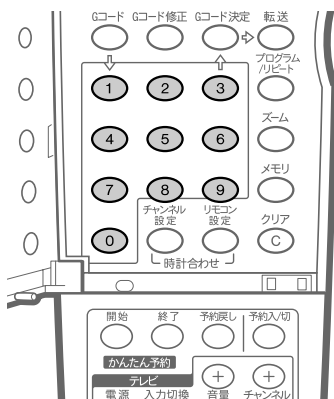
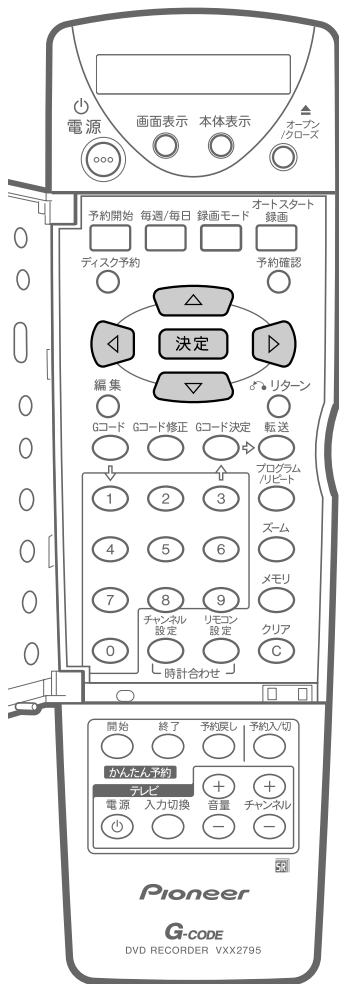
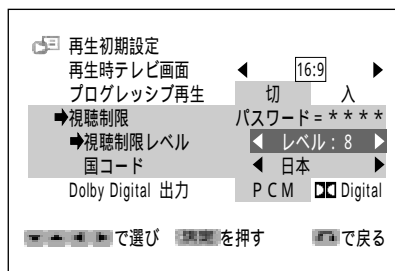
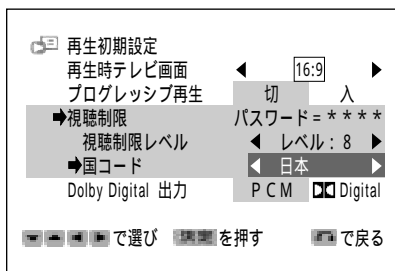
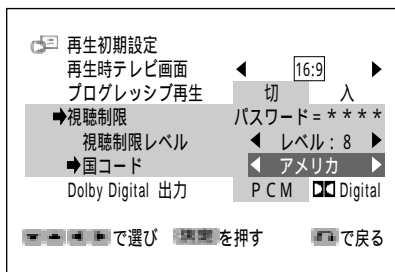
1 「基本操作」176の手順1～2を行い、再生初期設定画面にする

2 [△]または[▽]を押して「視聴制限」を選ぶ

3 [◁]または[▷]を押す

• パスワード入力画面になります。

• はじめて入力するときは「ーーーー」が「????」になります。
• 設定を途中で止めるときは[リターン]を押してください。1つ前の画面に戻ります。

4 数字ボタンでパスワードを入力する

• 初めてパスワードを入力するときは、確認のために同じパスワードを再度入力します。パスワードが自動的に登録されます。

ふたを開けたところ

5 ◁ または ▷ を押してレベルを選ぶ

6 △ または ▽ を押して国コードの項目を選ぶ

7 ◁ または ▷ を押して国名を選ぶ

8 決定 を押し、設定する

- 続けて 設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

おしらせ

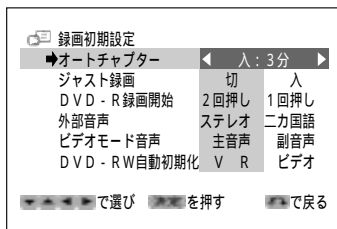
- 手順**4**で入力したパスワードは、レベルを変更するときに必要です。メモするなど控えておいてください。
- 設定したパスワードを忘れたときは、手順**4**で数字ボタンのかわりに を4回押します。パスワードが解除され、パスワードを設定し直すことができます。
- 再生中に、視聴制限が働いて見られないシーンにくると、視聴制限一時変更画面が表示されます。このときパスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

設定したパレンタルレベルが正しく働くかどうか、ディスクを再生してご確認ください。正しく働かないときは、国コードを変更して、再度ご確認ください。

録画に関する設定を行う（録画初期設定）

ここでは「録画初期設定」について説明します。基本的な操作方法は183ページをご覧ください。

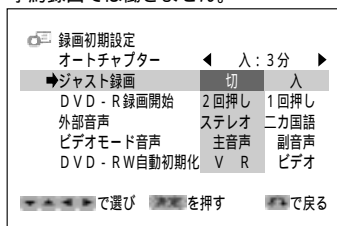
チャプターの間隔を決める

ビデオモードで録画するとき、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

入:3分	入:5分	入:10分	入:15分	入:30分	切
約3分おき	約5分おき	約10分おき	約15分おき	約30分おき	オートチャプターなし

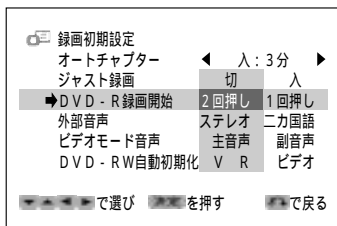
※ ジャスト録画が「入」のときは、チャプター間隔が少し短くなります。（最大約1分）

ジャスト録画を設定する

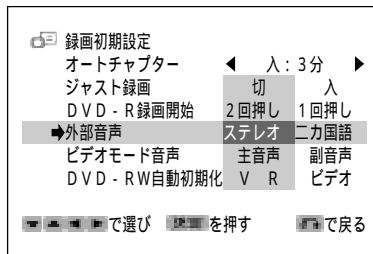
タイマー予約録画「Gコード予約/タイマー予約/ディスク予約」時、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し録画切れを防ぐ機能です。（録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。）

※ • ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
- ディスクの空きが著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。
- かんたん予約124では働きません。
- 録画モードを「EP」に設定したVRモードでのタイマー予約録画や、録画モードを「LP」に設定したビデオモードでのタイマー予約録画では働きません。

●切：予約時に設定した録画モードで録画が続きます。
●入：予約録画時に、自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぎます。

DVD-Rの録画開始の方法を変える

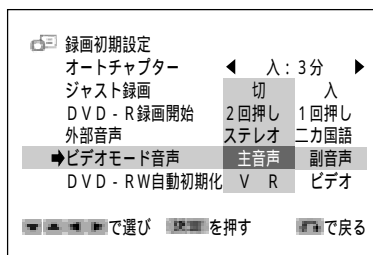
DVD-Rの録画開始操作を、DVD-RWの録画時と同様、録画ボタンを1回押すだけで開始するように変更することができます。出荷時の設定は、録画ボタンを2回押さないと録画を開始しない**「2回押し」**になっています。

• BSデジタルチューナーなどのビデオマウス（ビデオコントローラー）を使って録画するときは、1回押しに設定してください。くわしくは136をご覧ください。

外部機器から録画するときは

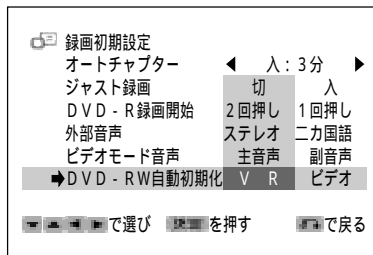
外部機器から入力される音声を選びます。

●ステレオ：ステレオ音声を記録します。
●ニカ国語：ニカ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

※ 二重音声を録画するときは、必ず「ニカ国語」を選びます。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
※ 「ニカ国語」で録画すると、VRモードでは再生時主音声と副音声を切り換えることができます。ビデオモードでは、「ビデオモード音声」で設定している方の音声のみが記録されます。
※ デジタル出力の場合、再生時にニカ国語の音声を切り換えることはできません。

ビデオモード音声を設定するときは

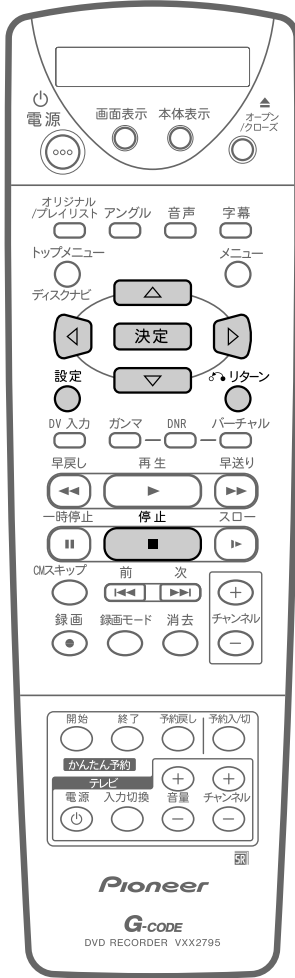
ビデオモードで二重音声を録画するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

DVD-RW自動初期化のモードを変えるときは

未使用のDVD-RWを入れると、自動的に初期化がはじまります。VRモードで初期化するか、ビデオモードで初期化するかを選びます。

※ DVD-RW（ver.1.1）をセットしたときに働きます。

●VR：自動的にVRモードで初期化されます。
●ビデオ：自動的にビデオモードで初期化されます。

DVD RW
VRモード

DVD RW
ビデオモード

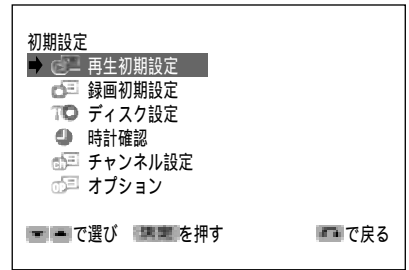
ふたを閉じたところ

録画初期設定の基本操作

ディスクを再生しているときは、［停止 ■］を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

[例]ジャスト録画を「入」に設定する

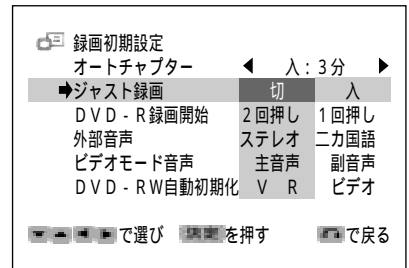
1 設定 ○ を押す

- 初期設定画面が表示されます。

画面表示

2 ［△］または［▽］で（録画初期設定）を選び［決定］を押す

- 録画初期設定画面が表示されます。
- 設定を途中で止めるときは リターン ○ を押します。1つ前の画面に戻ります。

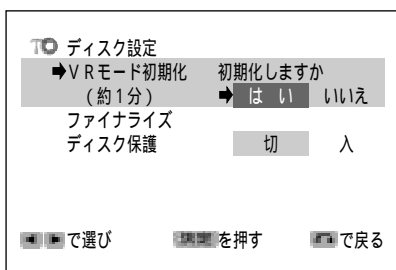
3 ［△］または［▽］で「ジャスト録画」を選ぶ

4 ［◁］または［▷］で「入」を選び［決定］を押す

- 続けて 設定 ○ を押すと、初期設定画面が解除されます。

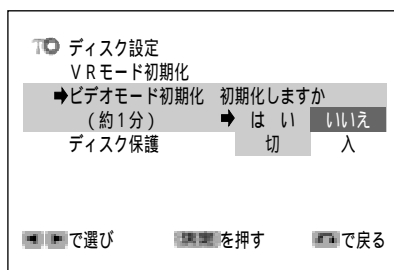
ディスクに関する設定を行う(ディスク設定)

ここでは「ディスク設定」について説明します。基本的な操作方法は185ページをご覧ください。

VRモードで初期化する

DVD-RWを使いVRモードで録画するときは、録画を始める前にVRモードの初期化を行います。
(録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。)

※ ディスク保護が設定されているときは、初期化できません。
※ DVD-Rでは初期化できません。

ビデオモードで初期化する

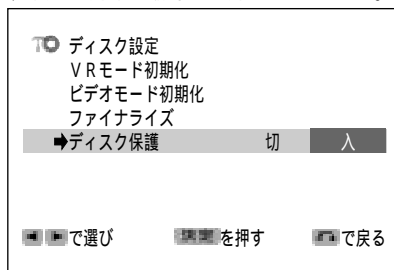
DVD-RWを使いビデオモードで録画するときは、録画を始める前にビデオモードの初期化を行います。
録画済みディスクの内容を全て消去したいときなどに行います。(DVD-Rでは消去できません。)

※ DVD-RW Ver1.0のディスクはビデオモードでの初期化はできません。
※ DVD-Rでは初期化できません。

ファイナライズする

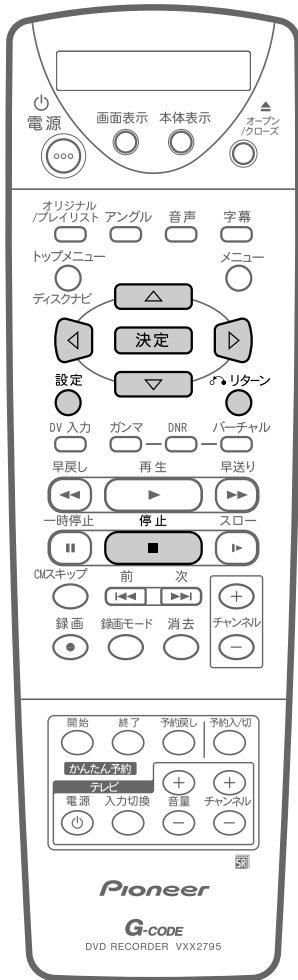
- ビデオモードで録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生する場合や、VRモードで録画したディスクが他のDVD-RW対応プレーヤーで再生されない場合に、ファイナライズを行って再生できるようにします。
- ファイナライズの処理には、数分から約1時間必要です。
(DVD-RW(VRモード)の場合ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。)

※ 本機で一度ファイナライズしたディスクは再びファイナライズする必要はありません。
※ 本機でファイナライズしたVRモードのディスクは、ファイナライズ後も通常通り録画や編集などを行うことができます。
※ 本機でファイナライズしたビデオモードのディスクには、ディスクのメニューが生成されます。ファイナライズした後のディスクでは、録画や編集をすることはできません。
※ ファイナライズされたディスクをセットしたときは、ファイナライズが選択できません。
他機でファイナライズされたDVD-RW(VRモード)をセットしたときは、「ファイナライズ解除」表示となる場合があります。このときに、ファイナライズ解除を行うと、本機で録画や編集が可能になります。
※ VRモードのディスクでは、ファイナライズの実行中、ファイナライズの中断をすることもできます。ただし、ファイナライズ終了約4分前になると、中断表示が消え、中断できなくなります。また中断表示が最初から表示されていない場合も中断できません。

ディスクを書き換え禁止にする

録画したディスクを保護します。保護したディスクは、録画・編集などディスクの内容を変更する操作ができなくなります。また、ディスク保護を解除するときもこの操作を行います。保護を解除したディスクは、再び録画や編集が可能になります。

●切：ディスク保護が解除され、編集や録画の操作ができるようになります。
●入：ディスク保護が働き、編集や録画の操作ができなくなります。

※ ディスク保護を設定したディスクは、初期化ができません。
※「ディスク保護」はDVD-RW(VRモード)でのみ働きます。
※ タイトル数が多い場合など、ディスクの記録状態によっては処理に2分程度時間がかかる場合があります。

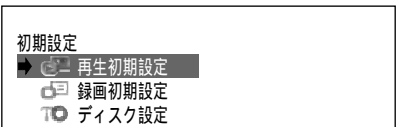
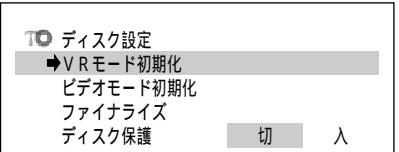
ふたを閉じたところ

ディスク設定の基本操作

ディスクを再生しているときは、停止■を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

[例]VRモード初期化を設定する

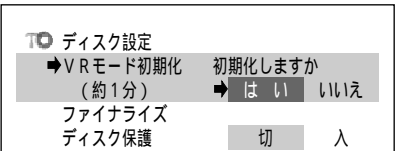
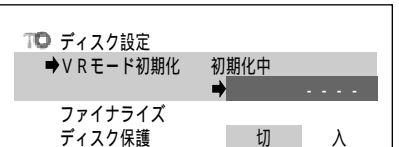
1 設定○を押す

- 初期設定画面が表示されます。

画面表示

2 △または▽で（ディスク設定）を選び 決定 を押す

- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。1つ前の画面に戻ります。

3 △または▽で「VRモード初期化」を選び、▷を押す

4 ◁を押して「はい」を選び 決定 を押す

- 初期化をしないときは、▷を押して「いいえ」を選びます。

- 初期化がはじまります。

- 初期化が完了すると、手順**2**の画面に戻ります。
- 続けて 設定○ を押すと、初期設定画面が解除されます。

その他の設定を行う（オプション）

ここでは「オプション」について説明します。基本的な操作方法は188ページをご覧ください。

電源オフの時も時刻を表示させる

本機は節電のため、電源が切れると本体表示部の時刻表示も消えるようになっています。電源を切っても本体表示部に時刻が表示されるように設定します。

●切：本機の電源を切ったとき、本体表示部の時刻表示も消えます。
電源が切れているときに、スタンバイランプが点灯します。「入」に設定しているときは、点灯しません。

●入：本機の電源を切っても、本体表示部の時刻表示が点灯します。

自動的に電源が切れるようにする

電源を切り忘れたときや、何も操作をしていないときに、節電のため約3時間後に自動的に電源が切れる機能です。

●切：電源ボタンを押すまで、電源は切れません。

●入：約3時間操作をしないと、自動的に電源が切れます。

ダビング時に不要な画面表示が録画されないようにする

本機で再生する映像を他の機器で録画するとき、テレビ画面に表示される内容も録画されてしまうことがあります。このようなことを防ぐための機能です。

●切：ディスクを再生したときに表示される画面表示を、画面表示の切り換え 81 に合わせて表示します。

●入：ディスクを再生したときに表示される画面表示を消し、再生映像だけを出力します。

※ 一部のエラーメッセージは表示されます。

本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作する

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作することができます。

※ 本機とデジタルビデオカメラを接続したときの操作については、140ページをご覧ください。

●切：デジタルビデオカメラを接続して本機のリモコンでカメラ操作を行うと誤動作するようなときは「切」に設定します。

●入：デジタルビデオカメラを接続して、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作することができます。

※「入」の場合、DV入力を選択したときは、ディスクの再生操作はできません。

デジタルビデオカメラから取り込む音声を選ぶ

デジタルビデオカメラの映像をＤＶ端子で録画するとき、記録する音声を選びます。

●ステレオ１：録画したときの音声
●ステレオ２：アフレコしたときの音声
●モノラル音声はＤＶ入力できません。
●二重音声は｢主音声｣｢副音声｣の選択はできません。

※ 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が１６bitに設定されている場合、ＤＶ入力音声設定は無効になります。

ブルーバックを設定する

放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだとき、不快なノイズ映像を自動的にブルー（青色）画面に切り換える機能です。

●切：ブルーバック機能が働きません。
●入：ブルーバック機能が働くようになります。

※ 外部入力で特殊再生している映像が入力された場合など、画面がブルーバックになることがあります。そのようなときは、｢切｣に設定してご使用ください。

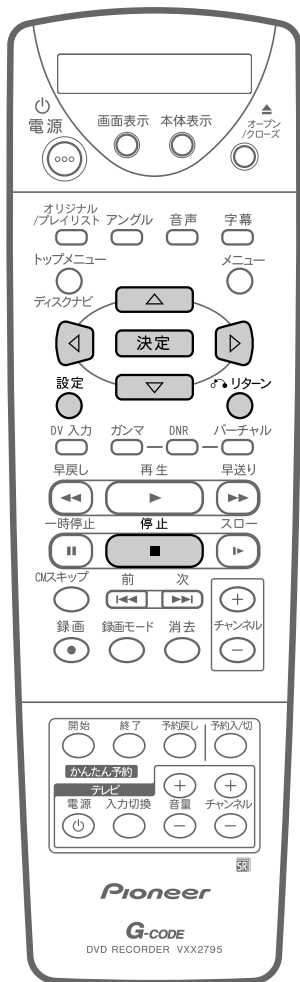
３次元 Ｙ/Ｃ（３Ｄ Ｙ/Ｃ）を設定する

３次元 Ｙ/Ｃ分離回路は、テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像をよりきれいに見たり、録画したりする機能です。

●入：より高画質の録画ができます。
（通常は｢入｣に設定します。）
●切：電波の弱い放送を受信していて映像がおかしく見える場合や、本機の外部入力端子にビデオやゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は｢切｣にします。

※ ＤＶ入力やＳ映像入力では働きません。

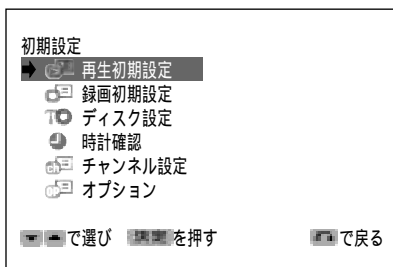
オプションの基本操作

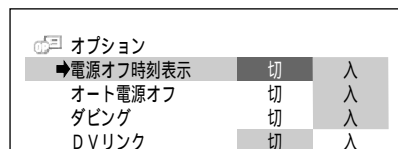
ふたを閉じたところ

ディスクを再生しているときは、を押して再生を止めます。（再生中は初期設定ができません。）

[例]電源オフ時刻表示を設定する

1 設定 を押す

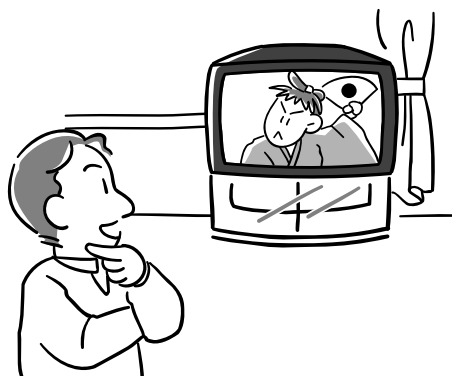
- 初期設定画面が表示されます

画面表示

2 △ または ▽ で （オプション）を選び 決定 を押す

- オプション画面が表示されます。

- 設定を途中で止めるときは を押します。1つ前の画面に戻ります。

3 △ または ▽ で「電源オフ時刻表示」を選ぶ

4 ◁ または ▷ で「入」を選び 決定 を押す

- 押すたびに「入」↔「切」します。
- 続けて 設定 を押すと、初期設定画面が解除されます。

その他

ページ

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

電源が入らない

- 電源コードをコンセントに正しく接続してください。39

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。84
- ディスクをクリーニングしてください。26
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。16 17
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。

画面が映らない

- 接続が正しいか確認してください。39
- テレビまたはAVアンプ側で本機をつないだ入力端子を選択してください。
- ディスクをクリーニングしてください。26
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。16 17

再生できない

- ディスクをクリーニングしてください。26
- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。84
- DVDのリージョン番号が一致しているか確認してください。16 17
- 本機内部の結露を除去してください。26
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- DV入力を選んでいるとき、「DVリンク」が「入」に設定されていると、ディスクの再生ができません。186

設定内容が消える

- 電源が入っているときに、停電や電源コードが抜かれて電源が切れて約1時間以上放置されてしまったときは、設定内容が消えてしまいます。電源コードはかならず本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押して、本体の電源が切れたことを確認してから、抜いてください。

画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

- 停止ボタンを押してから､もう一度再生してください。
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。

マークが画面に出る

- ディスクの情報を読み書きしていますので、もうしばらくお待ちください。82

DV接続で信号が出力できない

- DV入力を選んでいるときは再生映像が出力されませんので、他のチャンネルを選んで再生してください。46 140 141
- プログレッシブ再生を行っているときは、DV出力ができません。174

リモコンで操作できない

- リモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください。78
- リモコンの使用範囲で操作してください。52
- リモコンの電池を新しいものと交換してください。52

スピーカーから音が出ない、音が歪む

- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN」になっている場合はボリュームを上げてください。
- 一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。92
- DTS収録のDVD音声は、デジタル出力端子のみから出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーのデジタル入力端子へ接続してください。45
- DTS音声対応アンプ､またはデコーダーをお持ちでないときは､DTS音声を再生することはできません。ディスクメニュー画面、またはリモコンの音声ボタンでDTS以外の音声を選んでください。
- 音声ケーブルが正しく接続されているか確認してください。39～45
- 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
- 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
- ディスクをクリーニングしてください。26
- ディスクに記録されている音声に、オーディオ以外の音声や規定外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。

外部映像入力時にワイド画面に切り換らない

- 本機のL1～L2は、アスペクト信号(ID-1)に対応していて、ワイド切り換えを行います。よって接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。

外部映像入力時に画像が乱れる

- コピーガード入りの信号ではありませんか？22 コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

画面が縦または横に伸びている

- お使いのテレビに合わせて画面の縦横比の設定を行ってください。174
- 上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。

DVDプレーヤーで再生できない

- ビデオモードのディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。19 184
- 再生できないDVDプレーヤーがあります。18
- VRモードのディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません(ファイナライズをする必要があることもあります)。19 184

ディスクの再生で画面表示が出ない

- 初期設定のオプションの「ダビング」が「入」に設定されていませんか？
  「入」に設定されているときは、強制的に再生時の画面表示を「切」にしています。186

二カ国語の音声が切り換えられない

- ビデオモードで録画されたものは再生中に切り換えできません。
- デジタル出力の音声切り換えはできません。

DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる

- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをVTRに通して再生したり、VTRに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。39 50

テレビなどが誤動作する

- ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

電源が切れているのに信号が出力される

- 本機の電源が切れているときや予約待機時にジャストクロック機能が働くと、本機の出力端子から信号が出力されます。76

テレビ画面の表示（チャンネル表示など）が表示されない

- 画面表示が「切」になっていませんか？81

録画用ディスクに傷や汚れ等があったときは

- ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。
- ビデオモードで録画している場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が最大で約60秒ぶん損なわれることがあります。

録画したが何も録画されていない

- 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態が録画される場合があります。

録画ができない

- 録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。20 119
- ディスクが保護されていないか確認してください。156
- オリジナルのタイトル数が99になっていないか確認してください。119
- 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。22
- 予約待ちのあいだ、または予約録画中に停電がなかったか確認してください。
- 予約録画の時間が重なっていないか確認してください。139

DVD-RWディスクにビデオモードで録画できない

- Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオモードでの録画はできません。Ver1.1以降のディスクを使用してください（バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。）16

DV入出力端子に接続したカメラの映像が映らない／音が出ない／誤動作する

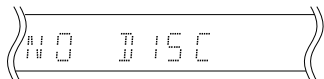
- コピーガードが入っている映像は見られません。
- 接続を確認してください。46 47 140 141
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- DVケーブルを接続し直してください。
- 「DVリンク」を切にしてみてください。186
- 「DV入力音声」を切り換えてください。187

DV入出力端子に接続したカメラが本機のリモコンで操作できない

- 「DVリンク」を「入」にしてください。186
- 接続したカメラの機種によっては、操作できないものもあります。

外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（おかしく見える）

- 「オプション」の「3D Y/C」を「切」に設定してご使用ください。187

録画/予約録画/オートスタート録画ができない

- 録画用のディスク（DVD-R/RW）をセットし、ディスク判別（LOAD）が終了したことを確認してから、録画/予約録画/オートスタート録画を行ってください。

ご注意

- 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのようなときは一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。

エラーメッセージについて

再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、本体表示部とテレビ画面に次のような表示がでます。

テレビ画面表示	本体表示部	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません	- - - - -	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てディスクトレイが自動的に出てきます。	• ディスクを確かめて入れ直してください。
地域番号が違います	――――	• リージョン番号が「ALL」以外、または「2」を含まないDVDビデオディスクを入れたとき	
ディスクが入っていません	NO DISC	• ディスクトレイにディスクが入っていないとき	
この操作はできません	――――	• 誤った操作をしたとき	―――
ディスクでこの操作は禁止されています	――――	• この取扱説明書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき	―――
つづき再生の情報が登録されていません	――――	• つづき再生の情報が登録されていないディスクで ►再生 を押したとき	―――
ディスクが保護されてます	――――	• ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした	――――	• 録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、その修復ができなかったとき	―――
ファイナライズできませんでした	――――	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
この映像は録画が許されていません	――――	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。

テレビ画面表示	本体表示部	エラーの内容	対応
これ以上タイトル録画できません	――――	• ディスクにタイトルが99タイトル録画されているとき • チャプターマークが200あるとき	• 不要なタイトルを消去してください。 • 不要なチャプターを消去してください。
このディスクは録画できません	――――	• 本機で録画できないディスク(CD-Rなど)や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
DVカメラにテープが入っていません	――――	• DV接続したデジタルビデオカメラにテープが入っていないとき	• デジタルビデオカメラにテープを入れてください。
初期化できませんでした	――――	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
ディスクが一杯です	DISC FULL	• ディスクの空き容量がないとき	• 不要なタイトルを消去してください。 • 空き容量のあるディスクを入れてください。
この映像はこのディスクでは録画できません	――――	• 「1回だけ録画可能」の放送をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRモードで初期化したDVD-RW Ver1.1以降のCPRM対応ディスクを入れてください。
DVカメラが接続されていません	――――	• デジタルビデオカメラを接続せずにDV入力にしたとき	• デジタルビデオカメラを接続し、もう一度DV入力にしてください。
――――	TIMER FULL	• 予約の件数が8番組あるとき	• 不要な予約を消去してください。
――――	ERROR	• 本機の時計合わせをしていないときに予約設定を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
		• 本機に設定されていないチャンネルで予約設定を行ったとき	• 予約チャンネルを確認して、再度設定し直してください。
ディスク修復中…	RE STORE	• 停電などにより、ディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• ディスクの修復が完了するまでお待ちください。
規定外のディスクです ディスクを取出してください	――――	• 規定外ディスクや傷などにより、録画・再生できないディスクが入っています。	• ディスクを取り出してください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）について

保証書は、「販売店名・購入日」などの記入を必ず確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買上げの販売店、またはお近くのパイオニアサービスステーションをご利用ください。
所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

修理を依頼されるとき

190〜191ページにしたがって調べていただいたうえでなお異常のあるときは、かならず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店、またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

■連絡していただきたい内容：

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：DVD レコーダー
- 型番：DVR-3000
- お買い上げ日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

■保証期間中は：

修理に際しては保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

■保証期間が過ぎているときは：

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

仕様

区分	項目		仕様
	品名		DVDレコーダー
	型名		DVR-3000
一般	電源定格		AC 100V、50/60 Hz
一般	消費電力		38W
一般	待機時消費電力		0.5W以下 （本体時刻表示切時）
一般	外形寸法（W×D×H）		420mm×362mm×82mm
一般	本体質量		5.6kg
一般	使用温度範囲		＋5℃～＋35℃
一般	使用湿度範囲		5%～85%（結露なきこと）
一般	テレビジョン方式		NTSC方式525本60フィールド
記録	記録フォーマット		DVD-VideoRecording DVD-VIDEO
記録	記録可能ディスク		DVD-ReRecordable（リライタブル） DVD-Recordable（レコーダブル）
記録	映像記録		量子化8ビット
記録	サンプリング周波数		13.5MHz
記録	圧縮方式		MPEG
記録	音声記録		量子化16ビット
記録	サンプリング周波数		48kHz
記録	圧縮方式		Dolby Digital
記録	記録時間	DVD-RW （VRモード）	FINE：約60分 SP：約120分 LP：約240分 EP：約360分 （記録時間は、4.7GBのディスクを使用したときの時間の目安です。）
記録		DVD-R・DVD-RW （ビデオモード）	FINE：約60分 SP：約120分 LP：約240分 （記録時間は、4.7GBのディスクを使用したときの時間の目安です。）
再生	再生可能ディスク		DVDビデオ DVD-ReRecordable（リライタブル） DVD-Recordable（レコーダブル） 音楽用CD　CD-R ビデオCD CD-R CD-RW （音楽用CDフォーマットのデータ MP-3ファイル形式のデータ）
チューナー	受信チャンネル	VHF	1～12ch
チューナー		UHF	13～62ch
チューナー		CATV	C13～C63ch
タイマー	プログラム数		1年8プログラム
タイマー	時計		クォーツロック、12時間デジタル表示
タイマー	停電保証時間		約1時間

つづく

仕様（つづき）

	項目	仕様
入出力端子	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸 75ΩF型コネクター
	映像入力	入力1（リア）、入力2（フロント）の2系統 ピンジャック：1 V p-p（75Ω不均衡）
	映像出力	出力1、出力2の2系統 ピンジャック：1 V p-p（75Ω不均衡）
	S映像入力	入力1（リア）、入力2（フロント）の2系統 4ピンミニDIN：Y＝1 V p-p（75Ω不均衡） C＝0.286 V p-p（75Ω不均衡）
	S1映像出力	出力1、出力2の2系統 4ピンミニDIN：Y＝1 V p-p（75Ω不均衡） C＝0.286 V p-p（75Ω不均衡）
	音声入力	入力1（リア）、入力2（フロント）の2系統 （L/R） ピンジャック：2 V rms （入力インピーダンス 22kΩ以上）
	音声出力	出力1、出力2の2系統 （L/R） ピンジャック：2 V rms （1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下）
	コントロール入力	ミニジャック入力1系統
	デジタル音声I/F出力	光コネクタ：角形光ジャック1系統 ピンジャック出力1系統：0.5 V p-p（75Ω不均衡）
	コンポーネント映像出力	Y：ピンジャック 1.0 V p-p（75Ω不均衡） C_B、C_R：ピンジャック0.7 V p-p（75Ω不均衡）
	D1/D2映像出力	Y：1.0 V p-p（75Ω不均衡） C_B、C_R：0.7 V p-p（75Ω不均衡）
	DV 入出力	4ピン（i.LINK/IEEE1394準拠）1系統
付属品	ワイヤレスリモコン1個、映像・音声コード1本、75Ω同軸ケーブル（両側F接栓ケーブル）1本、単3形乾電池2個、取扱説明書（本書）1部、保証書1部、ご相談窓口・修理窓口のご案内	

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

● 海外では使用できません。このDVDレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This DVD recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>

● あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

用語の解説

用語	説明
CATV	ケーブルテレビ（有線放送）のことです。
CMスキップ	1回押すと30秒ぶんの映像がとばし見できます。
Dolby Digital 出力レベル	DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。
DTS	デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。
VBRコントロール	Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。
インターレース（とび越し走査）	テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドと言います。）次に偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームと言います。）を作っていく方式のことです。
かんたん予約	24時間以内の番組をかんたん予約「開始」「終了」ボタンを押すだけで予約できる機能です。
コピーガード	複製防止機能のことです。著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
視聴制限（パレンタルレベル）	DVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
字幕言語	映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめます。
ジャストクロック機能［自動時刻合わせ］	放送局（NHK教育）の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回（朝7時、昼12時、夜7時）本体時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。 （上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、本体時計は修正されません。）
初期設定	本機でディスクを楽しむための設定をします。
スキップ	再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。
ズーム	テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	本機で録画した番組の1つをタイトルといいます。

用語の解説（つづき）

用語	説明
チャプター	ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。
チャンネルスキップ	本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。
つづき再生	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
デジタルガンマ	暗部の階調を補正し､暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。
デジタルスーパーピクチャー	ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。
トラック	音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。
ドルビーバーチャルサラウンド	テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、迫力のある立体音声が楽しめるサラウンド機能です。
4：3 PS パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
吹き替え音声	DVDビデオディスクの特長の一つで、オリジナルの音声（英語など）と吹き替えの音声（日本語など）を一枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。
ブルーバック	放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー（青色）画面に切り換える機能です。
プレイバックコントロール（PBC）	ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。
プログレッシブ	とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

用語	説明
マルチアングル	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）
マルチ音声	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。（マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。）
リージョン番号 （再生可能地域番号）	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
リニアPCM音声	音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リモコン番号	本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンの番号は、「RC1」「RC2」「RC3」の3種類があります。
4：3 LB レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

録画や再生時の時間表示について

本機の録画や再生時間は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1秒あたり29.9フレームの映像が送られてきます。本機では便宜上30フレームを1秒として計算しています。

このため、約0.1%時間が短く表示されます。

例えば、1時間録画を行うと、実際に1時間分録画が行われます。しかし、本機の時間表示は、「60分×0.999＝59.94分＝59分56秒」となります。

設定項目別さくいん

再生中に行う設定

ディスクの再生中に行う設定です。主に、DVDビデオを再生するときに働きます。
()内のページはリモコンのボタンで設定するときのページです。

編集に関する設定

録画を行ったDVD-R/DVD-RWを編集するときに働きます。

停止中に行う設定

ディスクの停止中、またはディスクが入っていないときに働きます。

さくいん

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

英数字

お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

● 家庭用ｵｰﾃﾞｨｵ／ﾋﾞｼﾞｭｱﾙ製品のお問い合わせ窓口　0070-800-8181-22

● カタログのご請求窓口　0070-800-8181-33

<ご注意> ● ＰＨＳ、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。

● 修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。

※ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？

- **電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。**
- **電源コードにさけめやひび割れがある。**
- **電源が入ったり切れたりする。**
- **本体から異常な音、熱、臭いがする。**

（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または、お近くのパイオニアサービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

高調波ガイドライン適合品

この取扱説明書は古紙配合率１００％再生紙を使用しています。

パイオニア株式会社　〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

TINS-4052GEZZ ②